

東金讃歌

東金市五〇年の軌跡

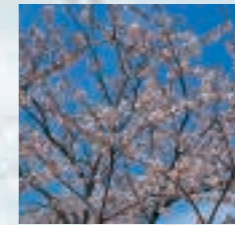
東金讃歌

東金市五〇年の軌跡

市勢要覧2004



市章
City Emblem



市の花◎ソメイヨシノ
City Flower / Somei-yoshino



市の木◎ラカンマキ
City Tree / Rakan-maki



姉妹都市◎リュエイク・マルメゾン市(フランス)
Sister City / Rueil-Malmaison, France

【表紙の絵について】

『東嘉園画卷』(飯田林齋筆)の一部分。活気あふれる茶摘みの様子を描いたもの。今から約120年前、江戸時代末期から明治中期にかけて、東金は東日本有数のお茶の産地でした。東金出身の商人・大野伝兵衛が山林を開墾して始めた東嘉園。そのお茶は、遠くアメリカまで輸出されました。(P36参照)

●目次

2 東金讃歌
誕生から50年 現在の東金市

4 第一部 市制施行50年の歩み
はじまりの詩

8 昭和29年～昭和39年 [1954年—1964年]

12 昭和40年～昭和49年 [1965年—1974年]

16 昭和50年～昭和59年 [1975年—1984年]

20 昭和60年～平成6年 [1985年—1994年]

24 平成7年～平成16年 [1995年—2004年]

28 市民50人からのメッセージ

30 第二部 東金事典

32 【地域】東金市のなりたち

34 —— 東金

38 —— 公平

40 —— 丘山

42 —— 大和

44 —— 正気

46 —— 豊成

48 —— 福岡

50 —— 源

52 【まちづくり】

54 【ISO】

55 【国際交流】

56 【教育・人づくり】

58 【文化】

60 【スポーツ】

62 【健康・福祉】

64 【子育て】

65 【自然】

66 【観光】

68 【産業】

72 【歴史】

74 【人物列伝】

76 【歳時記】

78 【施設】

80 索引

81 資料編
DATA FILE TOGANE 2004

市制施行五〇周年を迎えて

東金市は、昭和29年4月1日に誕生し、平成16年4月に記念すべき市制施行50周年を迎えました。

約3万5千人の人口で出発した東金市は、現在は6万人に達するとともに、まちの姿も人々の暮らしも大きく変わりました。

この50年間を振り返ると、昭和30年代の両総用水事業の進捗に伴う耕地整理による農業基盤の整備と近代化、小中学校の施設整備。昭和40年代の国道126号東金バイパスの整備、消防や電子計算業務等の行政事務の広域処理化、第28回国民体育大会(若潮国体ソフトボール会場)の開催。昭和50年代の東金駅東口土地区画整理事業の完成による新市街地の形成、千葉東金道路の開通。昭和60年代以降の大規模住宅開発の進展、公共下水道の供用開始、東金文化会館の完成、フランスのリユエイユ・マルメゾン市との姉妹都市締結、城西国際大学の開学、東金アリーナやふれあいセンターの完成、千葉東テクノグリーンパークの完成など、市民の暮らしにかかわる社会基盤が大きく整備されるとともに、都市構造・産業構造、ライフスタイルも日本の社会同様に大きく変化してきたことがわかります。

今後、少子高齢化や地方分権の進展により、地域での市町村行政の役割と責任はさらに大きくなりますが、先人先達の築いたこの郷土を市民とともに守り育み、未来に向けてますます発展していくことを願うものであります。



東金市長 志賀 直温

On our 50th anniversary

The city of Togane was born on April 1 in 1954. April 1, 2004 will mark the 50th anniversary of Togane's birth as a city.

At that time, the population of the new Togane City was 35,000. Today, it has reached 60,000. During this time, much in the city has changed.

Over the past 50 years, some major improvements have been made. For example, from 1955-65, the agricultural infrastructure was improved with the development of a water supply system for the city and elementary and junior high schools were modernized. The ten years from 1965-1975 saw the construction of the Togane Bypass (Route 126), the formation of a regional firefighting unit, improvement of local government, and the opening of the softball field for the Wakashio National Athletic Meet.

The period 1975-85 saw the formation of a new commercial district with the completion of the Togane Station East Entrance Development Project and the opening of the Chiba-Togane Expressway. In the ensuing years many major housing areas were constructed, the water-sewer infrastructure was developed, the Togane Culture Center was completed, a sister-city relationship was established with the French city of Rueil-Malmaison, Josai International University was opened for classes, the Togane Arena, Fureai Center were opened and the Chiba-higashi Technopark were completed. These and other developments have helped to build a strong public infrastructure and have brought about major changes in the urban or industrial structures and in the lifestyles of the people.

In the future, the continuing aging of society and the sharing of power with local governments will have an even greater impact on the role and responsibility of municipal governments. Our wish is for the government and people of Togane to work

Naoharu Shiga, Mayor of Togane

東金讃歌

誕生から50年 現在の東金市

まちづくりの出発は
人の情熱から生まれ
まちの発展には
創造力と熱意が込められました。
人は時代をつくり、まちを築き
文化を育んできました。

そして
いま東金市は、
昭和29年の市制施行から
50周年の記念すべき時を迎えます。

成熟した都市には必ず深い記憶が、
人々の想いや情熱が、残されています。
私たちの住むまちを見わたせば
まちの記憶が蘇ってきます。

東金市民憲章

昭和59年10月27日制定

わたくしたちは、
伸びゆく東金の市民としての誇りを持ち、
平和を愛し、限らない郷土の繁栄を願い、
創意と努力をもって「緑豊かな文化都市」の建設をめざし、
ここにこの市民憲章を定めます。

わたくしたち東金市民は

- 一 郷土を愛し、環境をととのえ、
住みよいまちをつくりましょう。
- 一 互いにいたわり、笑顔を忘れず、
心ふれあいまちをつくりましょう。
- 一 からだをきたえ、誇りをもって働き、
豊かなまちをつくりましょう。
- 一 きまりを守り、力をあわせて、
明るいまちをつくりましょう。
- 一 歴史を尊び、教養を深め、
香り高い文化のまちをつくりましょう。

東金市民歌

昭和40年制定

一 緑は清く豊かにて
わが房総に輝やける
住みよき文化鮮やかに
平和の姿ほほえめり
あゝ幸あれよ
吾等の東金市

二 由緒に富みて力ある
広野に地の利 人の和を
見よ精巧に織り成して
産業伸びて幾春秋
あゝ栄あれよ
吾等の東金市

三 呼べば応える勤労の
真心の華咲くところ
両総用水潤ほして
天与のみのり常にあり
あゝ永劫なれよ
吾等の東金市

作詞 白鳥 省吾
作曲 佐藤吉五郎

プロフィール

東金市は、千葉県の中東部、
九十九里平野のほぼ中央に位
置し、古くから、農業・商業
等の産業を中心に発展してき
た山武郡市の中核都市です。

首都圏の50km圏に位置し、
東関東自動車道～京葉道路～
千葉東金道路、あるいはJR
京葉線直接乗り入れの東京行き快
速電車等により都心への交通利便性の
高い地域として首都圏における役割は
高まっています。

Togane, 50 years after its birth as a city

Town planning starts with the passion of the people; a town's growth requires creativity and enthusiasm. People have created ages, built cities, and nurtured culture. With that, Togane is welcoming the 50th anniversary of its birth as a city. In matured cities, the ideas and passion of the people remain. If we look back on the history and people of our city, we will keep their memories alive.

市制施行50年の歩み

はじまりの詩

ここは、五〇年前の東金。

見渡す限りの田園地帯。

あたたかな風が

たんぼぼをやさしく揺らす。

朱色に染まった空を

二羽のひばりが心地よさそうに飛んでいる。

遠くでは笛の音が響いている。

たくさんの植木に囲まれた古い農家。

火鉢がぼちぼちと音をたてる中

御飯の香ばしい薫りが漂う。

一瞬、柱時計の振り子が止まった。

その時

新しい命が産声をあげた。

昭和二九年四月のことだった。

Chapter 1. A look back at the past 50 years

Introductory Poem

Here is the Togane of 50 years ago.
A pastoral land as far as the eye can see.
Dandelions quiver in the warm breezes.
A pair of larks soar in the crimson sky.
In the distance, the sound of a flute can be heard.
The old farmhouse stands in a forest of garden plants.
Amid the crackling of the hibachi, one can smell the delicious aroma of steaming rice.
In an instant, the pendulum of the grandfather clock has stopped.
In that instant, a new life has come into being.
The date of its birth is April 1954.

Our anticipation for a new city was getting stronger day by day.
A ray of light pierces through the darkness.
In April 1954, the city of Togane was born.
The stage for progress has been built.
The happy voices of the people reverberate as one.
The spirit of the citizens is proclaimed.
As the fluttering banner of the new city stirs a new wind,
The way is being paved to a new era.

高まる期待に
胸躍らせていた人々に
さらなる光が射し込んだ。
昭和二九年（一九五四）四月
東金市の誕生である。
躍進への舞台は整った。
人々の歓声は
やがて一つにとけ合い
東金市民の心意気を
高らかに宣言する。
はためく市旗が
新しい風を起こしながら
時代を先導し始めた。



昭和29年4月1日、全職員が市役所前に勢揃いした(1954)
Group picture of all city employees gathered in front of City Hall on April 1, 1954

東金市「発展の序章

新時代創出のエネルギーが満ちる

昭和29年4月、県下13番目の市として東金市が誕生しました。東金町と、福岡村・源村の大部分が合併し、人口3万4681人、世帯数6348戸、面積90平方キロメートルでスタート。商業のまち、農業のまち、林業のまちが一体となって、新たな田園都市への第一歩を踏み出したのです。

水事業の主要工事も完成し、東金市発展の土台が固められました。

市制施行後すぐ、行政、産業、教育の各分野で、市としての基礎づくりが一気に進められました。中学校の統合、道路網の整備、ガス事業、有線放送事業、雄蛇ヶ池浄水場建設等を次々に実施。さらに、世紀の大事業として国営で進められた両総用



八鶴湖と周辺の街並(1955頃) Hakkakuko Lake and surrounding area

鴉ヶ嶺から田園都市・東金へ

東金の市街地のほぼ中央に、海拔60〜70メートルの台地「鴉ヶ嶺」があります。ここには昔、トキが群棲していたとされ、東金という地名は「トキガネ」が変化したともいわれています。この鴉ヶ嶺の美しい自然はそのままに、まちが大きく変化したのは明治維新後のことです。明治4年の廃藩置県、同22年の町村制施行など行政制度の改革により、自治行政の基盤が確立されていきます。そして明治時代に、郵便局、警察署、税務署、高等女学校などさまざまな施設が整備され

ました。明治33年には東金・大網間に房総鉄道が開通し、大正15年には東金・片貝を結ぶ九十九里軌道が敷設されるなど、交通機関も発達しました。昭和に入ると、地方行政機関として山武地方事務所が置かれました。昭和20年代には、簡易裁判所、労働基準監督署、県立病院、商業高校などが次々と設置され、まちは発展へ向けて勢いを増していきます。そして昭和29年の合併で山武郡初の市制が施行され、九十九里平野に田園都市・東金市が誕生しました。

昭和39年 1964年 昭和29年



初代ミス東金が選ばれる(1954) The first Miss Togane
市制施行に華を添える「ミス東金」コンクールを実施。多数の応募者のなかから東金市滝の鶴田エイ子さんが第1位に選ばれました。



堀上に市営住宅20棟が完成(1956) Twenty municipal housing buildings have been completed in
外壁がグリーンの文化住宅は、市民の人気を集めました。入居希望者は非常に多く、棟数の3倍を上回る申し込みがありました。



さくらまつりの仮装行列(1956年頃) Costume parade at the Cherry Blossom Festival
昭和30年代前半のさくらまつりでは、キャラバン隊郡内一周、芸能コンクール、自衛隊楽隊の行進などでまちがにぎわい、最終日には八鶴湖畔で花火大会が催されました。



東金小学校の新校舎竣工(1955) Completion of the new Togane Elementary School
東金小学校の増築工事が行われ、近代的な学校建築様式による白亜の新校舎が完成しました。同年、豊成小学校、東金中学校の増築工事も完了しています。

1954年【昭和29年】	4月	初代市長に能勢剛就任 商工会、観光協会発足 東金市消防団設置 福祉事務所設置 東金市連合青年団発足 東金市公民館一本化 合併後初の市道改修工事(福岡・増穂線)着工
1955年【昭和30年】	9月	福俵駅新設
1955年【昭和30年】	10月	特産園芸組合、森林組合発足
1955年【昭和30年】	11月	農地交換分合計画を立案
1955年【昭和30年】	11月	第三保育所分所(第四保育所)開所 地下鉄丸の内線一部開通(戦後初)
1955年【昭和30年】	11月	第5福竜丸が水爆被爆
1956年【昭和31年】	1月	福岡地区に初の有線放送
1956年【昭和31年】	1月	東金市教育研究所設置
1956年【昭和31年】	2月	小井戸浄水場完成
1956年【昭和31年】	3月	家徳に市営住宅完成
1956年【昭和31年】	6月	市営塵埃焼却場が家徳に完成
1956年【昭和31年】	10月	第8回国勢調査、人口3万4494人、世帯数6387世帯
1957年【昭和32年】	3月	堀上に市営住宅完成
1957年【昭和32年】	3月	市営火葬場完成
1957年【昭和32年】	5月	丘山中学校を東金中学校に合併第一中学校と改称
1957年【昭和32年】	6月	図書館に山武地区教科書センター設置
1957年【昭和32年】	7月	第2代市長に布施六郎就任
1957年【昭和32年】	10月	市内初の給食施設、正気小学校に完成
1957年【昭和32年】	10月	第五(福岡)保育所認可
1957年【昭和32年】	12月	ガス事業認可、供給事業具体化によるガスホルダー建設 水俣病患者の存在が報告され、水俣病が公式に確認 国際連合に加盟
1957年【昭和32年】	3月	市制施行後、初の市議会議員選挙実施
1957年【昭和32年】	3月	上宿に市営住宅完成
1957年【昭和32年】	4月	雄蛇ヶ池浄水場完成
1957年【昭和32年】	4月	市営ガス供給開始
1957年【昭和32年】	7月	公益質屋業務開始



第2ガスホルダーが完成(1960)
Completion of the No. 2 gas holder

昭和32年から市営によるガス供給が開始され、昭和35年には第2ガスホルダーが完成しました。



中央公民館が完成(1963)
Completion of the Central Public Hall

内山常治郎市長(当時)が私財を投じて中央公民館を建設し、市に寄贈しました。209坪の館内には、500人収容の大ホール、48畳敷の大広間、応接室、調理室があり、会議や講習会、結婚式などに利用されました。



ヘリコプターを利用した水稲直播栽培事業(1963)
A helicopter is used to sow rice seeds

国による水稲直播試験の対象地として、全国で東金市ほか9か所が選ばれました。市の農業構造改革事業の一環として、種もみを空中から播種する試験を実施。後日、除草剤、防除剤、追肥などのヘリコプター散布も行われました。



中学校の統合完了(1960)
Junior high schools successfully consolidated

市立第二、第三中学校が相次いで竣工し、7つの中学校が3校に統合されました。これにより市制施行による重要施策の一つ、5か年計画として進められてきた中学校の統合が完了しました。



有線放送が業務再発足(1963)
After a period of being out of service, the public announcement system was restarted

老朽化した有線放送施設が改修され、10月に開通。有線放送電話で全市が結ばれました。市の広報活動を効果的に進めるうえでも、当時重要な施設でした。



雄蛇ヶ池浄水場完成(1957)
Completed Ojagaike Water Treatment Plant

水道工事が完成し8月から各戸に給水が行われました。揚水ポンプで山の頂上に水を揚げ、浄水場を通り、自然流下で各家庭に水が流れるしくみでした。



両総用水事業による初通水(1957)
The first water flows in the Ryoso Water Supply Project

八鶴湖と東金城址の裏山を抜け、台方へ至る東金隧道(39号トンネル)が完成し、通水試験が行われました。多くの市民が、利根川の水が初めて台方に届く瞬間を見守りました。



丸山遺跡を発掘(1958)
Excavation of the Maruyama ruins

江戸時代から明治時代にかけて茶畑だった大豆谷丸山の畑地を、トマト栽培のため耕したところ、土器や焼土、鉄滓などが掘り出されました。発掘調査で竪穴住居跡が発見され、出土品から約1500年前の遺跡と考えられてい



スクールバス「青い鳥」(1958)
"Bluebird" school bus

中学校統合に伴い、丘山地区からの遠距離通学者のためスクールバス「青い鳥」が運行されました。

1964年【昭和39年】	10月	有線放送施設改修工事完了
	10月	黒部第4ダム完成
	7月	米英ソ、部分的核実験禁止条約調印
	7月	ケネディ米大統領、テキサス州ダラスで暗殺
1月	1月	第三中学校屋内体育館完成
4月	4月	水道工事、市直営から指定工事店制度へ
	4月	県無形民俗文化財指定に北之幸谷の獅子舞
	4月	第4代市長に内山常治郎再任
	4月	第5代市長に能勢剛就任
	4月	市内農協合併推進委員会発足
	4月	東海道新幹線、東京〜新大阪間開業
	4月	東京オリンピック開催
2月	2月	東金電報電話局ダイヤル化
3月	3月	第二中学校屋内体育館完成
4月	4月	正気小学校改築工事竣工
5月	5月	中央公民館完成
10月	10月	県無形民俗文化財指定に東金ばやし(い若会・押堀雷ばやし)
1963年【昭和38年】	11月	豊成小学校に給食施設完成
	11月	東京都、世界初の1000万都市へ
	11月	戦後初国産旅客機YS-11誕生
1962年【昭和37年】	2月	公平小学校に給食施設完成
	2月	源小学校に給食施設完成
	2月	交通安全都市宣言
	2月	豊成小学校に給食施設完成
	2月	東京都、世界初の1000万都市へ
	2月	戦後初国産旅客機YS-11誕生
1961年【昭和36年】	12月	第二ガスホルダー完成
	12月	日米新安全保障条約調印
	12月	カラーテレビ放送開始
1960年【昭和35年】	12月	東金商工会議所設立
	12月	丘山小学校に給食施設完成
	12月	し尿処理場完成
	12月	水稲集団防除をヘリコプターで初実施
	12月	ソ連、世界初の有人衛星打ち上げ成功
1959年【昭和34年】	9月	東金市区長会発足
	9月	南極昭和基地建設開始
	9月	ソ連、世界初の人工衛星打ち上げ成功
	9月	百円硬貨発行
1958年【昭和33年】	1月	スクールバス「青い鳥」運行
	2月	両総中部土地改良区設立
	4月	市営有線事業発足
	4月	東金商工会議所設立準備会開催
	9月	台風22号により東金小学校校田間分校崩壊、死者2名負傷者1名
	9月	東金小学校嶺南分校新築
	11月	インスタントラーメン登場
	11月	一万円札発行
	11月	東京タワー完成
	11月	国民健康保険法公布
	11月	岩戸景気始まる(〜61年)
1957年【昭和32年】	1月	求名地区給水開始
	4月	「中学校三校案」策定
	4月	八鶴湖公園開設
	5月	東金小学校に給食センター完成
	6月	市イチョゴ組合発足
	9月	東金ロータリークラブ誕生
	9月	メイトル法施行
	9月	皇太子明仁親王、正田美智子さん御成婚
	9月	国民年金法公布
	9月	伊勢湾台風で死者行方不明5101人
1956年【昭和31年】	3月	市プロウ組合発足
	3月	市消防組合発足
	4月	第二中学校(現東小)完成
	5月	第三代市長に内山常治郎就任
	7月	第三中学校(現正気小)完成により、中学校の統合終了
	10月	第9回国勢調査、人口3万2826人、世帯数6515世帯

1964年【昭和39年】	10月	有線放送施設改修工事完了
	10月	黒部第4ダム完成
	7月	米英ソ、部分的核実験禁止条約調印
	7月	ケネディ米大統領、テキサス州ダラスで暗殺
1月	1月	第三中学校屋内体育館完成
4月	4月	水道工事、市直営から指定工事店制度へ
	4月	県無形民俗文化財指定に北之幸谷の獅子舞
	4月	第4代市長に内山常治郎再任
	4月	第5代市長に能勢剛就任
	4月	市内農協合併推進委員会発足
	4月	東海道新幹線、東京〜新大阪間開業
	4月	東京オリンピック開催
2月	2月	東金電報電話局ダイヤル化
3月	3月	第二中学校屋内体育館完成
4月	4月	正気小学校改築工事竣工
5月	5月	中央公民館完成
10月	10月	県無形民俗文化財指定に東金ばやし(い若会・押堀雷ばやし)
1963年【昭和38年】	11月	豊成小学校に給食施設完成
	11月	東京都、世界初の1000万都市へ
	11月	戦後初国産旅客機YS-11誕生
1962年【昭和37年】	2月	公平小学校に給食施設完成
	2月	源小学校に給食施設完成
	2月	交通安全都市宣言
	2月	豊成小学校に給食施設完成
	2月	東京都、世界初の1000万都市へ
	2月	戦後初国産旅客機YS-11誕生
1961年【昭和36年】	12月	第二ガスホルダー完成
	12月	日米新安全保障条約調印
	12月	カラーテレビ放送開始
1960年【昭和35年】	12月	東金商工会議所設立
	12月	丘山小学校に給食施設完成
	12月	し尿処理場完成
	12月	水稲集団防除をヘリコプターで初実施
	12月	ソ連、世界初の有人衛星打ち上げ成功
1959年【昭和34年】	9月	東金市区長会発足
	9月	南極昭和基地建設開始
	9月	ソ連、世界初の人工衛星打ち上げ成功
	9月	百円硬貨発行
1958年【昭和33年】	1月	スクールバス「青い鳥」運行
	2月	両総中部土地改良区設立
	4月	市営有線事業発足
	4月	東金商工会議所設立準備会開催
	9月	台風22号により東金小学校校田間分校崩壊、死者2名負傷者1名
	9月	東金小学校嶺南分校新築
	11月	インスタントラーメン登場
	11月	一万円札発行
	11月	東京タワー完成
	11月	国民健康保険法公布
	11月	岩戸景気始まる(〜61年)
1957年【昭和32年】	1月	求名地区給水開始
	4月	「中学校三校案」策定
	4月	八鶴湖公園開設
	5月	東金小学校に給食センター完成
	6月	市イチョゴ組合発足
	9月	東金ロータリークラブ誕生
	9月	メイトル法施行
	9月	皇太子明仁親王、正田美智子さん御成婚
	9月	国民年金法公布
	9月	伊勢湾台風で死者行方不明5101人
1956年【昭和31年】	3月	市プロウ組合発足
	3月	市消防組合発足
	4月	第二中学校(現東小)完成
	5月	第三代市長に内山常治郎就任
	7月	第三中学校(現正気小)完成により、中学校の統合終了
	10月	第9回国勢調査、人口3万2826人、世帯数6515世帯

近代化の足音が響く

躍進へのカギを握る 都市基盤の整備

日本の産業経済が急成長した昭和40年代。東金市では新たな時代の到来を見据え、都市基盤の整備が積極的に進められました。地域発展の土台となる道路・

交通網の整備をはじめ、工業団地への企業誘致、土地改良など、近代化への歩みが加速しました。また、九十九里地域水道企業団の事業開始、山武郡市広域消防の発足と、広域行政が充実していったのもこの時期です。

市内では、統合中学校、東金青年の森公園、老人福祉センター、各地区の児童遊園や青年館などが次々に建設されてい



自転車で渡れる県下初の横断歩道橋(1973)
The first combination bicycle/pedestrian bridge in Chiba

交通量の多い都市に 安全な通学路を

東金市が最も力を入れてきたことの一つに学校教育があげられます。昭和40年代、小学校は12校から8校に、中学校は3校から1校に統合されました。教育施設と教育内容の両面で充実が図られるなか、重要な課題とされたのが通学路の整備です。

その背景には、都市化が進むにつれて車の交通量が増え、市民生活と交通事故対策が切り離せない問題となったことがあります。当時の広報とうがねでも、毎月のように交通安全を呼びかけていました。とくに、子どもたちが安全に学校へ通えるよう、さまざまな取り組みに力が注がれています。各小学校では、新入学児童への交通指導を徹底す

るとともに、全児童に交通ルールを教える移動交通安全教室を実施。丘山小学校の校庭には、交通模擬道路がつくられています。ほかにも、小中高校生を対象とした「東金署管内交通安全音楽コンクール」なども行われていました。

交通指導と同時に、通学路となる市道の舗装や補修を進めたり、台方と谷地区を結ぶ谷トンネルを整備しました。さらに、丘山小学校前などに横断歩道橋が完成しました。また、統合により生徒数1500名となる東金中学校では、学校の前に、自転車を押して渡ることができる横断歩道橋がつけられました。こうして、都市に暮らす子どもたちの安全が守られました。



市制施行10周年・市庁舎落成記念式典(1965)
Ceremony commemorating the 10th anniversary of the Togane municipal government and the completion of Togane's new City Hall

11月6日、新庁舎前広場に特設された式場には680名あまりの参加者が集まりました。式典を記念して青空にいつせいに放される5色の風船。このあと10日間は文化展覧会や自動車ショー、NHKの公開放送など盛りだくさんの記念行事が行われ、祝賀ムード一色となりました。



新型救急車「市民号」を配備(1968)
"Shimingo" a new type of ambulance, is put into service
市内の各種団体や市民からの寄付で購入され、「市民号」と命名されました。1月31日から消防署救急隊が使用を開始しました。

昭和49年 1974年 昭和40年 1965年



悪夢の一夜、台風34号の被害(1967)
Damage from the nightmarish night when Typhoon 34 struck

10月28日未明、山武地域南部を襲った台風34号によって丘山小学校が倒壊。市民にかつてない恐怖と深刻な被害をもたらしましたが、自衛隊員による復旧作業など、迅速な復旧につとめました。



自転車の安全な乗り方で東金小が関東一に(1969-1970)
Togane Elementary School wins the Bicycle Safety Competition for the Kanto area

交通安全教育の一環として、全国規模で開催される「自転車の安全な乗り方コンクール」。その関東大会で、県代表の東金小チームが2年連続で優勝旗を手に入れました。

1965年【昭和40年】	議員定数を26人に削減した最初の市議会議員選挙	1967年【昭和42年】	東金市消防署開設
3月	城西分校完成	4月	東金市外二町清掃組合設立
6月	両総用水工事竣工式	8月	東金市文化財審議委員会設立
9月	東金市民歌制定	10月	東金市東金農協発足
10月	第10回国勢調査、人口3万1922人、世帯数6900世帯	12月	東金市中小企業資金融資条例制定
11月	市制施行10周年記念及び市庁舎現第1庁舎落成記念式典	12月	国道126号(山田〜家ノ子)交通安全モデル区指定
1966年【昭和41年】	米軍機の北ベトナム爆撃開始	1月	東金ライオンクラブ結成
12月	朝永振一郎氏ノーベル物理学賞受賞	2月	東金市東金農協発足
1967年【昭和42年】	ザ・ビートルズ来日	3月	東金市東金農協発足
1968年【昭和43年】	日本の人口1億人を突破	4月	東金市東金農協発足
1969年【昭和44年】	3億円事件	5月	東金市東金農協発足
1970年【昭和45年】	川端康成氏ノーベル文学賞受賞	6月	東金市東金農協発足
1971年【昭和46年】	小沼田工業団地連絡協議会設立	7月	東金市東金農協発足
1972年【昭和47年】	大和小学校、東金小学校に編入	8月	東金市東金農協発足
1973年【昭和48年】	城西児童遊園開設	9月	東金市東金農協発足
1974年【昭和49年】		10月	東金市東金農協発足
1975年【昭和50年】		11月	東金市東金農協発足
1976年【昭和51年】		12月	東金市東金農協発足

The footsteps of modernization are echoing

From 1965 to 1975, Japan went through a period of rapid economic growth. During this time, work progressed on Togane's infrastructure. A road and transportation network was developed, new industries were attracted to the area, and land improvements were made. In addition, the Water Authority opened for business, a regional firefighting unit was formed, and local government was improved.

The city saw the construction of the unified junior high school, the Togane Seinen-no-Mori Park, the Senior Welfare Center, and various playgrounds and youth centers. In this way, Togane emerged as one of the core cities of the

昭和49年 1974年 ◀ 1965年 昭和40年



東金線電化開通の祝賀式(1973)
Celebrating the electrification of the Togane Line
東金線の電化記念として、9月26日祝賀式が行われ、10月1日から電車の運行が始まりました。



山武郡市振興センターが完成(1972)
Completion of the Sambu City Promotion Center

市役所隣に、広域行政の拠点となる振興センターが建設されました。山武郡市広域行政組合は1市6町1村をもって組織され、さまざまな共同事務を効率的に行えるようになりました。



天皇・皇后両陛下が若潮国体のソフトボール会場に(1973)
The Emperor and the Empress watching a softball game at the Wakashio National Athletic Meet

第28回国民体育大会(若潮国体)のソフトボール競技が、10月15～18日の4日間にわたって市内3会場で繰り広げられました。15日には天皇・皇后両陛下がご観戦され、市民の大歓迎を受けられました。



コンバインで作業率が急上昇(1970頃)
Combines have greatly improved harvest yields

農業の近代化を集団の力で進めようと、生産組合で稲を刈り取るコンバインや、乾燥から袋詰めまで素早くできる機械を導入。刈り取り、脱穀、乾燥、出荷までの省力化を実現しました。



全国でも珍しい婦人消防隊(1972)
Women fire fighters are an uncommon sight in Japan

この頃、婦人消防隊も活躍。全国婦人消防操法大会では、市内の婦人消防隊による模範演技が行われました。



スイスの若者たちと交流(1970)
An exchange with young people from Switzerland

世界青少年交流協会の主催で、スイスからの視察団(男性12名、女性15名)が東金市を訪れました。3日間の滞在中、片貝海岸での海水浴、学校見学や会社訪問など、市民との交流を楽しみました。



市制施行20周年・東金中学校落成記念式典(1974)
Ceremony commemorating the 20th anniversary of municipal government and the completion of Togane Junior High School

市制施行20周年および東金中学校落成の記念式典が、新築された東金中学校体育館で盛大に行われました。



千葉テレビで郷土芸能を紹介(1971)
Program on local arts broadcast on Chiba TV

県域民間放送局として開局したばかりの千葉テレビに、市民50名が出演。北之幸谷の獅子舞、東金ばやしをはじめ、市民歌や東金首頭を披露しました。



老人福祉センターオープン(1973)
Opening of Senior Welfare Center

高齢者の憩いの場として、老人福祉センターがオープンしました。舞台付きの大広間などがあり、センターでは長寿会などのさまざまな活動が行われています。

1974年(昭和49年)	1973年(昭和48年)	1972年(昭和47年)	1971年(昭和46年)	1970年(昭和45年)
<ul style="list-style-type: none"> 4月 山武郡市広域消防発足 4月 市史編さん事業開始 4月 東金市東金農協に加盟の正気、豊成、福岡地区「山武農協」に加盟 5月 県立東金養護学校開校 5月 松之郷久我台に、県立東金商業高等学校移転 7月 新宿・山口に児童遊園開設 7月 統合した東金中学校校舎完成 7月 城西・東、正気小がそれぞれ旧一・二・三中へ移転 10月 東金線電化完成 10月 第28回国民体育大会のソフトボール会場 10月 天皇皇后両陛下運動公園にお立寄り 10月 老人福祉センターオープン 10月 円、変動相場移行 10月 第一次石油ショック 10月 江崎玲央奈氏ノーベル物理学賞受賞 	<ul style="list-style-type: none"> 3月 福俵に市営住宅完成 3月 薄島・北之幸谷に児童遊園開設 3月 正気幼稚園と城西幼稚園開設 4月 松之郷に県立東金青年の家開設 4月 山武郡市振興センター完成 4月 東金青年の森公園野球場オープン 7月 第7代市長に石橋一弥再任 7月 名譽市民に能勢剛氏 7月 東金駅で東金線電化のクワ入り 11月 札幌冬季オリンピック開催 11月 連合赤軍あさま山荘事件 11月 沖縄返還 11月 田中首相訪中、日中国交回復 	<ul style="list-style-type: none"> 1月 東金小学校が全日本交通安全協会から交通安全優良校として表彰 3月 「東金市基本構想」策定 3月 「東金市総合計画(基本計画)」策定 4月 県立東金病院に血液センター出張所開設 4月 東金保健所庁舎現在地に移転 4月 母子保健推進員制度発足 6月 東金青年会議所創立 10月 東金文化団体協議会結成 12月 九十九里地域水道企業団設立 12月 マクドナルド銀座1号店 12月 円、初の切り上げ 12月 ポウリングブーム 	<ul style="list-style-type: none"> 11月 市の木ヲカノマキ指定 11月 福俵児童遊園開設 12月 大阪万国博覧会開催 12月 日航よど号乗っ取り事件 1月 運動公園整地作業(自衛隊の協力)開始 5月 農村集団自動電話開通(有線放送送話業務廃止) 6月 武射田児童遊園開設 7月 新千葉カントリー倶楽部オープン 10月 第11回国勢調査、人口3万2065人、世帯数7411世帯 	<ul style="list-style-type: none"> 6月 東金市植木センター開場式 7月 県立東金病院業務開始 7月 市史跡指定に日吉神社表参道杉並木 7月 市史跡指定に丸山遺跡 10月 東名高速道路全線開通 10月 米アポロ11号人類初の月面着陸成功

都市の成熟へ向けて

環境と調和しながら 生まれ変わる街並み

昭和50年代、住みよい緑園都市の実現に向けて、生活環境や教育施設の整備が進められていきました。

東金駅東口の区画整理事業により、市の表玄関は近代的な街並みに生まれ変わっています。市内には緑花木センターや中央公民館、東金図書館など、暮らしを豊かにする施設がオープンしました。また、下水道工事やガス拡張工事など、都市生活を支える事業も着々と進行。さらに、市内全域の小学校で新校舎や体育館が次々と完成し、子どもたちの教育環境も充実しました。



東金駅前に立看板を設置(1977) Installation of an information sign in front of Togane Station

近隣都市からの人口流入も増え、東金市の都市化が加速してまいります。

市民みんなの手で まちをきれいに

「東金市をきれいにする運動」が、市をあげて行われることになったのは昭和52年。都市化が進むにつれ、増え続けるゴミ。当時、市内から出るゴミは年間約6千トンにのぼりました。そのため、まちの美化やゴミ減量に取り組んだのです。

まず、市では市民からポスターと標語を募集。市役所庁舎に標語の垂幕を掲げ、標語入り立看板を市内35か所に設置しました。同年、「東金市街をきれいにする会」が発足し、多くの市民が空き缶拾い、側溝のヘドロあげ、草刈り、東金駅構内や周辺の清掃などに参加しています。

昭和53年には3月、6月、10月を「環境月間」と定め、全市一斉に、市民が各地区を清

掃するようになりました。ゴミについては市が計画収集を行い、東金市外二町清掃組合で処理されていました。再資源化や処理費用削減のため、広報紙で毎号のように、生ゴミの水切りや不燃物の分別を呼びかけています。

昭和57年には、ドライバーにゴミ袋を配布し、空き缶のポイ捨て防止を訴えました。当時、全国で投げ捨てられる空き缶は年間百億個以上といわれ、車からのポイ捨てが社会問題となっていたためです。昭和59年に「花いっぱい運動」が始まり、クリーン(清潔)でグリーン(緑豊かな環境づくり)をめざしました。このように美しい東金市は、住民参加で、住民が主役となつてつくりあげてきたのです。



第1回市民歩け歩け大会開催(1975)
First Citizens' Walkathon

だれもが気軽に健康づくりをしながら、市内の名所や史跡めぐりができる歩け歩け大会は、この年、体育の日記念行事としてスタートしました。第1回大会には、早野尚治市長(当時)をはじめ市民約200人が参加しました。



東金市緑花木センターオープン(1976)
Grand opening of Plant Center

良質の花木を気軽に買い求めることができる緑花木センターがオープンしました。約2万m²の敷地内に四季折々の花や緑が揃い、定期的に植木や盆栽のセリ市も開催。八角形のシンボルタワーは屋内展示場です。

昭和59年
1984年
昭和50年



山武郡市消防本部にレンジャー部隊誕生(1976)
The birth of the Ranger Brigade of Sambu Firefighting Unit

高層ビル火災、高架道での交通事故、工事現場や工場内での特殊事故、水難事故などの災害時に出勤し、人命の救助・救出にあたるレンジャー部隊が発足しました。隊員は、数多い消防職員の中から選ばれました。



第1回やっさまつり開催(1977)
The 1st Yassa Festival

お年寄りから子どもまでだれでも歌え、すぐ踊れる「やっさまつり」が開催されました。全市民の心がふれあう、新しいふるさとづくりをめざす市民のお祭りが誕生しました。

1975年【昭和50年】	2月 第8代市長に早野尚治就任	3月 公共下水道事業に着手	10月 第12回国勢調査 人口3万3406人、世帯数8364世帯
1976年【昭和51年】	12月 山陽新幹線、岡山〜博多間開業	12月 沖縄国際海洋博開催	12月 第1回先進国首脳会議(ランブイエ)
1977年【昭和52年】	3月 豊成小学校屋内体育館完成	4月 源幼稚園開園	3月 図書館を東金1163番地に移転
1978年【昭和53年】	4月 東金市緑花木センターオープン	5月 鶴嶺小学校新校舎完成	4月 山武郡市森林組合発足
5月 東金市職業相談所開設	6月 「東金市長期計画」策定	3月 東金市森林組合発足	3月 図書館を東金1163番地に移転
6月 東金市が法務省から人権モデル地区に指定	9月 市天然記念物指定に墨染桜	4月 東金市緑花木センターオープン	3月 山武郡市森林組合発足
8月 第1回やっさまつり開催	10月 市無形民俗文化財指定に新宿囃子	5月 鶴嶺小学校新校舎完成	3月 山武郡市森林組合発足
11月 領海12カイリ、漁業専管水域200カイリ	11月 北海道、有珠山噴火	6月 「東金市長期計画」策定	3月 山武郡市森林組合発足
1979年【昭和54年】	11月 王貞治選手、世界記録756号ホームラン	9月 石橋一弥前市長衆議院議員当選	3月 山武郡市森林組合発足
11月 サンピア前に東金中央公園完成	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	6月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足
9月 三笠宮殿下を迎え30周年記念県レクリエーション大会開催	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足
8月 中央公民館完成	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足
5月 健康センター業務開始	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足
3月 東金駅東口駅前広場完成	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足
3月 豊成小学校新築	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足
11月 サンピアオープン	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足
11月 市天然記念物指定に八坂神社の櫻・銀杏	9月 鹿兒島県で5つ子誕生	9月 市天然記念物指定に墨染桜	3月 山武郡市森林組合発足

Working to bring Togane to maturation

The Togane Station East Entrance Project added a new face to the city. During this time, new and useful facilities were opened, including the Greenery Exhibition Center, the Central Public Center and Municipal Library. At the same time, sewer lines were built and gas lines expanded to make daily life in Togane more comfortable. And new schools and gymnasiums were built to upgrade education facilities.

The opening of the Chiba-Togane Expressway shortened traveling time to Tokyo and accelerated Togane's development.

昭和59年
1984年
昭和50年
1975年



三ヶ尻に最新式のごみ焼却場が完成(1982)
Completion of the high-tech incinerator at Mikajiri

臭気、大気汚染、水質汚濁、騒音などの公害防止対策がとられた、東金市外二町清掃組合ごみ焼却場が完成しました。処理能力はこれまでの3倍強となりました。
(平成2年4月1日、東金市外三町清掃組合となる)



アジアアマチュアカバディ連盟選手団来訪(1981)
Visiting of an Asia Amateur Kabaddi team

日本初のカバディ紹介から2年後のこの年、インド、ネパール、バングラディッシュの3か国で構成されたカバディ連盟選手団41名が来訪。東金市内を中心とした山武郡内の小・中学校で模範試合と実技指導を行いました。



市制施行30周年記念式典(1984)
Ceremony commemorating the 30th anniversary of municipal government
10月27日、約550人の出席のもとに東金中学校体育館で市制施行30周年記念式典が開催されました。式典では、記念して制定された「東金市民憲章」が発表されました。



県立農業大学校開校(1979)
Ceremony marking the opening of Chiba Prefectural College of Agriculture

全国で初の農業大学校が、東金市に開校しました。各種の実習教育も充実し、地域農業のリーダーを養成しています。



東金中央公園が完成(1978)
Completion of Togane Central Park

旧東金小学校校庭跡地の約6,400m²につくられた中央公園は、市における初の本格的な都市公園事業でした。滝や池がある日本式庭園と、遊具のある児童園が整備されました。



東金駅東口の駅前広場が完成(1978)
Completion of the plaza in front of Togane Station

広場中央のロータリーにはマツとマキ、駅広場および18m道路の歩道にはアオギリ、バイパスの歩道にはアカシア、その他の道路の歩道にはコブシ、ハクモクレン、アメリカカエデなどを植樹。緑園都市の顔が完成しました。



大相撲東金場所力士に挑戦!(1979)
Children challenge sumo wrestlers to a "match" at the Togane Sumo Tournament

4横綱、2大関など本場所と同じ力士が出演しました。高見山関などの有名力士と子どもたちの取り組みも行われ、東金中学校前広場に詰めかけた数千人の観客から、大きな歓声がわきました。



念願の千葉東金道路が開通(1979)
The long-awaited opening of the Chiba-Togane toll road

千葉市と東総、九十九里地域を結ぶ千葉東金道路は、東金と東京方面を結ぶ大動脈となります。約13年もの歳月を要した大事業がついに完成し、地域のさらなる発展に期待が寄せられました。



中学生による初の模擬議会(1983)
Junior high school students hold a mock municipal assembly
社会科学習のひとつとして、中学生28人が1日市議会議員を体験。109人の生徒が傍聴人として参加しました。市からは市長はじめ全課長が出席し、会議は市議会会議規則に従って本物そっくりに進められました。

1984年【昭和59年】	3月	源公民館完成
	4月	第三保育所完成
	11月	第10代市長に野口洋一就任
	4月	市営カス西中供給所完成
	11月	500円硬貨発行
	10月	東北新幹線・上越新幹線開業
	8月	テレホンカード登場
1983年【昭和58年】	10月	中国農業婦人代表団東金市訪問
	8月	市史跡指定に願成就寺五輪塔
	10月	中学生による初めての模擬議会開催
	8月	「おしん」ヒット
	8月	東京アイズニールランド開業
	8月	日本海中部地震M7.7
1984年【昭和59年】	2月	広瀬に市営住宅完成
	3月	青少年育成東金市民会議結成
	6月	豊成三区児童遊園開設
	4月	市の花「ソメイヨシノ」指定
	4月	市有形文化財指定に八坂神社の神使(牛一対)
	6月	市有形文化財指定に本松寺鐘楼
	7月	丸山公園開設
	10月	市制施行30周年記念式典
	7月	「東金市民憲章」制定
	7月	植村直己、マッキンリー冬季単独登頂成功
	7月	グリコ森永事件
	7月	千円・5千円・1万円の新札発行

1982年【昭和57年】	3月	石井清一郎記念奨学基金設置
	1月	南公園開設
1981年【昭和56年】	1月	正気公民館・豊成公民館完成
	1月	東金市「青色申告都市」宣言
	2月	東公園開設
	2月	大和スポーツ広場完成
	2月	東金図書館現所在地に完成
	4月	市有形文化財指定に法光寺關閻王座像、山部赤人座像
	5月	市有形文化財指定に法光寺關閻王座像、山部赤人座像
	6月	「東金市長期総合計画」策定
	10月	アジアアマチュアカバディ連盟選手団来訪
	12月	市有形民俗文化財指定に極楽寺三社神社絵馬
	12月	中国残留日本人孤児47人が初来日
	12月	福井謙一氏ノーベル化学賞受賞
1980年【昭和55年】	12月	市無形民俗文化財指定に小野表谷鞆子舞
	12月	中央公園に関寛齋胸像建立
	10月	モスクワオリンピック日本不参加
	10月	イラン・イラク戦争
	10月	市無形民俗文化財指定に小野表谷鞆子舞
	10月	第13回国勢調査、人口3万5603人、世帯数9270世帯
	5月	農村集団自動電話、普通電話に切り替え
	4月	第1回東金市民の翼が訪中
	4月	第13回国勢調査、人口3万5603人、世帯数9270世帯
	3月	北公園開設
	3月	丘山公民館・福岡公民館完成
	3月	西公園開設
	3月	農村集団自動電話、普通電話に切り替え
	3月	第1回東金市民の翼が訪中
	3月	第13回国勢調査、人口3万5603人、世帯数9270世帯
	3月	東京で先進国首脳会議
	12月	第二次石油ショック
	12月	東金駅に跨線人道橋完成
	12月	中学校で実技指導
	11月	インドの国技カバディが日本に初めて紹介され、東金
	11月	第1回市民旅行
	10月	大相撲東金場所
	9月	東金電報電話局(別館)完成
	9月	家之子に県立農業大学校開校
	5月	大相撲東金場所
	3月	千葉東金道路開通
	2月	東金ユネスコ協会設立
	2月	第9代市長に早野尚治再任
1979年【昭和54年】	12月	丘山小学校・源小学校屋内体育館完成
	12月	成田空港開港
	12月	宮城県沖地震M7.5
	12月	日中平和友好条約締結

文化都市への飛躍

次々と始動するビッグプロジェクト

21世紀を展望して「東金市新総合計画」が策定されたのは昭和61年。活力と魅力に満ちた生活文化都市へ向けて、セントラルパーク構想、テクノグリーンタウン構想、アベニュー構想、生涯学習体系の確立という重要なプロジェクトが動き始めました。

東金市は都心への通勤圏となり、人口は急激に増加。平成5年には、市の人口が5万人を突破しました。この時期、3つの小中学校が相次いで開校し、城西国際大学も開学しています。文化の殿堂と呼ばれるにふさわしい東金文化会館も完成。また、フランスのリユエイユ・マルメゾン市と姉妹都市締結をするなど、国際交流も盛んになりました。東金市が文化都市としてめざましく発展し、大きく飛躍した時期です。



市民の期待を集めて開館した東金文化会館(1987) Grand opening of the long-awaited Togane Bunka Kaikan

文化発信のステージ 東金文化会館

最高の技術と最新の設備を備えた東金文化会館が、昭和62年7月1日に完成。東金市民のみならず、広く山武圏域の市民文化・芸術活動の拠点となる施設のオープンは、熱い注目を浴びました。

「緑と太陽の広場」と名付けられた前庭に立つモニュメントは、メビウスの輪。東金市の無限の可能性を表現しています。館内には、1215席の大ホールと340席の小ホールをメインに、展示室、こども科学館、会議室などがあり、コンサート、演劇、映画など、幅広い文化活動の新たな舞台となります。

完成を記念して、深沢亮子ピアノ演奏会、NHKのど自慢公開録音、読売日本交響楽

団コンサートなどが行われ、7月いっぱい開館記念イベントが続きました。その後、東金市文化展や文化芸術大会など、市民にとってかけがえない発表の場としても定着しています。

また、こども科学館の併設も大きな特徴の一つ。最先端の科学技術を学習できる場として、パソコンをはじめハイテク機器が並んでいます。ここでは体験教室やコンピュータ教室が開催され、工作や実験を通して科学に親しむ子どもたちの姿が見られます。文化を育むことを願ってつくられた文化会館は、文化都市・東金を創造する拠点ともいえる大切なホールです。



浄化センターが完成(1985) Completion of the water treatment center

標準活性汚泥法を取り入れた近代的な施設が完成しました。悪臭や環境破壊の原因になる生活雑排水も、地下の污水管を通してここに送られることで、きれいな水に生まれ変わり、自然の中に還っていきます。



日本で2番目につくられたBMX国際公認コース(1986) Japan's second internationally recognized BMX course 丸山公園に隣接するこのコースは、国内で貴重な常設コースでした。スタート台は下り傾斜30度、1周400mで、国際大会も開催されました。このコースは現在はありません。



家徳スポーツ広場が完成(1987) Completion of Katoku Sports Grounds

多目的グラウンドとテニスコートのある家徳スポーツ広場が完成しました。市民のスポーツの拠点として広く利用されました。



東金文化会館オープン(1987) Opening of Togane Bunka Kaikan

こけら落としのセレモニーで、岩井半四郎氏による「寿三番叟」が披露されました。また、野口洋一市長(当時)による大鼓演奏なども行われ、華やかに落成を祝いました。

1985年【昭和60年】	1986年【昭和61年】	1987年【昭和62年】	1988年【昭和63年】
10月 青函トンネル・瀬戸大橋開通 9月 カバディ選手団東中学校で模範試合 6月 市史跡指定に田間城址 6月 市史跡指定に文化財指定に家之子妙宣寺大絵馬 3月 房総の魅力500選の中に「雄蛇ヶ池・日吉神社の森・食虫植物群落・御成街道・東金公園と八鶴湖・丸山公園」とBMX国際公認コース・東金ばやし・やっさまつり・いちご・積・金山寺味噌ひしお・ゆず羊羹」選ばれる 3月 市有形民俗文化財指定に家之子妙宣寺大絵馬	12月 公共下水道供用開始 9月 東金福祉作業所開設 3月 第14回国勢調査、人口3万8513人、世帯数1万373世帯 12月 「東金市新基本構想」策定 12月 市無形民俗文化財指定に武射神社夏越の神事 1月 市無形民俗文化財指定に幸田獅子舞(羯鼓舞) 1月 男女雇用機会均等法公布 1月 日航機、群馬県御巣鷹山に墜落	12月 「東金市新基本構想」策定 12月 市無形民俗文化財指定に貴船神社の御神の神事 12月 科学万博つくば85開催 12月 男女雇用機会均等法公布 12月 日航機、群馬県御巣鷹山に墜落 10月 第14回国勢調査、人口3万8513人、世帯数1万373世帯 9月 東金福祉作業所開設 3月 公共下水道供用開始 3月 市無形民俗文化財指定に幸田獅子舞(羯鼓舞) 1月 市無形民俗文化財指定に武射神社夏越の神事	12月 利根川進氏ノーベル医学生理学賞受賞 12月 NY株式が市場最大の暴落 12月 千葉県東方沖地震東金市にも大きな被害 9月 山武郡市広域斎場完成 9月 八鶴湖整備(しゅんせつ)と遊歩道建設開始 9月 千葉県東方沖地震東金市にも大きな被害 7月 国鉄民営化(JR発足) 5月 東金文化会館オープン 5月 家徳スポーツ広場オープン 3月 正気小学校屋内体育館完成 3月 東金文化会館オープン

Leap to Cultural City status
With an eye on the 21st century, the New Togane Comprehensive Development Plan was implemented in 1986. It launched a variety of projects to make the city more attractive and exciting.
With its excellent location within the Tokyo commuting zone, Togane is growing in population. In 1993, it exceeded 50,000. During this time, three new elementary and junior high schools were opened, as was Josai International University and the Togane Bunka Kaikan. At the same time, international exchanges were increased, and a sister city relationship

平成6年 1994年 ◀ 1985年 昭和60年



市の人口が5万人を突破(1993)
The city's population surpasses 50,000
市制施行から39年目にして、人口5万人達成となりました。5万人目の市民となった月橋さん一家は、野口洋一市長(当時)と共にくす玉を割り、記念のブロンズ像を受け取りました。



城西国際大学(JIU)開学(1992)
Opening of Josai International University (JIU)
山武地域で初の4年制大学が開学しました。国際化に対応する学問と教育をめざす大学で、国際交流も盛んです。また、地域に開かれた大学として生涯教育も盛んに行われています。



フランスのリュエイユ・マルメゾン市と姉妹都市締結(1990)
Establishment of a sister city relationship with Rueil-Malmaison, France
パリ近郊に位置するリュエイユ・マルメゾン市は、セーヌ川流域の美しい都市です。同市との交流が始まったのは1988年。1989年には東金国際交流協会が発足し、住民主体の国際交流活動を活発に進め、姉妹都市締結にも大きな役割を果たしました。



東金線に東京行快速が運行(1990)
Rapid Express commuter trains bound for Tokyo start service on the Togane Line
1日1往復ながら東京行快速電車が運行し、東京駅までわずか78分で結ばれ、都心がいちだんと近くなりました。



公募により描かれた東金商工会館の壁画(1994)
The mural at the Togane Chamber of Commerce was painted as part of a public competition
市制施行40周年を迎えたこの年、さまざまな記念事業が行われました。この壁画は、高さ約11m、幅6mのものが2面。左が「桜がきれいな未来の東金市」、右が「未来の海底都市」を表現しています。



さくらトンネルが開通(1993)
Opening of the Sakura Tunnel
台方地区と谷地区(八鶴湖方面)を結ぶ延長84m、幅員11mのトンネルが開通しました。自動車が対面通行できるようになり、両側に歩道もつけられました。トンネル名は市民から募集し名づけられました。



東金市トレーニングセンターがオープン(1991)
Opening of the Togane Training Center
体力増進の拠点となる施設がオープンしました。個々の体力と目的に合った運動メニューをコンピュータでプログラムすることができ、初心者のためにトレーニングの講習会も実施されています。



第1回東金市産業祭(1991)
The First Togane Industrial Festival
前年までの農業祭に、商業と工業が加わり、市内の産業を一堂に集める大きな「まつり」になりました。農産物や商工業製品の展示・即売会をはじめ、ミニSLコーナー、抽選会などの楽しいイベントが行われました。



整備されたサンピア前通り(1993)
Development of Sunpia-mae Street
東金駅東口から中央公園前通りの約500mの区間について、歩道の拡幅とカラー舗装、街路灯や街路樹の設置、電線の地中化などが実施されました。整備事業終了を記念して、3月にオープンセレモニーが行われました。

1994年【平成6年】	1月	小野山田土地地区画整理組合設立
	4月	東金市史全7巻完成
	4月	第13代市長に岡本健就任
	11月	市の指定袋によるごみ収集開始
	12月	市制施行40周年記念式典
		市史跡指定に大沼田榎林跡
		日本人女性初の宇宙飛行士(向井千秋さん、スペースシャトルコロンビア搭乗)
		関西国際空港開港
		大江健三郎氏ノーベル文学賞受賞
1993年【平成5年】	3月	嶺南幼稚園園舎完成
	4月	さくらトンネル開通
	10月	シルバー人材センター発足
		市有形文化財指定に最福寺鯉口、釈尊入滅涅槃図、大黒天像、智者大師画像
		市天然記念物指定に多羅葉
		サッカーリーグ公式戦開幕
		皇太子徳仁親王、小和田雅子さん御成婚
		レインボープリッジ開通
		単一通貨めざす欧州連合条約が発効
		米不足で米緊急輸入

1992年【平成4年】	4月	日吉台小学校開校
		西中学校開校
		城西国際大学開学
		市役所第2庁舎完成
	5月	家徳スポーツ広場ナイター照明設置
	9月	市史跡指定に大檀那酒井氏一類の供養塔
		PKO協立法成立、自衛隊をカンボジアに派遣
		山形新幹線開業
		宇宙飛行士(毛利衛さん、スペースシャトルエンデバー搭乗)
		雲仙普賢岳噴火
		バブル崩壊
1991年【平成3年】	3月	「東金市中期基本計画」策定
	3月	市史跡指定に日殿上人の墓
	4月	東金市消防団機構改革(14分団54班制から7分団32班制)
	9月	地域防災無線開局
	11月	移動図書館ふれあい号巡回開始
	12月	第1回東金市産業祭開催
		トレーニングセンターオープン
		湾岸戦争で多国籍軍がイラク攻撃
		雲仙普賢岳噴火
		バブル崩壊
	11月	大学入試センター試験導入
		文仁親王、川嶋紀子さん御成婚
		日本人初の宇宙飛行(秋山豊寛さん、ソユーズTM-11)
1990年【平成2年】	3月	東金市中期基本計画策定
		市有形文化財指定に道徳置上堰に関する貞享四年裁許書並びに絵図
	4月	東金市外三町清掃組合設立
	4月	第12代市長に野口洋一再任(三選)
	10月	第15回国勢調査、人口4万5179人、世帯数1万3174世帯
		フランスのリュエイユ・マルメゾン市と姉妹都市締結
		文仁親王、川嶋紀子さん御成婚
		日本人初の宇宙飛行(秋山豊寛さん、ソユーズTM-11)
1989年【昭和64年】(1/7)【平成元年】	2月	非核平和都市宣言
	3月	みどりの基金条例制定
	7月	市有形民俗文化財指定に関内水神社絵馬3枚
	8月	石橋一弥代議士文部大臣就任
	12月	東金国際交流協会発足
		昭和天皇崩御、皇太子明仁親王即位、平成と改元
		消費税新設(3%)
		ベルリンの壁崩壊
		NHK・BS放送開始

まことに未来への潮流

新たな時代へ向けて

21世紀を迎え、情報化や国際化の進展、少子高齢社会の到来など、東金市では世の中の急速な変化に対応したまちづくりを進めてきました。とくに、ISO14001認証取得、環境基本条例の制定など、環境保全への取り組みにも力を注いできました。

市制施行50周年。東金市はまた新たな、そしてより大きな一歩を踏み出します。

児童保育をはじめとする各種の子育て支援事業も充実。また、念願の東金アリーナや保健福祉センター（ふれあいセンター）の完成など、健康で安全な暮らしのための施策が進行しました。さらに、東金九十九里有料道路の開通は、交通の便を良くするだけでなく、産業の振興にも大きな効果をもたらしています。

また、市役所の改革をめぐり、ISO9001を認証取得し、市民の満足度向上をめざしています。



ときがね湖(東金ダム)が完成(1995)
Completion of Tokigane Lake (Togane Dam)

東金ダムは房総導水路の一部で、九十九里沿岸、南房総地域に水道水を供給します。総貯水量は230万m³で、東京ドームの約2杯分。ダムの周囲には、遊歩道、ベンチなどが整備され、市民の憩いの場となりました。

第1回八鶴湖ボートパフォーマンス大会(1996)
Boat competition at Hakkakuko Lake

八鶴湖の環境を守り、さらに魅力ある八鶴湖をつくることを目的に、東金商工会議所青年部の主催で開催されました。現在、ボートカップ大会としてたくさんの参加があります。



学童保育スタート(1999)
Start of after-school care for children

小学校1～3年生を対象に、鶴嶺小学校区、東小学校区、豊成小学校区、正気小学校区の4か所で学童保育所を開設しました。保護者の方々が働いている間、指導員と補助員が子どもたちを見守っています。

平成16年
2004年
1995年
平成7年



東金九十九里有料道路が開通(1998)
Opening of the Togane Kujukuri Toll Road

台方から九十九里町真亀を結ぶ道路で、九十九里有料道路(波乗り道路)に直接接続されるため、南房総まで快適に行けるようになりました。「開通記念歩け歩け大会」には約1,000人が参加しました。



市内初のケナフの種まき(1999) Sowing the seeds of the city's first kenaf plants

地球環境を守る ケナフが育つまち

平成11年5月28日、市役所の花壇に、「ISOの種の会」発足を記念してケナフの種がまかれまし。東金市は環境規格のISO14001認証取得に向け、「地球にやさしい」「環境にやさしい」活動を始めたのです。

会員にはケナフの種を無料配布。ケナフは、二酸化炭素や水中の窒素やリンを多く吸収するため、地球環境の救世主になってくれるかもしれないと言われる植物です。そして9月までに会員数は500人近くとなり、小学校や地区公民館など市内各所でケナフが育っていきまし。

平成12年に東金市はISO14001認証取得(P54参照)。環境への取り組みをさらに広げるため、さまざまな事業が

展開されていきます。

買物用レジ袋に代わる「エコバッグ」を全世帯に配布。地区公民館などには各家庭で使われる電気やガスの使用量を記入する「環境家計簿」を置きまし。また、環境セミナーや地球環境をテーマにしたイベント「アースセレブレーション」を定期的に開催。さらに、「こども葉っぱ判定士」には、平成12年度と13年度で403人が見事合格し、千葉県内の認定者の7割を東金市の子どもたちが占めることになりました。また市内の小学校には、その日使われた電力量や料金などが一目でわかる「省エネナビ」も設置していきまし。

いま、地球環境を守る気持ち、すべての市民の心にしつかりと根づいています。

The wave of the future

Togane is engaging in city planning that will help it adapt to changes that will occur in the 21st century. It is working to preserve the environment through such means as acquiring ISO 14001 certification and implementing environmental regulations.

Togane also has a wealth of projects to help parents raise their children. Policies are being formulated to help residents lead more healthy and safe lives. And the opening of the Togane Kujukuri Toll Road is doing a lot to promote the local economy.

Furthermore, the city is aiming to improve services and resident

1995年【平成7年】	1996年【平成8年】	1997年【平成9年】	1998年【平成10年】	1999年【平成11年】
1月 東金駅駐輪場完成 山武郡市農協発足	1月 家徳アニスコートナイター施設完成 東金市青少年ボランティア海外派遣事業開始	1月 東金市ホームページ開設 トレーニングセンター新装	1月 市有文化財指定に大野茶園資料 千葉東テクノグリーンパーク分譲開始	1月 北朝鮮ミサイル(テポドン1号)太平洋に落下
3月 地域振興券発行	3月 防炎行政無線稼働 ときがね湖(東金ダム)完成	3月 東金戦争体験記完成 千葉駅直通バス運行開始	3月 消費税率改正(5%) 東京湾アクアライン開通	3月 東金九十九里有料道路開通 北中学校開校
4月 名譽市民に石橋一弥氏	4月 市史跡指定に東金城址 ときがね湖(東金ダム)完成	4月 第1回八鶴湖ボートパフォーマンス大会 全国消防操法大会準優勝(第2分団第1部第2班)	4月 ヘル日本大使公邸人質事件が武力解決 東京湾アクアライン開通	4月 山武郡市夜間急病診療所開設 第14代市長に志賀直温就任
10月 東金図書館コンピュータ導入	10月 阪神淡路大震災 地下鉄サリン事件 食糧管理法廃止・改正食糧法施行	10月 英で狂牛病問題 近代五輪100周年のアトランタオリンピック開催	10月 明石海峡大橋開通 サッカーW杯フランス大会に日本初出場	10月 長野冬季オリンピック開催

平成16年
2004年
1995年
平成7年



ISO9001認証取得(2003)
Acquisition of ISO 9001 certification

東金市は品質管理の国際規格「ISO9001(2000年版)」の認証を取得し、3月18日に認証式が行われました。これは市役所のあらゆる仕事について、市民の満足度を向上させるための仕組みが確立されたことと認められたものです。



循環バス運行(2001)
Bus running a circular route

福岡地区で、市内循環バスの運行が開始されました。「市民の足」としての役割を担い、通院や通学、買い物などに利用されています。



全中学校で完全給食開始(2003)
Start of total lunch program for all junior highs

自校式の完全給食が、市内の全中学校で始まりました。衛生管理の徹底した清潔な調理室で作られる、温かい給食となりました。



東金市児童館が開館(2003)
Togane Youth Center is open

市内の児童やその親たちが、楽しく遊んだりふれあったりする場ができました。プレイルームをはじめ図書室や創作室などがあります。子育て支援の拠点となる施設で、厚生員による子育て相談も行います。



ボランティアまつり「第1回ときめきフェスタ」(2001)
Volunteer Festival (The first Tokimeki-fest)

市内のボランティア団体やサークルなどが自主企画・運営したまつりです。会場では、福祉や育児などさまざまな分野で活動している人同士が意見を交換したり、日頃の活動を市民に知ってもらうための催しが行われました。



東金アリーナがオープン(体育館/2000、陸上競技場/2002)
Opening of Togane Arena facilities (gymnasium in 2000, track in 2002)

2000年にオープンした体育館は、バレーボールなどの国際大会も開くことのできる施設で、最新の設備が整うトレーニングルーム、武道場もあります。2002年には陸上競技場が完成し、市民体育祭や市民駅伝大会などスポーツ大会のメイン会場として、また郡市や県などの大会に活用されています。



ふれあいセンター(保健福祉センター)オープン(2002)
Opening of the Fureai Center (Health and Welfare Center)

保健・福祉の総合的な施設としてオープン。自然光をたくさん取り入れた開放的な建物は、人に優しいバリアフリー設計。トイレの洗浄水に雨水を再利用するなど、環境にも配慮しています。



永田選手がシドニー五輪で銀メダル(2000)
Mr. Nagata won a silver medal at the Sydney Olympics

堀上出身の永田克彦選手が、シドニー五輪レスリング・グレコローマンスタイル69kg級で銀メダルに輝きました。日本にとって同種目でメダル獲得は12年ぶりの快挙。この活躍により、永田選手には東金市初の市民栄誉賞が贈られました。



チャレンジ・ニューススポーツフェスタ IN 東金(2003)
Challenge New Sports Fest in Togane

東金アリーナをメイン会場にして、チャレンジ・ニューススポーツフェスタ IN 東金が開催されました。会場では、ドッジボールやチャレンジゲーム、健康体操やウォーキングなど、さまざまな運動や体操が行われました。

10月	合併重点支援地域に指定
12月	第1回健康福祉まつり開催
10月	欧州通貨統一(ユーロ)
12月	公立学校完全週5日制実施
10月	初の日朝首脳会談、拉致被害者5人帰国
12月	ノーベル賞初ダブル受賞、小柴昌俊氏(物理学賞)、田中耕一氏(科学賞)
3月	ISO9001認証取得
3月	県有形文化財指定に八坂神社本殿内殿
4月	山武地域合併協議会設立
4月	東金市児童館開設
8月	市内全中学校で自校式完全給食開始
8月	住基ネット本格稼働
8月	米英軍がイラクを軍事攻撃、フセイン政権崩壊
8月	6万年ぶり火星大接近
8月	イラクで外務省職員2名死亡
4月	市制施行50周年を迎える

3月	東金警察署現在地に移転
4月	リユエイユ・マルメソン市から合唱団来訪
4月	環境アクアプラント(尿処理施設)完成
10月	国登録有形文化財指定に多田屋本社社屋、店舗
11月	名誉市民に鈴木勝氏
11月	天皇陛下即位10周年国民式典に東金はやし参加
11月	学童保育スタート
11月	米輸入自由化
11月	コンピュータ2000年問題
2月	ISO14001認証取得
2月	市史跡指定に善導寺俳人三化と可都良の墓碑
3月	「老人保健福祉計画」「介護保険事業計画」策定
3月	東金アリーナオープン
4月	第1回アースセレブレーション開催
8月	天然ガス自動車ガス課に導入
8月	名誉市民鈴木勝氏没
9月	東金出身の永田選手、シドニーオリンピックで銀メダル
10月	東金市で第21回七都県市合同防災訓練実施
10月	情報公開制度スタート
10月	全国消防操法大会準優勝第2分団第1部第2班
10月	第17回国勢調査、人口5万9605人、世帯数2万103世帯
10月	有珠山噴火
10月	介護保険制度スタート
10月	白川秀樹氏ノーベル化学賞受賞
3月	「東金市第3次総合計画」策定
4月	大和幼稚園開園
9月	市内循環バス(福岡地区)運行開始
9月	第1回ときめきフェスタ(ボランティアまつり)開催
9月	9・11米国同時多発テロ事件
9月	日本初のBSE感染牛(狂牛病)を確認
9月	野依良治氏ノーベル化学賞受賞
9月	皇太子ご夫妻に敬宮愛子様誕生
1月	とうがね親子のびのびハウス開設
1月	ケアタクシーバリアフリーカー運行開始
3月	東京駅直通バス運行開始
3月	県有形文化財指定に鉢ヶ谷遺跡第1号縄文土城出土遺物
4月	東金アリーナ陸上競技場オープン
4月	ふれあいセンターオープン
4月	第15代市長に志賀直温再任
5月	人口6万人に達する
6月	羽田空港直通バス運行開始

3月	東金警察署現在地に移転
4月	リユエイユ・マルメソン市から合唱団来訪
4月	環境アクアプラント(尿処理施設)完成
10月	国登録有形文化財指定に多田屋本社社屋、店舗
11月	名誉市民に鈴木勝氏
11月	天皇陛下即位10周年国民式典に東金はやし参加
11月	学童保育スタート
11月	米輸入自由化
11月	コンピュータ2000年問題
2月	ISO14001認証取得
2月	市史跡指定に善導寺俳人三化と可都良の墓碑
3月	「老人保健福祉計画」「介護保険事業計画」策定
3月	東金アリーナオープン
4月	第1回アースセレブレーション開催
8月	天然ガス自動車ガス課に導入
8月	名誉市民鈴木勝氏没
9月	東金出身の永田選手、シドニーオリンピックで銀メダル
10月	東金市で第21回七都県市合同防災訓練実施
10月	情報公開制度スタート
10月	全国消防操法大会準優勝第2分団第1部第2班
10月	第17回国勢調査、人口5万9605人、世帯数2万103世帯
10月	有珠山噴火
10月	介護保険制度スタート
10月	白川秀樹氏ノーベル化学賞受賞
3月	「東金市第3次総合計画」策定
4月	大和幼稚園開園
9月	市内循環バス(福岡地区)運行開始
9月	第1回ときめきフェスタ(ボランティアまつり)開催
9月	9・11米国同時多発テロ事件
9月	日本初のBSE感染牛(狂牛病)を確認
9月	野依良治氏ノーベル化学賞受賞
9月	皇太子ご夫妻に敬宮愛子様誕生
1月	とうがね親子のびのびハウス開設
1月	ケアタクシーバリアフリーカー運行開始
3月	東京駅直通バス運行開始
3月	県有形文化財指定に鉢ヶ谷遺跡第1号縄文土城出土遺物
4月	東金アリーナ陸上競技場オープン
4月	ふれあいセンターオープン
4月	第15代市長に志賀直温再任
5月	人口6万人に達する
6月	羽田空港直通バス運行開始



市制施行から50年を迎えた東金市。
市民50人から東金市へ、熱い想いを託してもらいました。

市民50人からのメッセージ

Messages from 50 residents

In honor of Togane's 50th anniversary, we are featuring messages from 50 local residents who want to tell their fondest memories of living here.

ルムに残していきます。

●「思えらく、師の恩深し、筆始めいつも正月に筆をとる時、いまは亡き書道の恩師を思い出します。」

●つくることを通してその価値観を深められる環境・街になればいいなと思います。

●いつまでも暮らしやすいまちであってほしい。

●東金市での毎日が楽しい。自然が豊かで夕焼けがキレイな東金が好き。

●50周年おめでとうございませう。今の東金らしさを失わず、発展していつてほしいです。

●輝く歴史を未来につなぐのはあなたです。

●市制50周年、これは先人の偉業が大きい。「温故知新の精神を忘れずに。」

●人口が倍近くに増え、新しい住民の方の力がよい方向に出てきていると思います。

●新たにいられた方に「第二のふるさと」と言ってもらえる東金市に誇りを持ちます。

●田園都市としての姿を残しつつ、これからのすばらしい発展を望みます。

●明日へ継ぐあふれる自然と豊かな心。郷土の光ある社会をめざして！

●世界を、日本を、東金を、そして人々を愛しつづけたい。

●東金は空気や緑がとも新鮮で大好きです。

●豊かな自然に囲まれ、ガーデニングを楽しんでいます。

●未来にはたく子供達の夢と希望があふれるまちに。豊かな緑と思いやりの心あふれるまちに。

●東金市民でよかったと誇れる市政を望みます。

●豊かな環境に感謝し、より一層人の輪を広げようと思えます。

●50年前の超湿田。私の住む小集落は6戸から80戸余りの活、気ある集落になりました。

●みんなで手を携えて郷土・東金市の輝く歴史と伝統をさらに充実・発展させていきましょう。

●将来は市民参加の住んでよかったと言われるような愛される市となつてほしい。

●他人に迷惑をかけず親孝行で時を大切にして、社会に貢献できる市民になろう。

●6万市民の幸せを願って、東金市の50周年を祝つて——大きくはばだけ東金市！

- 豊かな自然や歴史を守り住みよいまちづくりを願います。
- 振りかえると田園地帯の東金が懐かしく思い出されます。
- 最近、男性料理同好会に入り毎月1回料理を習っています。
- 未来を託す子供たちに豊かな心を！よい子の育つ環境づくりに尽くしたい！
- 夫とともに自然豊かで住みよいまちにしていきたい！
- 私が小学5年生の時、東金が町から市になったことを友人に誇ったものでした。市制50周年、感無量です。
- 東金の良さをいつまでも残していきたい！
- 平和で住みやすい東金市！
- 50周年おめでとうございませう。私は東金市が大好きです。
- 僕たちが大人になつても、緑豊かなまちであつてほしい。
- みんなで力を合わせて住みよいまちづくりをめざしていきたい。
- 東金で生まれて、育つて、親父になりました！さらなる発展を望みます。
- 東金市の輝かしい未来を期待します。
- 市制施行50周年を迎えた今、東金市民に心底なりえた一人として私は衷心より感謝申し上げます。
- やすらぎを与えてくれる文化都市の自然を、これからもフィ

- 50周年おめでとうございませう。今の東金らしさを失わず、発展していつてほしいです。
- 輝く歴史を未来につなぐのはあなたです。
- 市制50周年、これは先人の偉業が大きい。「温故知新の精神を忘れずに。」
- 人口が倍近くに増え、新しい住民の方の力がよい方向に出てきていると思います。
- 新たにいられた方に「第二のふるさと」と言ってもらえる東金市に誇りを持ちます。
- 田園都市としての姿を残しつつ、これからのすばらしい発展を望みます。

- 6万市民の幸せを願って、東金市の50周年を祝つて——大きくはばだけ東金市！



第二部

キーワードで解説する
永久保存版2004

Chapter 2
Explanation of key words
Edition 2004

東金事典

Togane Dictionary

78	76	74	72	68	66	65	64	62	60	58	56	55	54	52	32
【施設】 <i>Facilities</i>	【歳時記】 <i>A Glossary of Seasonal Events and Terms</i>	【人物列伝】 <i>The Legacy of Our Forefathers</i>	【歴史】 <i>History</i>	【産業】 <i>Industry</i>	【観光】 <i>Sight-seeing</i>	【自然】 <i>Nature</i>	【子育て】 <i>Raising Children</i>	【健康・福祉】 <i>Health and Welfare</i>	【スポーツ】 <i>Sports</i>	【文化】 <i>Culture</i>	【教育・人づくり】 <i>Education, the Nurturing of Citizens</i>	【国際交流】 <i>International exchanges</i>	【ISO】 <i>ISO</i>	【まちづくり】 <i>City Planning</i>	【地域】 <i>The Community</i>
市に点在する公共施設を 見やすいマップとともに紹介	四季折々に魅せる東金の 代表的な行事を紹介	東金の歴史や文化を築いた 先人たちを紹介	古代から東金市誕生までの 歴史を簡単に紹介	農林業、工業、商業といった 活気あふれる産業を紹介	八鶴湖や雄蛇ヶ池、東金ふどう郷 などの観光スポットを紹介	成東・東金食虫植物群落と 巨木についての紹介	安心して生み育てられる 子育て環境についての紹介	ふれあいセンターを拠点にした 健康福祉活動を紹介	市民参加のスポーツイベントや 健康づくりを紹介	東金文化会館を拠点とした 多彩な文化活動を紹介	地域に開かれた学校教育や 生涯学習活動を紹介	姉妹都市リュエイユ・マルメゾン市との 国際交流などを紹介	認証を取得した2つのISOと 市の経営マネジメントの紹介	活気に満ちたまちづくりを 行っている議会と行政の紹介	東金市のなりたちと特徴的な 表情を持つ市内8地区を紹介

心に遺したい、次の世代へ遺したい…
そんな想いをいっぱいに詰め込みました。

What I would like to bequeath to my heart, to the next generation
is a volume full of such ideas

東金市のなりたち

明治初期の頃 1町57村があった時代

長く続いた江戸時代が終わり、明治時代が始まったのは1868年です。明治維新は日本の歴史上かつてないほどの激変をもたらしました。当時、現在の東金市域は、山辺郡1町56村と武射郡1村に分かれていました。ここが宮城県、木更津県の管轄を経て千葉県の管轄となったのは、明治6年のことです。

明治22年の合併 現在の地区名として残る1町7村

民主化・近代化が進み、世の中も安定した明治22年(1889)、大日本帝国憲法が公布されました。この年、全国的に町村合併が行われます。この合併で現在の市域は、東金町・公平村・丘山村・大和村・正気村・豊成村・福岡村・源村の1町7村となりました。また、明治30年(1897)には山辺と武射の2郡を一つにして山武郡に変わりました。

昭和28年の合併

昭和20年(1945)の終戦を境に、日本は再び大きな変革を経験します。さまざまな制度改革の一つに、町村合併についての法律もありました。昭和28年(1953)に東金町・公平村・丘山村・大和村・正気村・豊成村が合併。人口2万9778人、戸数5458戸、面積69.7平方キロメートルの新しい東金町となりました。

この時点で、現在の市域は東金町・福岡村(一部を除く)・源村(一部を除く)の1町2村となり、翌年の市誕生への準備が整えられました。

昭和29年の合併 東金市の誕生

昭和29年(1954)3月から4月にかけて、全国に約90の新市ができ

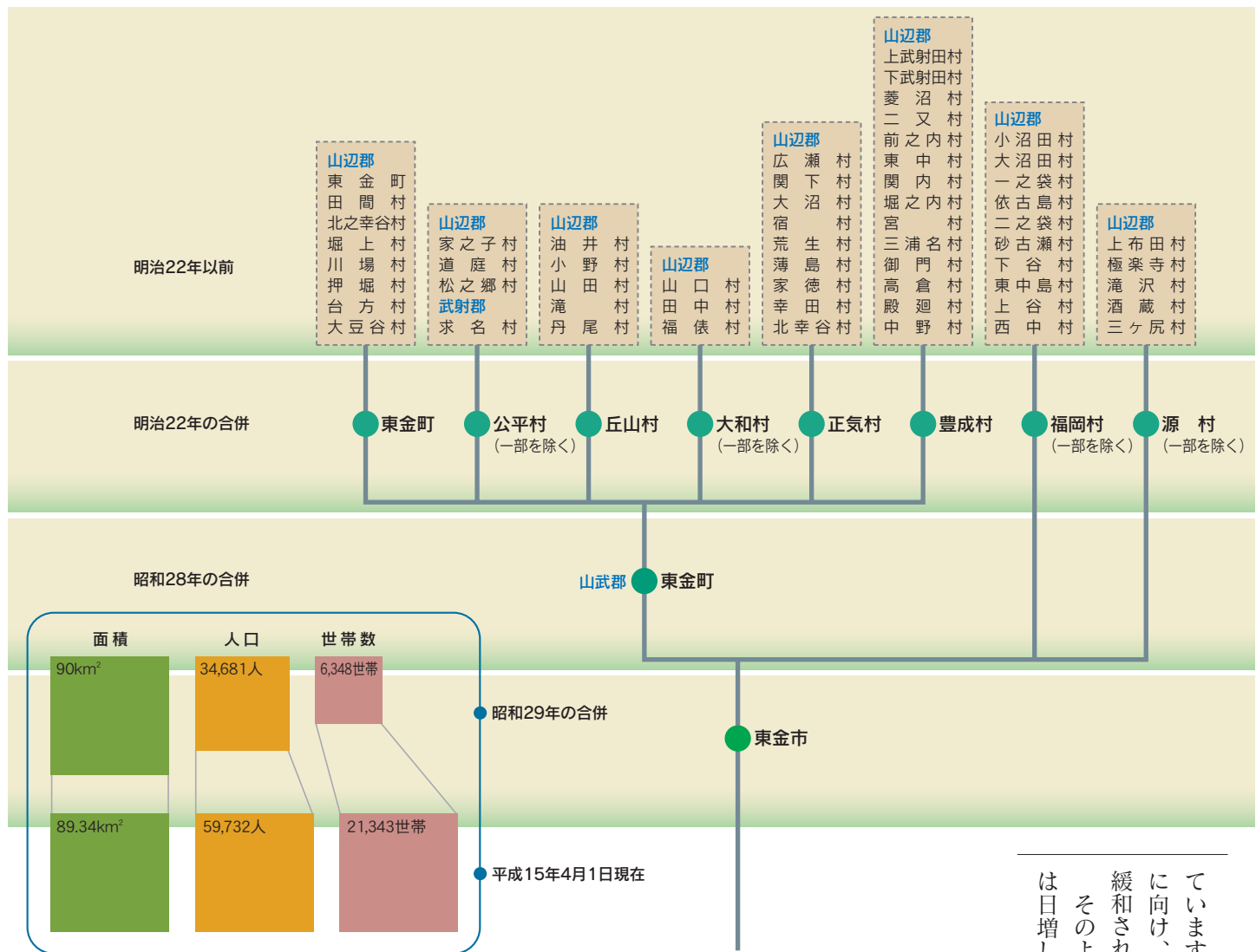


分村した地域

源村(植草・下布田・雨坪・武勝)→山武町へ
公平村(姫島)→成東町へ
大和村(山口の一部・養安寺・小西)→大網白里町へ
福岡村(桂山・北吉田・九十根・長園・下ヶ傍示)→大網白里町へ

History of Togane

Togane is composed of 8 districts: Togane, Kohei, Okayama, Yamato, Masaki, Toyonari, Fukuoka and Minamoto, each of which has its own individuality. Independent towns or villages before the merger, they still retain vestiges of their former status and sports rivalries with other districts.



ています。これは地方自治の合理化に向け、市制施行に必要な諸条件が緩和されたためです。そのような中で市制を期待する声は日増しに高まり、1町5村の合併

からわずか1年後の昭和29年4月1日に、東金町・福岡村・源村の1町2村が合併。千葉県下13番目の市として東金市が誕生し、新しい都市づくりへ大きな一歩を踏み出しました。

明治15年当時の地図
(国土地理院所蔵)
The Togane map in 1882
(from the files of the Geographical Survey Institute)



発展の息吹あふれる中心地

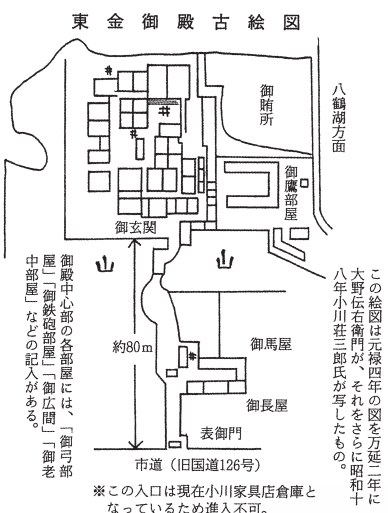
いつの時代に目を向けても、東金は九十九里地域の中心地として成長し続けてきました。古くは城下町として、また徳川家康ゆかりの地として栄え、多くの文化人や商人がこの地を行き交ってきたのです。「上総の黄金町」と称された郷土への誇りは、現在の東金市へと発展するための原動力となりました。

東金 TOGANE

たくさんの人々をひきつけてやまない魅力は、近代都市として繁栄する今も色あせることはありません。東金駅東口にはおしゃれな商業地豊かな市民生活を支える公共施設などが整備され、市の表玄関としてにぎわいを増しています。そして西口には、心いやされる美しい自然と歴史や文化を伝える史跡の数々。ここは過去と未来が出会い、自然と都市が共存する場所です。

家康の権勢を示す東金御殿

東金の湿地では、鶴が舞い、羽を休める優美な姿が多く見られ、徳川家康のお鷹場となりました。慶長18年(1613)から19年にかけて、家康が鷹狩りに来遊するための御成街道がつくられ、その際の宿泊所として建てられたのが「東金御殿」です。建設にあたったのは、徳川家康の命を受けた佐倉城主・土井利勝で、ごく短期間のうちに敷地面積2万2110平方メートルに及ぶ大きな御殿を完成させています。ここには家康が2回、秀忠が7回来遊しました。



八鶴湖に映るソメイヨシノ

八鶴湖の花見の歴史は、東金御殿があつた慶長19年(1614)までさかのぼります。

徳川家康が東金御殿を建造したとき、小さかった池を広げ、谷池または御殿前池と称したのが現在の八鶴湖です。池の三方が山で、東岸に最福寺、西岸に本漸寺と2つの名刹が眺められます。この八鶴湖を取り囲む桜は約千本。昔から多くの文人墨客に愛された花見の名所で、湖面に映る桜の美しさが人々の心を魅了してきました。

The core area is full of vitality

Throughout its history, Togane has been one of the core areas of the Kujukuri region. In an earlier time it flourished as a castle town and as a place in connection with Ieyasu Tokugawa, and attracted large numbers of cultured people and merchants. Its pride in its past has been a driving force of its growth as a city.

The east zone of Togane Station is a bustling area of chic shops and public facilities that serves as the gateway to the city. On the west side is a relaxing natural area and numerous vestiges of the city's culture and history. This is where the past and the future meet, where nature and city

1 最福寺 Saifukji Temple

大同2年(807)最澄により八鶴湖畔に建てられたと言われています。文明11年(1479)に天台宗から日蓮宗妙満寺派へ改宗し、天正19年(1591)には寺領30石の御朱印寺となりました。智者大師画像をはじめ、釈尊入滅涅槃像、大黒天像、日蓮聖人筆の尺牘、聖徳太子像など数々の寺宝のほか、珍しい多羅葉(葉書の木)もあります。

2 本漸寺 Honzenji Temple

東金城主・酒井定隆の菩提寺として建てられた顕本法華宗に属する御朱印寺で、最福寺と並ぶ由緒ある寺です。境内には酒井氏一族の供養塔のほか、名僧や著名人の歌碑や句碑も数多くあります。また、乾龍文庫には、日乗上人の著書や蔵書など貴重な文献が保存されています。

3 北条伝馬手形(市指定古文書)

A pass permit for Hojo post horse

本漸寺の第4世日殿大僧正が京都から東金に下向する途中、天正11年(1583)小田原城主・北条氏政から賜ったものです。伝馬とは輸送用の駅馬のことで、手形には伏した馬を刻した朱印が捺



されています。北条氏は「常に馬を用意しておくように」という意味の常調印手形を数多く発行しましたが、現存するものは少数です。

4 表参道杉並木(市指定天然記念物)

Cedar-lined path leading to the front gate of Shrine

日吉神社の表参道約200メートルの両側に、39本の大杉が立ち並んでいます。いずれも幹回り4.5メートル、高さ40メートル前後の巨木で、樹齢は推定350年以上。2本が一体となった夫婦杉、やどり木をもつ老杉など樹相も見事です。これらの杉は、徳川家康が元和元年(1615)にこの地を訪れた際、植樹させたものと伝えられています。



5 浅間神社 Sengen Shrine

岩川池の近くに建つこの神社は、古くは「千眼天王」とも呼ばれていました。子育ての神様として親しまれ、毎年6月30日の「せんげんさま」のお祭りは、浴衣姿でお詣りする子どもたちなどでにぎわいます。

6 神使 申一對(市指定有形文化財)

Shinshi Saru-hitsu, a pair of monkey messengers of the gods

古くから、神社にはその祭神にゆかりの動物を神使とする風習があります。日吉神社の神使は申です。この像は元禄8年(1695)9月に、上総国山辺郡台方村の木村嘉平次が奉納したもので、高さが131センチメートルもあります。作者は不明ですが、量感に富み、親近感あふれる姿です。



7 日吉神社 Hyoshi Shrine

最澄が最福寺を創建したとき、近江国の日吉神社の分霊を鶴ヶ嶺の頂上にまつたのが起こりとされています。本殿は市指定有形文化財で、建てられたのは元和元年から延宝年間(17世紀)ごろと思われまます。一間社流れ造り、椀皮葺きで向拝がつき、柱には龍、手挟みには菊、脇障子には一枚板には梅がそれぞれ彫られています。2年に一度、7月に行われる祭礼は、仮宮まで神輿をかつぎ、山車と屋台が市内を練り歩く壮麗なものです。



8 田間城址(市指定史跡)

Ruins of Tama Castle



酒井定隆が永正6年(1509)に築いたとされる城です。戦国時代の典型的な丘陵城郭で、深さ7メートルの空堀で南北二郭に分けられています。また、主郭の北側には田間神社の本宮をまつり、城の鬼門にあたる松之郷金谷には本漸寺を建てています。戦国時代の終わりで東金城の支城として機能したかと思われま

9 大野茶園

Ono Tea Garden

葉種業を営む豪商・大野家の八代目伝兵衛は、文久元年(1861)に東金で製茶業を始めました。京都の宇治で茶の木を育て方などを研究し、鶴ヶ嶺一帯の台地に茶畑をつくりました。その広さは20ヘクタールにおよび、300人もの人たちが働いていたそうです。東金の茶は味も香りも良いと評判になり、有栖川宮熾仁親王から「東嘉園」という名を賜りました。明治になるとアメリカへも輸出され、明治20年頃まで製茶業が続けられました。



10 丸山遺跡(市指定史跡)

Mariyama ruins

日吉神社の北側にある古墳時代から平安時代までの集落跡です。昭和33年(1958)に東金高校の考古学クラブによる発掘調査が行われ、市内における古代住居跡発掘の第一号となりました。その後、昭和50年(1975)から大規模な調査が行われ、約100戸の竪穴住居跡と多数の遺物が発見されました。現在は丸山公園として整備されています。

11 東金城址(市指定史跡)

Ruins of Togane Castle

東金市の基礎を築いた戦国時代の酒井氏の居城です。大永元年(1521)に酒井定隆と隆敏が田間城から移ったという伝承があります。城山と呼ばれる丘の上に築かれ、最高所に主郭を配し、空堀で細長い第二郭に分けられています。



12 新宿浅間神社前の庚申塔(市指定有形文化財)

Koshinko, a stone monument of monkey gods, in front of the Shinshuku Sengen Shrine

庚申とは干支の一つ「かのえさる」のことです。この日は寝ている間に体内から三尸という虫が抜



け出し、その人の罪を神様に告げ、命を縮めるといわれていました。そこで徹夜して庚申の神々をまつたのが庚申会(庚申待)です。板碑型の塔の中央にはお題目が、下部には「見ざる、聞かざる、言わざる」の三猿が刻まれています。



13 火正神社

Kasho Shrine

火の神様といわれる「かぐ土の神」をまつる神社で、元禄11年(1698)に創建されました。社名は「火消大明神」から「火正大明神」へと変わり、明治以降に「火正神社」と改めたようです。祭礼は隔年の1月28日に行われ、神輿は享保18年(1733)1月の建造といわれています。

14 田間神社

Tama Shrine

仏教の神様である第六天が祀られており、地元では「第六さま」と呼ばれています。祭礼は旧暦8月15日に行われ、神輿を担ぐ禰宣という役が、代々同じ家に引き継がれているのが特徴です。祭りの最後は「お山」といって、急な石段を登り神社まで帰りますが、疲れ切った身体で神輿を担ぐ禰宣に大きな拍手がおくられます。



受け継がれる伝統芸能



東金ばやし(県指定無形民俗文化財)

Togane Bayashi, festival music

日吉神社の夏祭りで演奏されます。曲目は四丁目、通りばやし、ばかばやし、雷ばやしの4つで、このうち雷ばやしは押堀区の創作になるものです。



新宿囃子

Shinshuku Bayashi, festival music

日吉神社の祭礼のとき、新宿区の氏子によって演奏されるおはやしです。東金ばやしを基調とし、他に中山、おそめ、かめこの、越後獅子、金毘羅船々などの曲目があります。

北之幸谷の獅子舞

(県指定無形民俗文化財)

Kitanokoya Shishimai

北之幸谷の稲荷神社の氏子に伝承された二人立の獅子舞で、毎年3回演じられています。なかでも秋祭りに演じられる「はしこ昇り」は、その動きの見事さで有名です。



文化が芽吹き育つまち

ぶどう郷で知られる松之郷。ここは鎌倉時代後半、北条長時、久時守時の北条三代が居館した久我城のあったところです。そのころ八坂神社や願成就寺などが創建され、京都や鎌倉の文化が薫るようになりました。公平の歴史をさらに遡れば、家之子古墳群や道庭遺跡の時代からこの地を彩ってきた文化の豊かさが、今の私たちに伝わってきます。

公平

KOHEI

現在も公平は、新たな文化の発信地であり続けています。青年の森運動公園にはスポーツを楽しむ市民が、県立農業大学校には明日の農業の担い手が集います。また、城西国際大学からは、毎年数多くの国際人が巣立っています。そして、東金ダムと「きかね湖」には、憩いを求めて訪れる親子連れの笑顔。次の時代へ伝える新しい財産が、伸びやかに育まれているのです。

「てんのうさま」と親しまれる八坂神社

八坂神社は、正応2年(1289)久我城主・北条久時の勧請と伝えられ、明治以前は牛頭天王宮または八坂大神と呼ばれ、現在では天王様として親しまれてきました。祭神「須佐之男命」が高天原を追われたとき、牛に乗って出雲国島根県へ逃げたことから、神使は「牛」となっています。

妙宣寺の大絵馬一枚(市指定有形文化財)

日蓮宗に属する妙宣寺に、縦121センチメートル・横165センチメートルの大きな絵馬があります。絵柄は平忠盛が油法師を捕えている武者絵です。

妙宣寺の開基、円教大師は護良親王の息女華蔵姫といわれ、寺の付近には姫島という地名や、姫塚という塚などが残されています。円教大師は、ここで亡き父の冥福を祈ったとされ、以後10世まで尼寺でした。この妙宣寺に、武者絵の大絵馬が奉納された由来も、その作者も定かではありません。しかし、筆使いや絵具が素晴らしく、専門家からも高い評価を得ています。



An area that nurtures culture

This is Matsu-no-goh, which is famous for its grapes. During the latter part of the Kamakura Period, it was the site of Kuga Castle, the home of the Hojo family. During that time, Yasaka Shrine and Ganjojuji Temple were constructed. There are also burial mounds and ruins that provide a glimpse into those bygone days.

Today, residents gather to enjoy sports at the Seinen-no-Mori Athletic Park, and future farmers attend classes at the Prefectural College of Agriculture. Every year, numerous international specialists graduate from Josai International University. And the Togane Dam area (at Tokigane Lake) is full of happy families who come for a bit of

1 本松寺

Honshoji Temple



上総十か寺の一つで、10余りの末寺をもつ大きな寺です。創建年代には諸説がありますが、北条長時が建長年間(1249~55)に真言宗の一寺を創立したのが始まりと伝えられるのに顕本法華宗に改宗しています。境内にある鐘楼(市指定有形文化財)は享保2年(1717)の建立。入母屋造り、袴腰つきの鐘楼は、県内でも貴重な建築物です。また、本堂右前の櫃(市指定天然記念物)は高さ約20メートルで、樹齢は約300年と推定されます。

3 道庭置上堰に関する貞享四年裁許書並びに絵図

Court document and map of Doniwa-okiage Dam

道庭村と田間村など十か村との間に起った水争いについて、貞享4年(1687)に勘定奉行が下した裁決書です。置上堰での水の採取方法や量についての細かい指示が記されています。



4 願成就寺の五輪塔(市指定有形文化財)

Five-storied gonestone of Ganjojuji Temple

願成就寺は、北条久時が弘安3年(1280)に建てた枝垂桜で有名な寺です。ここにある三基の五輪塔は、久我城主北条長時・久時守時の「三介の墓」といわれ、室町時代頃の作とされています。願成就寺は最初は禅宗で、その後、顕本法華宗となり、このとき五輪塔は埋められました。明治40年(1907)頃、近くの若宮八幡神社近くの畑から発見され、現在の場所に移されたものです。



5 取子塚(市指定有形文化財)

Toriko-zuka, a monument dedicated to children of delicate health

取子の風習とは、体の弱い子どもが生まれたときに、親が一旦その子を捨てて菩提寺の住職などに取り上げてもらい、住職から親に返された時にその子とあらためて親子の契りを結ぶというもので、元禄以降の民間信仰です。北高福寺の取子塚は、天明3年(1783)、住職日納上人の菩提を供養するため、成人した取子たちが建てた供養碑です。



2 小野派一刀流の木刀塚碑(市指定有形文化財)

A monument honoring the wooden swords of the Ono school

本松寺の境内にあります。小野派一刀流を開いた剣の達人・小野忠明は、將軍徳川秀忠から松之郷に領地を賜り、たびたびこの地で稽古を行いました。四代忠一も、人格・剣技ともに優れた人物で、厳しい稽古で折れた木刀が山のようにになりました。それを埋めたのが「木刀塚」です。忠一の十七回忌の宇磨年(1754)に、その上に木刀塚碑を建て、亡き師をしのぶことにしたものです。



いつの時代も交通の要

小野小町にちなんだ小町塚、西行が残したとされる墨染桜など、いにしへの歌人伝説があちらこちらに潜む口マンの里。徳川家康の命でつくられた御成街道も、当時の名残りとどめています。はるか遠い昔から、丘山の道を行き交い、歴史をつくってきたのです。時代が流れても、人々はこの地に伝わる歴史や伝統文化を大切に守り続けています。

丘山 OKAYAMA

道路は新しくなり、都心と東金を結ぶ千葉東金道路が開通。山田インターは九十九里地域一帯への玄関口となりました。アクセスの要として地域は発展し、住宅地としての人気も高まっています。そして、まちとゴルフコースを組み合わせた日本初の居住空間「季美の森」も誕生しました。これから先も、ますます便利に変化していくことが期待され、注目される地域です。

貴船神社の御神の神事
(市指定無形文化財)
貴船神社の主祭神「玉依姫命」は、農業・漁業を守る神とされ、農民たちからは雨乞いの神様、漁師たちからは豊漁・水難の神様として信仰されてきました。現在は、拜殿右側にそびえる樹齢約300年の大杉、そして毎年1月4日に行われる御神の神事で有名です。
御神の神事は、慶安4年(1651)から始まったと伝えられています。「おびしや(武射)」により、12本の矢を放つてその年の農作物の豊凶を占う、古式ゆかしい神事です。原始信仰の姿を今に伝える、他に類例を見ない貴重な文化財となっています。



西行伝説と墨染桜(市指定天然記念物)

貴船神社近くの高台に、墨染桜と呼ばれる桜の古木があります。桃紅色の花が次第に紅白色へ変わり、黒くしぼんで落花するといわれています。伝説によれば、文治2年(1186)、西行が奈良東大寺再建の勧進のため諸国を巡り、小野小町や山部赤人ゆかりのこの地へ立ち寄って貴船大明神を安置しました。その時、杖にしてきた山城国京都府深草の墨染桜の枝をさして、「深草の野辺の桜木心あらば またこの里に墨染に咲け」と詠みました。やがて枝から芽がふき、大きく成長して墨染桜になったといわれています。品種は姥彼岸で、紅色の名木は全国的にも希少です。



An important transportation center through the ages

The area features the Sumizome Cherry Tree, which was planted by the poet Saigyō, and the Komachi-zuka mound, which was connected with the poet Ono-no-Komachi. One can also still find vestiges of the Onari Road, which was built during the Edo Period. Long ago, the roads of Okayama were the meeting place of the people and the place where history was made.

The road was renewed in the form of the Chiba-Togane Expressway, which links Togane with central Tokyo. The Yamada Interchange has become the gateway to the Kujukuri area. The area around the access point has grown into a popular residential district. The combination of residential area and golf course has also taken hold here. This area will continue to be a focus of attention.



1 小町塚

Komachi-zuka

かつて六所神社近くに、小野小町にちなんだ「小町塚」がありました。小野小町は平安六歌仙の一人として有名な歌人で、全国各地に小町伝説が伝えられています。当地の小町塚の下には、小町が使っていた機織の道具「オサ」が埋まっているといわれていました。現在は区画整理事業により塚はなくなりましたが、小町公園が記念に造成されています。

2 表谷鞆鼓舞(市指定無形民俗文化財)

Omote-yatsu-katsu-ko Lion Dance

毎年旧暦9月19日(現在は10月中旬)に、六所神社の秋祭りで奉納される三人一組の獅子舞です。演じるのは表谷鞆鼓連(上関田・下関田・池之辺田・新田)。舞には横つとび・道中・四方がかり・夏見などがあり、お囃子にのって早い動きで舞います。鞆鼓とは、雅楽の中の唐楽に用いる打楽器で、昔は鞆鼓をつけて踊ったようですが、今はつけていません。起源は江戸時代後期と思われる、獅子頭をかぶり、お囃子にあわせて各戸を巡り歩き、五穀豊穡などの舞をするものです。



3 天正19年上総国山辺郡山田村御水帳

(市指定有形文化財)

Kazusa-no-kuni Yamabe-gori Yamada-mura Omizuchō, measurement survey of cultivated fields in Yamada Village

農耕地を測量する「検地」は、戦国時代から全国各地で行われました。上総地方では天正19年(1591)に実施されています。山田村御水帳は、山田村の田畑を一筆ごとに実測調査して記載したもので、鈴木家に代々伝えられてきました。当時の農村生活のようすを知る



4 高札四枚(市指定有形文化財)

Four bulletin boards

高札とは、掟や禁制などを板に書いて掲げ、人々に周知させるためのものです。江戸時代の高札4枚が、橋本家に保存されています。内容は、天和2年(1682)3月、切支丹禁止・弾圧に関するもの、享保6年(1721)2月、在所の発砲や御留場での小鳥の捕獲を禁じたもの、明和7年(1770)4月、徒党、強訴、逃散などを禁じたもの、農民に捨馬を禁じたものです。



5 御成街道

Onari Road

御成街道は慶長18年(1613)12月、徳川家康が、東金での鷹狩りのために造らせた道です。東金と船橋を結ぶ約37キロメートルの直線道路で、現在も道路のところどころに「御成街道」という標識が立っています。千葉市内では当時の道筋がほぼ残っていますが、八街から東金にかけては、ゴルフ場や畑ができたため一部道筋が途絶えてしまっ



豊かな水とともに暮らす

静かな水面に四季折々の風景を映し出す雄蛇ヶ池。その南側には、田園地帯が一面に広がっています。秋になると黄金に染まる大地をうろおしているのは、江戸時代につくられたこの湖です。ここには、かつて干ばつなどに対する農業用水確保の歴史があったのです。今も地区の人々は、農地をうるおす豊かな水に感謝の気持ちを忘れません。

大和 YAMATO

のどかで、どこか懐かしい風景のなかにも、新しい動きを見つけることができます。福俵駅前には区画整理され、すっきりとした街並みに。自然に抱かれた住宅団地もできています。また、現在はイチゴ栽培が有名で、地区内には約3万坪ものイチゴハウスがあります。水田の裏作としてレタス栽培も盛んになりました。繰り返し巡りくる実りの時が、大和の魅力を実感させてくれます。

赤人塚と山部赤人

雄蛇ヶ池に近い田んぼの脇に、榎の古木と石碑がたっています。これが万葉歌人三十六歌仙の一人、山部赤人の墓と伝えられる「赤人塚」です。この地に赤人伝説がおこったのは、文化年間(1804~1817)のことです。今の赤人塚のあるところで生まれたその子どもは、大人顔負けの歌を詠み、やがて奈良の都で出世し歌人となって帰ってきました。赤人が帰郷の道中使ってきた杖を庭先にさしたところ、その杖から芽をふき大木となったそうです。

法光寺には、文化年間の作と思われる山部赤人座像があります。松の丸彫で彩色され、座高は18センチメートル。まさに一首を歌い出そうとするかのような歌聖の姿がとらえら



農地をうるおした雄蛇ヶ池

「房総十和田湖」も呼ばれる美しい雄蛇ヶ池は、江戸時代初期に造られた貯水池です。そのころ、九十九里沿岸一帯では干ばつが続き、村民は飢饉に苦しんでいました。そこで、代官・嶋田伊伯を中心に「ため池」の築造計画が立てられ、慶長9年(1604)に工事が始まりました。「おんじゃ谷」という深い谷に330メートルの堤防を築いて水を止め、10年がかりで完成させたのです。伊伯は「おんじゃ谷」にちなんで「雄蛇ヶ池」と名付けました。また、伊伯の夢枕にたつた蛇神に由来するとの言い伝えもあります。そして、雄蛇ヶ池は、その後も改修が加えられ、現在まで用水池として利用されています。



1 法光寺

Hokoji Temple

もとは真言宗に属し、西法寺とも呼ばれていました。寺伝によると、酒井氏の改宗令に従わなかったため、一夜にして破壊されてしまいました。その後、日泰上人に命じて延徳元年(1489)に現在の場所に創建され、上総十か寺の一つ、寺領18石の御朱印寺となりました。寺には直径2寸(6センチメートル)ほどの寺宝、水晶玉が秘蔵されています。里人はこれを「産の玉」と称し、安産のお守りとして信仰してきました。本堂は山門から150メートルほど離れたところに建ち、その遠望は見事なものです。



2 閻魔王座像(市指定有形文化財)

A seated figure of Enmu, the king of hell

法光寺に安置されています。文明15年(1483)前後の作と推定され、市内最古の木像と考えられます。伝承によれば、この像は赤人塚付近の閻魔堂内にありましたが、酒井氏の改宗令の際、破壊されるのをおそれてひそかに地中に埋められたそうです。寛文年間(1661~1672)になって掘り出され、法光寺にまつられたと伝えられています。像の座高は66センチメートルで、杉材をはぎ合わせた寄木造です。閻魔王は、本来地獄の王として恐れられています。この像は表情や体勢にも恐ろしさがなく、簡素で穏やかさを感じられます。



嶋田伊伯をまつた水神社

Living with a water world

The serene surface of Lake Ojagaike reflects the beautiful changes of the seasons. Stretching out on the south side of the lake is a pastoral landscape. This lake was created during the Edo Period as a way of providing irrigation water during times of drought.

The area around the present Fukutawara Station was redeveloped as a new urban zone, with some residential areas being set amidst a natural environment. The area is also famous for its strawberries, which are grown in special houses that cover a total of 100,000 square meters. A by-product of paddy rice production is a flourishing lettuce-growing industry.

「植木の東金」を支えるまち

江戸時代の新田開発で、このあたりの原野は、広大な農地へと生まれ変わりました。ここで暮らしていた私たちの先祖は、稲作に励む一方、風流を愛で、学問に親しむ心も養ってきたと思われまます。善導寺には俳句の碑が並び、植松是勝の和算塾もこの地にあります。伝統文化の幸田獅子舞も、絶えることなくしっかりと受け継がれています。

正気 MASAKI

今、正気を歩くと目に飛び込んでくるのは、濃い緑と見事な枝振りの植木。ここは「植木の東金」を支える地区となっています。まちのいたるところに植木畑があり、どの家の庭先にも花木が見られ、目を飽かさせることがあります。広大な農地の一部は、市民スポーツの拠点となる家徳スポーツ広場や、文化都市の暮らしを支える下水道施設などへと再び生まれ変わっています。



江戸時代の塚崎新田開発

江戸時代、家徳や広瀬には広い原野が残っていました。当時の農民は年貢米を納めるため、耕地を広げ米を増産する必要がありました。とくに新田開発が盛んに行われたのは、八代將軍吉宗の時代です。東金地方に500町歩の原野があることを知った江戸の商人・家徳忠張は、北塚崎(家徳)を12年かけて開発。その内、200町歩をゆずり受けた広瀬伝三郎は、南塚崎(広瀬)を肥沃な農地に変えました。広瀬にある稲生神社には、五代広瀬兼直が慶応3年(1867)に「田畑見之塚」を建て、「伝えおくころは花の折々も 業怠らで田畑見乃塚」と先祖の苦勞をたたえる和歌を刻んでいます。



2 大木丹二の墓

The grave of Tanji Oki



大木丹二は、上総道学を東金地方に広めた稲葉黙齋の弟子で、北幸谷村の村名主をつとめた人物です。学識の高さと人間的な魅力に優れ、師から孤松庵の建物を譲り受けました。それを移築して講義所とし、子弟の教授を続けました。丹二は文政10年(1827)に63歳で亡くなり、北幸谷の大木家墓地に葬られました。墓碑には上総道学の同門・山田華陽齋の碑文が彫られています。

3 植松是勝の数学書(全市指定古文書)

Mathematics paper of Zesho Uematsu

植松是勝(1790~1862)は、故郷宿村の自宅に約40年間塾を開き、関流和算を教授しました。和算とは日本古来の数学で、関孝和を祖とするのが関流和算です。是勝は22歳で免許を受け関流7世となり、地域文化の発展に力を尽くしてきました。是勝が用いた数学書は、塾をやめた後に散逸し80冊ほどしか残っていませんが、子孫の植松家で大事に保管されています。また、東京の浅草寺には、安政5年(1858)に門人たちによって建てられた「五瀬植松是勝先生明数碑」があります。



The garden spot of Togane

With the development of new rice fields in the Edo Period, the local fields were turned into a sprawling agricultural zone. While our ancestors were busy with rice production, they were also fond of scholarly pursuits. At Zendoji Temple there is a line of haiku monuments, and at one time Zesho Uematsu's mathematics school was here. One of the most lasting traditions of the area is the Koda Shishimai.

The most striking thing about Masaki is its deep greenery and wonderful gardens, including the cultivation of potted plants. In this expansive agricultural area there is the Katoku sports plaza, a focus of citizens' athletic activities, and work is progressing on the construction of modern water and sewer



勇壮な幸田獅子舞

(市指定無形民俗文化財)

10月下旬の日曜日、腹に太鼓をつけた雄獅子・雌獅子・子獅子が三人一組となり、刀などを持って舞う獅子舞です。舞にはシャラブ・辻切り・宮参り・振り込みなどの型があります。本光寺、八幡神社、熊野神社、水神社の前で奉納されるほか、地区内の各家を回り、村境では「辻切り」を行います。この獅子舞の起源は不明ですが、江戸中期の享保年間(1716~1735)、徳川家康ゆかりの朱塗りの幸田橋がかかれたときには、村人が獅子舞を盛大に演じて祝ったと伝えられています。



知的好奇心を刺激するエリア

平将門が建立したといわれる妙善寺をはじめ、数々の将門伝説と出会うことができます。将門が生まれた所とされる「産前橋」、新皇・将門にちなんだ「御門」「宮」「殿廻」などの地名も残っています。また、江戸時代に医師として活躍し、晩年は北海道開拓にも力を尽くした関寛斎の生家があるのも豊成。知れば知るほど興味があふくらむ地区です。

豊成 TOYONARI

ここは今、未来へと思いを馳せることができる場所となっております。マルチメディアの最先端工場や、先進の設備を誇る流通センターなど、緑の中に近代的な建物が姿を現します。作田川沿いにある成東・東金食虫植物群落は、国指定天然記念物。虫を捕らえる珍しい植物の宝庫です。過去と未来が共存する豊成は、知的好奇心を刺激してやみません。

軍用機が飛び立った豊成(東金)飛行場

戦時中の昭和19年(1944)、豊成にある約200ヘクタールの広大な農地に、県内10番目となる陸軍飛行場が建設されました。ここに約千名もの将兵が駐屯するようになりましたが、翌昭和20年(1945)に戦争が終わると、飛行場用地は元の持ち主に返され、多くは農地に戻りました。現在は、畑の中に格納庫の基礎部分が残っているだけで、跡地には県の警察学校も建っています。平成4年(1992)には、土農田の工業地帯内の公園に「平和を呼ぶふるさとの碑」が建立されました。土農田とは、戦後この地に残り、農家となった兵士たちから生まれた地名です。



武射神社の夏越の神事

(市指定無形民俗文化財)

陰暦では6月までが夏で7月1日から秋となることから、6月30日を「夏越し」といいます。毎年6月30日に行われる夏の神事は、季節の境い目に半年間の汚れをはらい、厄除けをする年中行事の一つとして続いてきました。慶長年間から400年もの間、武射神社に伝えられてきた由緒ある神事です。儀式は、浅茅の大輪くぐりや、人形の切り和紙を使ったお清めなど、古式に則り厳粛に行われます。最後に、輪人形など神事に使用した一切の物を作田川に流して終わります。いわゆるみそぎの神事です。



1 関内水神社絵馬三枚(市指定有形文化財)

Three votive pictures of Sekiuchi-mizu Shrine

関内の水神社は、農業を助ける水の神として信仰を集め、平将門の祖父が雨乞いのために参詣したという言い伝えも残っています。この神社にはたくさん絵馬が奉納されています。なかでも寛政2年(1790)作の武者絵、嘉永5年(1852)作の江戸柳橋料亭図、同じく裏神奈川台絶景図の三点が文化財に指定されています。いずれも作者や奉納者などは不明ですが、とくに嘉永5年作の二点は、広重の有名な版画を模写したもので、全国的にも珍しい絵馬です。



2 妙善寺 Myozenji Temple

山号を帝立山といい、顕本法華宗に属します。創建は天慶年間(938~946)と思われ、将門が母である桔梗前の菩提を弔うため、京より貞観法師を迎えて開基したと伝えられています。四代将軍家綱の頃に隆盛を誇り、いまま檀家は豊成、正気、九十九里町にまでおよび、昔ながらの大寺の面影がしのべれます。境内にそびえる乳銀杏は市指定天然記念物で、房状の気根(空中に露出した根)が数多く発生しているのが特徴です。また境内には、幕末の漢学者熊谷観瀾の碑があります。



3 平将門伝説 Legends of Taira-no-Masakado

平将門は天慶2年(939)、朝廷に反旗をひるがえし関東独立を志した武将です。豊成には全国にも珍しい将門出生伝説をはじめ、ゆかりの神社、地名、姓などが多数残っています。将門が生まれた産前橋、胎盤を埋めた胎塚、お産の世話をした七郎兵衛に与えられた姓が布留川とされています。また、将門を祭神とする御門の稲荷神社、桔梗前をまつる厳島神社、将門の遺骸を葬ったとされる水神社などがあります。

An area that stimulates intellectual curiosity

Here you can encounter numerous examples of the legacy of the Taira-no-Masakado, including Myozenji Temple which was built by Masakado. The name of this area owes its name to Masakado. Toyonari is also the home of the Edo Period physician Kansai Seki, who in his later years was an important figure in the settlement of Hokkaido.

Today, numerous modern buildings are appearing amid the greenery, including high-tech multimedia plants and distribution centers. Groups of Naruto-Togane carnivorous plants are protected by the national government. The area is a storehouse for rare plants capture



時代とともに産業を育む

江戸時代、全国からたくさんのお僧がこの地にやってきました。そして大沼田檀林で数多くの名僧が育てられ、日本各地へと送り出されていったのです。ここで暮らす人々の心には、厚い信仰心と同時に、新しいことを学び吸収しようとする意欲が宿っています。身近な史跡や風習を大切に守りながら、視界にはいつも新たな時代が映し出されています。

福岡

FUKUOKA

現在、まちに活気を運んでいるのは東金九十九里有料道路。インターチェンジ近くには、小沼田工業団地と東金工業団地が隣接しています。ここは最先端の技術を駆使して高品質な製品をつくりだす、産業の中心地です。昔から盛んだった植木産業にも、トルコキキョウやバラの栽培が加わり、ますます活気づいています。発展へのパワーにあふれ、まちの表情も輝いています。

歯を供養する落齒塚の碑
(市指定有形文化財)
 要本寺の境内にあるこの碑は、寛政9年(1797)、当時の旗本・中川忠英によって建てられたものです。その頃は歯を自分の分身としてあがめており、歯が抜け落ちたときには塚に埋めて碑を建て、丁重に供養する風習が残っていました。この碑の下にも、忠英の歯が数個、壺に納められて埋まっていることが確認されています。落齒塚や歯塚は、県内にも二基だけしかない珍しいものです。



全国の学僧が集った大沼田檀林跡
(市指定史跡)
 檀林とは僧が集まって学問をすることです。文禄3年(1594)、日進上人が田間にあつた長久寺檀林を妙経寺に移し、大沼田檀林となりました。元和年間(1615~1623)、日乾上人のとき拡大され関東八大檀林の一つに数えられています。ここは、全国各地から数百人の学僧が集まる日進宗の学校で、仏教教典の勉強が盛んに行われました。二代將軍徳川秀忠は鷹狩の際に妙経寺へ立ち寄り、朱印地を与えたと伝えられています。

その後、宝暦5年(1755)の大暴風雨や慶応3年(1867)の火事など、非運にみまわれながらも檀信徒の協力で300年近く続けられました。明治7年(1874)、ついに廃校となりました。



1 大関城址(市指定史跡)
Ruins of Ozeki Castle
 大関城は元久元年(1204)安房国から上総国に移った畠山重忠の支族によって、重康の代に造営されたと伝承されます。依古島を中心に、南白亀川と真亀川にはさまれた標高4~5メートルの低湿地帯に建てられた水城です。中世の城としては珍しいもので、外部とは沼沢地によって隔てられ、城内に攻めこむことは困難でした。しかし伝承では大永6年(1526)、酒井隆敏に城の周囲を取り囲まれ、畠山氏の重臣が降伏に同意。酒井氏の軍勢を城中に引き入れたため落城したとされます。畠山氏は滅亡しました。



2 浅間神社
Sengen Shrine
 浅間神社は、市内では新宿、松之郷、砂古瀬などがあり、よく知られているように、各地で子ども守り神として親しまれている神社です。砂古瀬の「せんげんさま」は昔から、子どもの誕生から7歳までは、旧暦の5月30日の宵祭にお参りする習わしがありました。今でも祭の日には多くの露店が並び、親子連れの参拝客でにぎわいをみせています。



3 宝蔵寺
Hozoji Temple

宝蔵寺の本堂には「旭の御祖師様」と呼ばれる日蓮上人の立像が安置されています。祖師とは各宗の開祖のことで、御祖師様はとくに日蓮をさします。厨子に収められた像の高さは94センチメートル、台座の高さは11センチメートルで、作られたのは江戸中期と思われるものです。この像は日蓮上人32歳の時、清澄寺で初めて「南無妙法蓮華経」と唱えた時の合掌姿とされ、若々しくふくよかな面立ちです。また、山門の扁額は、亀田綾瀬の雄渾な書を彫刻したものです。



Nurturing industry through the ages

In the Edo Period, many Buddhist priests from all over Japan came to this area. The Buddhist seminary Onumata Danrin nurtured many famous priests, who were sent to temples throughout the country. Today, the vitality of the district is spurred by the Togane-Kujukuri toll road. Near the interchange is the city's industrial core of the Konumata and Togane industrial parks, which specialize in high technology and high quality. This area, which has long had a flourishing forestry industry, is also known for its cultivation of roses and Turkish bellflowers.



杉木立に包まれたふるさと

東金の一番北は、緑濃い山林に囲まれています。杉の大樹が茂る三社神社、山懐に抱かれた昔ながらの農家を眺めれば、明治の模範村とされた往時がしのべれます。その頃から源は林業が盛んな地域でした。訪れる人々の目を驚かせるほど、見事に育った山武杉。自然の与えてくれるかけがえのない財産が、伝統産業を今も支えています。

源

MINAMOTO

建築用の高級木材として、山武杉の人氣は衰えることを知りません。地域の資源を生かし、コシナラの木を使ったシイタケ栽培も盛んに行われています。また、極楽寺は県内有数のわけぎの産地で、東金の特産物として広く出荷されています。山を育て、土を慈しんで暮らす人々が、質の高い産物を育て、心なごむ美しい風景も守り続けているのです。

明治の模範村「源村」

明治後期、日本は日清戦争によって国力が低下していました。そこで明治政府は、国力を回復させようと地方改良運動を推進し、さらに全国の模範となるような農山漁村をいくつか選び、表彰を行いました。源村は、村民が協力して村の財政再建に成功したことなどが紹介されています。また、明治36年(1903)に内務大臣や地方長官が視察に訪れ、源村はますます全国へ知れ渡りました。明治38年(1905)には、内務省が源村、宮城県生田村、静岡県稲取村の三か村を選んで三模範村とし、英文パンフレットで海外にも紹介され、記録映画も作られました。



稲作作業を描いた三社神社絵馬

(市指定有形民俗文化財)

高札形の松板で作られ、縦132センチメートル・横214センチメートル・中央部の高さ146センチメートルと大型の絵馬です。稲作作業の過程が、田起し・種まき・代かき・田植え・草取り・稲刈り・脱穀・選別・もみすり・俵かがり・蔵入れの順に描かれ、彩色されています。下段が水田に入って作業している風景、中段と上段が収穫作業のようすで、人物40名、馬2頭が登場しますが、その後、慶応2年(1866)に修復され再び掲げられました。こうした産業絵馬は市内では1枚のみ、県下でも珍しいもので、この地方の江戸時代の生活を知る貴重な資料です。



1 薬王寺

Yakuoji Temple



薬王寺は顕本法華宗の寺で、漢方薬を作っていたため「布田の薬師様」「布田の目薬」などの愛称で、県内外にまで広く親しまれてきました。ここで、毎年9月7日と8日に「大施餓鬼会」が行われます。施餓鬼とは、飢えに苦しんで災いをする鬼や無縁の亡者の霊に、飲食を施すことです。とくに昭和の始めごろ(1930年頃)は大変な人出でにぎわい、一晩中寺のまわりで歌やおどりに夢中になったといわれています。

ほかにも、境内では菊の御紋章入りの「天水受」、本堂欄間の龍の彫刻をはじめとする貴重な彫刻などを見ることができます。

2 野馬土手

Nomabank

下総国は昔から馬の飼育が盛んで、江戸時代には馬の放牧のためいくつもの野馬土手がつくられました。野馬が外に出るのを防ぐため、原野を土手で囲ったところは「牧」と呼ばれ、佐倉7牧では合わせて3800頭もの野馬が飼育されていたといわれています。そのうちのひとつ小間子牧は、現在の東金市(源地区)・八街市・千葉市・山武町にまでおよぶものでした。小間子牧には縦90メートル・横60メートルの捕込場があり、ここで毎年一回、野馬の捕獲作業が行われ、周辺の村人にとって大きな催しとなっていたそうです。現在は宅地開発などが進んだため、小間子牧はほとんど残っていません。

3 乗師堂

Joshi-do hall

布留川家の屋敷内にある円蔵寺には、日乗上人の木像がまつられています。乗師堂があります。東金の生んだ名僧・日乗上人は、円蔵寺を訪れて村人に仏の道を説き、しばらく滞在したことがありました。それを記念して建てられたのが乗師堂です。一説によると日乗は、父の市東刑部左衛門(p.74参照)が反逆の罪に問われたとき、縁続きの布留川家にかくまわれたとも言われています。布留川家の屋敷は小高い台地上にあり、周囲には日乗が隠れたと伝わる「乗師堀」が巡らされています。中近世は「酒蔵城」と言われていました。



Surrounded by cedars

The northernmost part of Togane is a hilly area surrounded by lush green forests. If you look out from among the giant cedars at Sanja Shrine, you will see a pastoral scene that has remained relatively unchanged. For countless years, forestry has flourished in Minamoto. The most impressive sight for visitors may well be the wondrous Sambu cedars.

The excellent wood of the Sambu cedar, which is used in construction, will never go out of style. Another important tree here is the Japanese oak, which is used in the cultivation of shiitake mushrooms. The area around Gokurakuji district grows Welsh onions that are shipped all over the country.

議会・行政

豊かな未来を築くため
よりよい東金市づくりにつとめています



市庁舎 Togane City Hall



市議会 The city council



東金市第3次総合計画

一人・自然 ときめき交感都市 東金

まちづくり

City Planning

「こんな東金市に住みたい」「こんな東金市をめざしたい」という、まちづくりの指針となるものが『東金市第3次総合計画』です。この指針を基本に時代の潮流に的確に対応し、活力にあふれ、豊かさを実感できる地域社会を築いています。

東金市の豊かな未来を築くため、市民によって選ばれた議員が、市民の声を代弁する場が市議会です。「人・自然 ときめき交感都市 東金」の実現に向けて、行政・市民双方から意見を持ち寄り、合意形成するために活発な討論が行われています。

東金市議会は、定数26名の議員によって構成され、毎年4回、3月・6月・9月・12月に行われる定例会と必要に応じて開催される臨時会で、市政の運営方針や条例の制定・改廃、予算など、市政全般における重要案件を審議しながら、よりよい東金市づくりにつとめています。また、議員は各常任委員会に所属し、各分野における市民生活の課題やまちづくりの方向を決定するため日々活動しています。



【議長】
佐久間 邁
Masaru Sakuma,
City Council President



【助役】
濱邊 治雄
Haruo Hamabe,
Deputy Mayor



【東金市長】
志賀 直温
Naoharu Shiga, Mayor



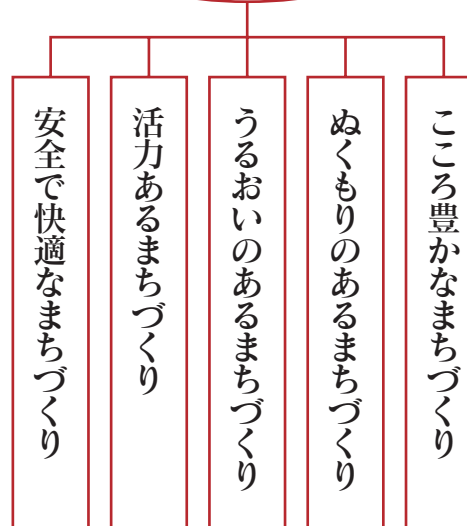
【副議長】
宮山 博
Hiroshi Miyayama,
City Council Vice President



【教育長】
廣瀬 雅哉
Masaya Hirose,
Education Superintendent



【収入役】
田中 善男
Yoshio Tanaka, Treasurer



5つの基本方針

東金市では、平成13年に策定した『東金市第3次総合計画』を基本に、まちづくりを実施しています。

子どもからお年寄りまで市民一人ひとりが生きる喜びを感じ、明日への希望が生まれるまち。このまちに暮らす心豊かな人々によって地域産業が活性化され、心の通うコミュニティも形成されます。

さらに、人とまちと豊かな自然を舞台に、多彩な交流が育まれます。このようなまちは、市民と市政のパートナーシップのもと、まちづくりにかかわる活動に市民みんなが参加し、実際に行動することで築かれ、発展していくのです。東金市は「人と自然がときめく交感都市」をめ

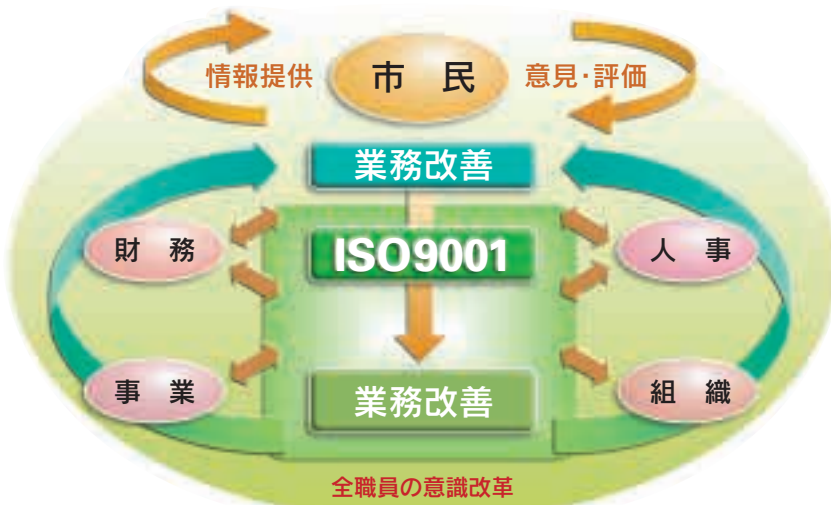
Future creativity

The Third Togane Comprehensive Development Plan was formulated to create an attractive city that people would want to call home. The guidelines outlined in the plan are designed to be flexible to build a robust, rich community.

東金市役所は、平成12年に環境マネジメントの国際規格「ISO14001」、平成15年に品質マネジメントの国際規格「ISO9001(2000年版)」の認証を取得しました。全国にある682市の中で、これら二つのISOを全庁的に認証された最初の市となっています。

市役所から新時代のしくみづくり

チャレンジ21のめざす全職員に支えられた自治体経営システム



東金市では、新しい時代にふさわしい市役所の経営管理を行うため、二つのISO認証を取得しました。これは、実際に何をやるか宣言し、きちんと実行されているかを内外から評価、改善を続けていくシステムです。

ISO14001は、仕事をするとき環境に配慮して、地球にやさしい取り組みをするというものです。具体的には、電気・ガスの省エネや事務用紙の節約などにとり、ケナフの栽培や環境イベント(アースセレブレーション)の開催など、環境にやさしい活動



ISO14001認証(平成12年)
ISO 14001 certification
環境に関する国際規格。事業所などの活動を、地球の環境保全につなげるシステムです。



ISO9001認証(平成15年)
ISO 9001 certification
品質に関する国際規格。組織を効率良く効果的に動かすためのシステムです。

を市民とともに進めています。さらに、市内の事業所などと「九十九里ISOネットワーク協議会」を設立。環境を守る意識が市全体に広がっています。



フロアマネージャー
Floor manager
市役所玄関での誠実な対応。市民に対する行政サービスの質を高めます。

ISO9001は、市役所の仕事のやり方を改革して、市民の満足度を高めようとするものです。そして「市民本位」「品質重視」「コスト重視」「成果重視」をキーワードに職員意識改革も併せた改革運動「チャレンジ21」を進めています。この二つのマネジメントシステムをもとにして、より良い行政サービスを実現し、市民のためになる21世紀型の市役所を



上：アースセレブレーション
Earth celebration
地球環境をテーマに、子どもたちにも親しみやすいイベントを定期的で開催しています。

下：ケナフ種の配布
Distributing kenaf seeds
産業祭などではケナフ種の配布が行われています。

世界と友情で結ばれるまち

社会全体の国際化が進んだいま、市民が国際理解を深め、豊かな国際感覚を身につけることがますます重要になっています。東金市は、平成2年にフランスのリユエイユ・マルメゾン市と姉妹都市の締結をし、市民がお互いに訪問し合うなど交流を深めています。また、韓国の安山市とは、小学校の姉妹校提携や「やっさまつり」への青少年交流団の招待など、子どもたちを中心とする交流が続いています。

少年ボランティア海外派遣事業からは、青年海外協力隊員など、広く世界に活動の場を求めるOBも数多く育っています。学校教育では、外国語指導助手(ALT)による英語教育に力を入れています。

また、平和な世界は市民みんなの願い。東金市は平成元年に「非核平和都市」を宣言し、被爆資料の展示や戦争当場訪問「語りつぐ昭和」の発刊などを通じて、国際平和への意識を高めています。より身近な国際交流活動をさらに充実させていきます。

A city with friendship ties to the world

With the establishment of a sister city relationship with Rueil-Malmaison, France, the dispatching of youth volunteers overseas, and other such activities, the city of Togane is engaging in robust exchanges with the international community. Residents are sharing the daily life, education, and culture with people from other countries to promote greater understanding of one another. At the same time, as a member of the international community, we are nurturing a spirit that seeks world



さまざまな東金市の国際交流
Various international exchanges in Togane
左：毎年「やっさまつり」に参加している韓国・安山市の青少年交流団。
右上：来日したリユエイユ・マルメゾン市民との文化交流のひとつ。



上：リユエイユ・マルメゾン市での交流会
A get-together with citizens of Rueil-Malmaison, France
伝統文化や芸術を紹介し合うなど、実りある交流が続いています。

中：青少年ボランティア海外派遣
Dispatching youth volunteers overseas
ホームステイや交流学習を通じてアジアの文化や生活を体験しています。

下：英会話教室
English conversation class
地域在住の外国人英語講師による英会話教室を開催しています。

リユエイユ・マルメゾン市との姉妹都市締結、青少年ボランティア海外派遣事業などが盛んに行われている東金市。生活、教育、文化とさまざまな分野で、市民一人ひとりの国際理解が深まっています。同時に、国際社会に生きる一員として、世界平和を求める心も育まれています。

Building a new framework for a new era

In 2000, the Togane City Hall received certification for ISO 14001 for environmental management; in 2003, it was certified for ISO 9001 quality management. Togane is the first of Japan's 682 cities to be fully certified for both of these ISO standards.

地域ぐるみで育む豊かなこころ

教育

市制施行当初から最も力を入れてきたことのひとつが学校教育です。「教育の東金」と言われるほど、教育体制や施設の充実につとめています。

昭和12年の幼稚園の開園以来、幼児教育の充実につとめ、すこやかな成長を支援しています。現在は少子化が進むなか、幼稚園では3歳児教育や、少人数体制に取り組んでいます。

小中学校では、国際化・情報化に対応できるよう、英語教育やパソコンを活用した学習を充実させています。生徒のこころの悩みに対応するため、中



上：預かり保育 Day care center
保護者の事情に合わせ、幼稚園終了後も幼児を預かります。

中：中学校の情報教育
Information education at a junior high school
パソコンを活用した学習を充実させるため校舎内LANの整備を進めています。

下：学校支援ボランティア
Volunteer assistant instructors
自然観察グループとさかねウォッチングによるトウキョウサンショウウオの観察。学校での教育活動に、保護者や地域のみなさんの協力を活かしています。



3歳児教育
Nursery school for 3-year-olds
多様化する保育需要に対応するため、現在は4つの幼稚園で実施している3歳児教育を他の園にも広げています。



右：中学校のALT授業
ALT English class at a junior high school
外国語指導助手(ALT)による英語の授業で、国際人を育てます。

左：小学生の福祉活動
Elementary schoolers engaged in social welfare activities
ボランティア活動を通じて社会に参加し、



図書館のインターネット検索
Internet search at the library
平成15年からパソコンで蔵書検索と予約ができるようになりました。

いつでも学び親しめる生涯学習

市では昭和50年代に中央公民館、各地区公民館、市立図書館などが次々と新築され、多くの市民が生涯学習の場として活用しています。

公民館では、主催の講座が数多く開かれ、さまざまな学習グループが集まっています。図書館の利用者も年々増えており、蔵書を充実させるとともに、車両で市内を巡回する移動図書館でも図書貸し出しを実施しています。また各種講座や展示会、お話し会など、図書館活用の幅を広げています。城西国際大学でも公開講座が行われ、学ぶ機会が一層充実しました。

生涯学習指導者データバンクなども活用し、市民の能力を活かした活動を展開しています。より多くの市民が参加したくなるような生涯学習プログラムを用意し、だれもが気軽に学ぶことのできる環境づくりをしています。



親業訓練講座
Parents' class for raising children
子育てに関する不安を解消し、親たちの交流も図っています。

Schools in the city are being opened to the general public, who help to provide instruction for course work and club activities, and who use the schools to further their own continuing education. Continuing education that appeals to everyone is helping to foster a richer spirit.



自然体験プログラム
Experience Nature program
なつやま・ゆきやま探検隊など、青少年が自然のなかで貴重な体験をしながら、他の地域の人々とも楽しく交流しています。



上：JIU公開講座
Open classroom at JIU
城西国際大学と連携し、市民の学習意欲に応える公開講座を実施しています。

中：七宝焼き教室
Class for cloisonne work
趣味・芸術・学問など多彩な分野の公民館講座が開かれています。

下：房総子どもかるた大会
Boso Karuta tournament for children
小中学生が「房総子どもかるた」を使い、県大会出場をめざし、競い合います。子ども会育成協議会が主催し、ジュニアリーダークラブも活躍しています。

昔から「文化の華の咲いたところ」といわれた東金市には、数多くの文人墨客を引き寄せた歴史があります。市民の間にも文化活動が根つき、生活にゆとりや喜びを生み出してきました。現在は東金文化会館を拠点として、多彩な活動が繰り広げられています。

一人ひとりのときめき発信

東金の文化を育んだ土壌を振り返ってみると、数々の文人や文学作品と出会うことができます。近代の東金文人には、「二宮尊徳」「虫の楽隊」など唱歌の作詞家として活躍し、詩集

『全言唱歌（明治35年）』を出版した桑田春風（しんぷう）（1935）がいます。また、農民歌人として著名な小幡重雄（おぼたしげ）（1903）は

『下作無情（昭和21年）』、『小作の掌（昭和45年）』などの歌集を出版し、東金短歌会の指導も行いました。

東金市では、戦後間もない昭和25年に文化協会が発足し、昭和46年には文化団体協議会が結成されています。市民にとって、日ごろの成果を発表

する貴重な場となってきたのは、文化展や芸術発表会です。これらは市制発足とともに始まったものの一時中断され、昭和53年の中央公民館オープンを機に再スタート。改めて第1



第1回芸術発表会
The First Presentation of Culture and the Arts
公民館講座で学んだ成果を発表。観客は座布団持参で集まりました。

回文化展として盛大に開催されました。芸術発表会は昭和54年から実施され、今では11月に文化展と合わせて開催されています。

昭和62年に東金文化会館が開館すると、市民の文化活動の拠点となったのはもちろん、周辺地域の多くの住民にも、音楽、演劇、芸能などの観賞の場として、また文化活動の発表の場として利用されてきました。東金文化会館は、年間およそ350件の利用があり、コンサート、展示会、講演会、学校行事など幅広い催しが行われています。

また、家徳にある日本刺繍の紅会



上：刺繍屏風『能扇面』（昭和46年作）
Embroidered folding screen "Noh-senmen"

下：紅会の工房
Studio for Kurenaikai
豊かな自然とふれあうなかで技術と感性を磨き、見事な作品をつくり出します。



開催当初の文化展 The first cultural exhibit
11月上旬に行われ、毎年多くの作品が出展されました。



文化芸術大会
Presentation of culture and the arts
伝統芸能や躍動的なダンスなどが東金文化会館の舞台上で披露されます。



文化展 Cultural exhibit
11月上旬、東金アリーナの広い会場が、書道、手芸、絵画、写真、短歌、俳句、陶芸、華道など、市民の作品で埋めつくされます。

は、プロをめざす若者を育てるとともに、全国で教室や展示会を開催しています。アメリカにも拠点を置くなど、伝統文化を国内外にまで広めています。

市では、市民が自主的に行うさまざまな文化活動を支援し、文化・芸術に関する情報を提供しています。これにより、多くの市民が文化活動に興味を持ち、そこから市民の交流が深まるようつとめています。

市民の豊かな能力や経験を活かし、互いに学び合うことができるよう、人材を紹介できるシステムを充実させます。市民の手で創造された文化を積極的に発信しています。



東金文化会館 Togane Bunka Kaikan
最新の設備を備えた多目的ホールは、文化都市を創造する拠点となっています。

Cultural activities for the people of Togane

Togane, which has long been known as "the place where the flower of culture blossoms", has attracted numerous writers and artists during its history. Average citizens as well have a deep involvement with cultural activities, which help to bring joy and relaxation to people's daily lives. Today there is a wealth of cultural activities in the city, especially at the Togane Culture Center.

市民体育祭や歩け歩け大会、ニュースポーツフェスタなど、市民みんなが参加できるイベントの多い東金市は、運動を通じた健康づくりが盛んなまちです。2000年にはスポーツの新しい拠点として、総合体育施設の東金アリーナが完成。市民のスポーツ熱はますます高まっています。

笑顔の交流でいきいき健康づくり



ソフトボール競技の会場となった「若潮国体」
The softball field for the Wakashio National Athletic Meet



上：アジアアマチュアカバディ連盟選手団が来訪
Visiting of an Asia Amateur Kabaddi team
市内の小・中学校では、エキジビションマッチなどが行われました。

中：永田選手がシドニー五輪で銀メダル獲得
Local athlete Mr. Nagata won a silver medal at the Sydney Olympics
グレコローマンスタイルでのメダル獲得は、日本にとって12年ぶりの快挙。

下：チャレンジデー Challenge Day
初心者でも気軽に、好きな運動を選んで参加することができます。

東金市には、昭和29年に始まった市民体育祭や、昭和32年から続く市民駅伝大会など、息の長いスポーツイベントがたくさんあります。参加者たちが競い合い、気持ちよく汗を流しながら市民の交流を深めてきました。

昭和48年には若潮国体が開催され、東金青年の森公園、青年の家、東金中学校の3会場でソフトボール競技が行われました。全国から34チーム、約500人の選手が東金に集まり、熱戦を展開。この国体をきっかけにスポーツ施設も整えられ、市民のスポーツに対する関心も高まりました。また昭和54年には、日本で初めてインドの国技「カバディ」が東金市

に紹介されています。これは約2000年の歴史をもつ競技で、現在のラグビーの原型と言われています。東金中学校では体育教科に採用し、校内で全校生徒によるカバディ大会も開催。昭和56年と63年にはカバディ選手団が東金市を訪れ、模範試合などを行いました。

積極的にスポーツに親しんできた市民に、明るいニュースが届いたのは平成12年。東金市堀上出身の永田克彦選手が、シドニー五輪レスリングで見事銀メダルを獲得。日本中が熱狂しました。永田選手は同年のアジア選手権でも優勝しています。東金市が、チャレンジデーに初めて参加したのもこの年です。これは、

Happy exchanges lead to better health

Togane sponsors many events which everyone can join to improve their health, like the Physical Fitness Festival, the Walkathon, and the New Sports Fest. In 2000, the Togane Arena, a comprehensive athletic facility, opened as a new focal point of sports in the city. The people of Togane have an ever increasing enthusiasm for sports and fitness.

人口規模がほぼ同じ市町村間で、15分以上運動を行った市民の参加率を競い合うイベントです。毎年5月の最終水曜日に行われ、大勢の市民が「健康づくり」にチャレンジしました。平成15年からは「チャレンジニュースポーツフェスタ IN 東金」を開催。楽しく新しい数々の種目から、自分に合った運動を見つけられます。

現在市内には、東金アリーナ、東金青年の森公園、家徳スポーツ広場、東金市トレーニングセンターなど、スポーツの拠点となる施設が存在し、健康・体力づくりから競技スポーツまで、幅広く活用されています。市では、身近なスポーツを通じて健康づくりを進めるため、各種スポーツ教室も開催しています。

また、市民スポーツの指導者を紹介するスポーツリーダーバンクの普



市民駅伝大会 Public Ekiden Marathon
東金アリーナを周回するコースで、たすきをつなぎます。



市民体育祭
Public Physical Fitness Festival
地区対抗のリレーや綱引きには応援席からひととき大きな声援が飛びます。年代を超え、市民の一体感が深まります。

上：ニュースポーツフェスタ

New Sports Fest
体力や年齢を問わずレクリエーション感覚で楽しめる新しいスポーツを紹介しています。

中：歩け歩け大会

Walkathon
名所や史跡をめぐるながら健康づくり。春と秋に開催されています。

下：スポーツ教室

Sports class
初心者でも気軽に、好きな種目を選んで経



誰もが健康でしあわせに暮らせるために



平成14年に開館した保健福祉センター（ふれあいセンター）を拠点として、保健、医療、福祉が連携する市民の健康づくりが行われています。

生活習慣病やその他の疾病を予防するため、成人や幼児を対象とした各種健診や予防接種、妊婦のためのマタニティ教室など、「赤ちゃんから高齢者まで」を合言葉に総合的な市民の健康づくりをサポートします。そして、市民の健康や福祉に対する関心を高めるため、12月上旬に健康福祉まつりを開催しています。

地域福祉活動を充実するための介護ヘルパー研修、また社会福祉協議会などと連携を図りながら、ボランティアの育成やボランティアネットワークの形成にもつとめています。



健康福祉まつり
Health and Welfare Festival
市民の健康や福祉に対する関心を高めるためのイベント。12月上旬にふれあいセンターで開催します。



上：基本健診
Basic health examination
生活習慣病の予防として定期的な基本健診を市民一人ひとりに呼びかけています。**下：予防接種**
Inoculations
ツベルクリン反応、BCG、ポリオ、三種混合、麻しん、風しん、日本脳炎などの予防接種。



幼児健診
Health examinations for infants
発達の節目の時期に行う1歳6か月と3歳の幼児健診。



身体障害者日帰りバスツアー
One day bus tour for the physically impaired
車椅子でも乗り降り可能なバスで、日帰り旅行を毎年開催しています。



訪問介護員(ヘルパー)養成研修
Training for "home helpers"
日常生活が困難な高齢者世帯に派遣される、訪問介護員2級課程の養成研修を実施しています。

障害者に対しては、居宅生活支援を充実するとともに、さまざまな形での社会参加を促進するため、日帰りバスツアーや作品展などの交流・イベントを開催しています。

高齢者が、充実した生活を送っていくためには、自分にあつた生きがいを持つことが必要です。高齢者の生きがいづくりのため、ふれあいクラブなどの文化・レクリエーション活動などを行っています。また、平成6年には、高齢者が働く場を提供するシルバー人材センターを開設するほか、高齢者のニーズに応えた保健福祉サ-

ビスを行っています。

平成12年4月に介護保険制度が導入されたことにより、介護支援サービスは、民間事業者によるサービスの提供に移行しました。市内の全地区に配置されている介護保険相談員が、円滑なサービス利用を支援しています。また、介護サービスの質の向上をめざして、市内の介護サービス事業所を対象に定期的に連絡調整会議を開いています。介護を必要とする高齢者やその家族が、希望するサービスを十分に受けられ、介護による負担を軽減できるようサポート体制を充実させています。

上：手話奉仕員派遣事業
Dispatching of sign-language assistants

聴覚障害の方が外出時に手話通訳を必要とする際に、手話奉仕員を派遣します。

下：ふれあいクラブ
Fureai Club

一人暮らしの高齢者が集い、毎回違う趣味にチャレンジします。



ケアタクシー Taxi service for the elderly
病院などへ通院するときにホームヘルパーの資格を持つタクシー運転手が、送迎から病院内の付き添いまで行います。

Everyone should be able to live a happy, healthy life

One important task of city planning is to consider what is most important to people with special needs like the elderly and handicapped. The Fureai Center was opened in 2002 to serve as a place where everyone could visit to improve their health and welfare.

子育て

Raising Children

多様化する保育ニーズに対応するため、児童館や5つの市立保育所を中心、地域ぐるみで子どもをすこやかに育む環境づくりを行っています。子どもを持ちたいと望む人が安心して生み育てられるよう、多様で柔軟な子育てサービスを行っています。

安心して生み、育てられる子育て環境

女性の社会進出や就労形態の多様化にともなう、保護者の保育に対する要望が高まっています。保育士の増員や保育所の増設により、乳児保育、時間外保育、園開放などの保育サービスの充実を図るとともに、民間による保育所や一時的保育など、多様で柔軟なサービスの提供に努めています。

児童に対する相

談については、家庭児童相談室を設置し、家庭相談員を配置して相談業務を行っています。

また、子育て支援のため平成11年から学童保育を実施し、現在市内10か所で行っています。さらに平成15年には児童館が開館し、児童の健全育成を図っています。児童館内には親子の交流の場として、親子のびのびハウスも開設しており、子育て環境がますます整備されました。



児童館 Youth center
館内の児童厚生員による音楽体操や人形劇などのイベントも随時開催。子どもたちだけでなく、保護者同士の交流の場としても利用されています。



上：親子のびのびハウス
"Nobinobi House" for parents and children
乳幼児と保護者のための遊び場。親子が気軽に集い、交流できるスペースです。

中：学童保育
After-school care for young children
共働きなどにより昼間保護者のいない小学校低学年の児童を対象に平日は午後6時まで、土曜日は午前9時から午後6時まで利用できます。

下：一時保育
Day care
保護者の就労形態や疾病等により、一時的に家庭で保育ができない児童を預かります。



保育所 Nursery school
市内には市立保育所が5か所、私立が1か所。家族の就労などで家庭での保育が困難な児童を預かります。

Creating a safe, secure environment for raising children

To meet the ever-diversifying needs for day care, Togane is creating a community child care environment that is focused on such facilities as youth centers and the city's 5 nursery schools. In order to provide a safe, secure environment for prospective parents to raise their children, the city administration is aiming to making its child care support services as diversified and flexible as possible.

成東・東金食虫植物群落

Groups of Naruto-Togane carnivorous plants



ナガバノイシモチソウ



コモウセンゴケ

東金市と成東町の作田川に沿った水田地帯の広がる湿原地帯に食虫植物群落があります。葉に粘毛を備えて、虫を捕らえるモウセンゴケやイシモチソウ、砂泥中の地中部に袋を備えて虫を捕らえるミミカキグサやムラサキミミカキグサなどが成育しています。

巨木めぐり

市内の寺や神社を中心に、多くの巨木が分布しています。現在8本の木が市指定天然記念物になっており、中には樹齢400年をこえる巨木が観察できます。

A look at some of the largest "residents" of Togane



八坂神社の銀杏 Ginkgo tree at Yasaka Shrine
下武射田妙本寺のナギ Nagi tree at the Myohonji Temple in Shimomuzata



本松寺の大榎 Japanese nutmeg tree at Honshoji



妙善寺の乳銀杏 Ginkgo tree at Myozenji Temple



貴船神社の大杉 Holly tree at Kifune Shrine
六所神社の大杉 Huge cedar at Rokusho Shrine



最福寺の多羅葉 Ilex tree at Saifukuji Temple

Water and greenery provide both stimulation and relaxation in our lives. Togane cherishes its abundant water and greenery, and seeks to establish harmony between nature and city planning. This is important not only for humans, but also for the many flowers and trees here, not to mention the many birds, fish, and useful insects that play a role in the area's ecosystem.

自然

Nature

暮らしにやさしさと活力を与えてくれる水と緑。東金市は豊かな水と緑を大切に、自然と調和のとれたまちづくりを進めています。市内には、季節感を伝えてくれる様々な草花や樹木が育ち、野鳥、魚、昆虫が生息しています。

観光

Sight-seeing

桜の名所「八鶴湖」をはじめ、釣りやハイキングに最適な「雄蛇ヶ池」、東金市を一望できる「山王台公園」など、豊かな自然を満喫できる観光スポットが多い東金市。また「バラ園」や「東金ぶどう郷」では、シーズンになると遠方より大勢の方が訪れ、季節を堪能できます。

八鶴湖

Hakkakuko Lake

市の中央に位置し、三方を東金城址に連なる丘陵に囲まれた、周囲約800メートルのほぼ円形の湖で、湖畔には桜・ツツジ・花菖蒲・紫陽花など四季折々の花々やボート遊びが楽しめます。特に湖畔を取り囲む

約千本の桜は美しく、大勢の花見客でにぎわいます。八鶴湖は東金観光の中心で、湖の北西には「日吉神社」と「バラ園」、北約2キロメートルには、「ぶどう園」や「ときがね湖」があります。



雄蛇ヶ池

Ojagaike Lake

複雑に入り組んだ湖岸の形が、十和田湖に似ていることから「房総十和田湖」とも呼ばれています。面積約25ヘクタールの風光明媚な池で、周囲には約4キロメートルのハイキングコースが整備されています。また、バス釣りのメッカとして知られ、休日には近県からも釣り人が集まります。



Togane offers a wealth of interesting destinations, from the cherry blossom vistas of Hakkakuko Lake, to the prime hiking and fishing spots of Ojagaike Lake and the panoramic view of the city at Sanno-dai Park. Many people come from far and wide to see the Rose Garden and Togane Grapeland in their seasonal splendor.



日吉神社 Hiyoshi Shrine

約200mの参道の杉並木が尊厳な雰囲気を醸し出す「日吉神社」。元和元年(1615年)、徳川家康が来遊の際、時の代官高室金兵衛に命じて日吉神社を復興させました。杉並木はその時に植樹されたといわれています。



山王台公園 Sanno-dai Park

九十九里浜まで見渡せる展望公園です。のんびりとした雰囲気を感じさせる「山王台公園」は、市民の憩いの場になっており、休日になるとお弁当を持った家族やカップルが訪れます。また「山王台公園」は桜の名所でもあり、夜桜と夜景が楽しめます。



ときがね湖(東金ダム) Tokigane Lake (Togane Dam)

新しいレジャースポットとして人気の「東金ダム」は、1周約3.8km、総貯水量230万m³のゾーン型アースダムです。「ときがね湖」は、季節の花が楽しめる遊歩道が整備され、訪れた家族の目を楽しませています。



東金ぶどう郷 Togane Grapeland

千葉県一のスケールを誇る「東金ぶどう郷」。広い園内には、巨峰やオントリオ、スチューベン等10種類以上が栽培されており、中には幻のぶどう、藤稔も収穫できます。秋のシーズンとなると、東京都内をはじめ、近県から多くの人たちが訪れ、ぶどう狩りやバーベキューなどを楽しむことができます。



バラ園 Rose Garden

7,200m²の敷地に、世界各国から集められた80種のバラが楽しめるバラ園。赤系のメリナやコンラットヘンケル、白系の新雪やシルエット、黄色系のサンブライトやエバーゴールドなど、5~6月、10~11月にかけて色とりどりのバラが咲き、園内一帯がバラの香りと色彩に包まれます。

産業

Industry

江戸時代より九十九里地域の中心地として発展してきた東金市。稲作や野菜栽培などの近郊農業を中心とする農林業、テクノグリーンパークを中心とする計画的な工業、豊かな生活を支える商業。九十九里地域の中核都市として活気あふれる産業が定着しています。

水と自然に育まれた多彩な特産物

農林業

元来、東金市を含む九十九里地域は、土地の高低差がないため、日照りが続く土地は荒廃し、雨期になれば水害に見舞われるという農業において最大の難点がありました。そこで、昭和20年代の戦後復興の際、国の一大事業として、九十九里沿岸地域に遠く利根川から水を引くという用水事業が行われました。それが「両総用水」です。市内を縦横にめぐらせた水路は、今でも休まず水を供給し、東金の水田を潤し続けています。

現在、「東金市農業振興地域整備計画」に基づいて、優良農地の保全や、生産性の高い農地を生み出すため、ほ場整備などの土地改良を行い、農業の生産基盤の整備を続けています。引き続き経営規模の拡大、生産性の高い農業経営をめざします。農村集落では、住み良い環境をつくるため、農業集落排水施設や排水路、生活道路などの生活環境基盤の整備を進めています。



産業祭 Industrial Festival

毎年11月下旬に開催。市内各所で作られた野菜、果物、植木や花などの即売が行われ、多くの人でにぎわいます。



緑花木センター Plant Center

『植木の東金』の伝統を守りながら、四季折々の良質の花木を提供しています。



プラム Plums

研究によって独自の技術を確認し、丘山地区で栽培されています。



上：コニファー Conifers

ゴールドクレストに代表される鑑賞用の植木で、ガーデニングなどに使われています。

下：イチゴ Strawberries

古くから水田を利用し、各地で栽培されています。



上：わけぎ Welsh onions

源地区の極楽寺は、県内有数のわけぎの産地となっています。

下：サラダ菜 Lettuce

砂耕栽培により新鮮なサラダ菜を提供しています。

東金市の農業は、生産高が県下第4位の稲作を中心として、露地や施設園芸による野菜、果実の栽培や畜産などが盛んです。県の指定銘柄を受けたネギ、トマト、レタスや県内有数のわけぎやしいたけ、イチゴ、プラム、ブドウなどの農産物、コニファー、洋ラン、バラなどの花木栽培などが、東金の特産物となっています。

また、農業の持つ魅力を広めるため、都市と農村の交流事業を積極的に展開しています。市内の物産品が集う産業祭や農業体験ができる「田んぼの学校」などを行い、農村の活性化を図っています。

山武杉は、住宅の優れた建築材として使われています。250年近い歴史を持つ林業は、東金市を含めた下総台地に位置し、全国的に有名な林業地帯です。今後も需要を喚起するため、山武杉のよさをアピールし、販売促進につとめていきます。



稲作 Rice fields

生産高が千葉県内で第4位の稲作。



上：東金の農業を支えてきた両総用水
Ryoso irrigation canal helps to support
Togane's agriculture

佐原から東金を通って茂原まで。水路の総延長は約80キロメートルにも及びます。

下：田んぼの学校 "Rice field school"

農業者が教え、都市部の市民に農作業を体験してもらおうという事業。平成15年に松之郷で第一校が開校しました。



上：しいたけ栽培

Shiitake mushroom cultivation
最近では原木による栽培よりも、菌床(おがくずなどを固めたブロック状の培地)を利用した栽培が主流となっています。

下：山武杉

Sambu cedar
下草刈り、枝打ち、間伐、植林などを行い、森林の維持につとめます。

Togane has been one of the main commercial centers of the Kujukuri region since the Edo Period. It has a diversified economic base, including truck farming (particularly rice and vegetables), forestry, desirable industries (especially at Techno Green Park), and a robust business sector. Its situation as a core economic city continues to attract new industries to the

工業

東金市の工業は、主に電気・精密機械を製造する工場が立ち並び東金・小沼田工業団地、流通センターがある武射田地区などを中心に発展してきました。東金市は、東京都心から50キロメートル圏と良好なアクセス条件を有し、「千葉新産業三角構想」の3拠点、成田空港・幕張新都心・かずさアカデミアパークのほぼ中央に位置し、さらには首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の整備も予定されています。この交通上の優位性を活かして、さらなる工業の振興を図るため、昭和61年に「テクノグリーンタウン構想」を策定しました。この構想に基づき、東金インターチェンジ周辺の小野山田地区に「千葉東テクノグリーンパーク」を造成し、平成9年に分譲を開始。現在、11の企業が操業しています。

また、企業、大学、行政の交流を促進する産官学のネットワークの構築を模索しています。城西国際大学との連携を深めることで試験的にプロジェクトが行われるなど、今後の新たな産業の創出に大きな期待を集めています。



右：小沼田工業団地
Konumata Industrial Park
左：東金工業団地
Togane Industrial Park
現在、二か所の工業団地あわせて27の企業が操業しています。



武射田地区
Muzata district
保管倉庫と物流の機能をあわせ持つ先進の物流センターです。

千葉東テクノグリーンパーク Chiba-higashi Techno Green Park
工場、研究所、ロジスティクスセンター等の機能を備えた複合型の企業団地。



交流の場として活気あふれる商店街

商業

古くから九十九里地域の中心商業地として小売・卸売業の両分野で発展してきた東金市。より安い商品や質の高いサービスを求める消費者の意識の変化や、自家用車を利用して買い物へ出かけるといったライフスタイルの変化など、近年の商業・サービス業を取り巻く環境は、大きく変化しています。

「サンピア」を中心にしたさまざまな店舗が集まっている東金駅東口や国道126号沿線の大規模店舗は、市内外から多くの

人々を集めています。一方で、古くからの商店街は、住民の日常的な買い物の場であるとともに、地域住民のふれあいの場としての役割も果たしています。東金駅西口などの古くからの商店街の活気ににぎわいを取り戻すための支援に取り組んでいます。

また、都市が自立して発展するためには、人々の雇用を確保し、その安定と拡大を図ることが重要です。平成15年に開設された新産業交流プラザ(UBOX)もその事業の一つ。新たなビジネスの可能性と雇用の拡大が期待されています。



サンピアを中心とする東金駅東口
Sunpia forms the core of the Togane Station East Entrance area

大規模店舗が立ち並び
国道126号沿線
Large stores line the way
along National Route 126



上：東金駅西口商店街
Commercial district on the west side of Togane Station

下：新産業交流プラザ(UBOX)
UBOX, a new type of industrial plaza
パソコンスクールの開催や、SOHO支援のレンタルオフィス、パソコンを利用できるPCサロンなどが利用できます。



はるか遠い先土器時代、私たちの祖先は海辺の台地や湿地で暮らしていました。中世には北条氏、後に酒井氏が城を建て、この地を治めます。江戸時代には商業地としての基盤が築かれ、その繁栄の波に乗り、明治以降の近代化も順調に進んでいったのです。

先人の足跡をたどる

【古代から現代までの東金通史】

約1万年前 市内のいくつかの遺跡から、先土器時代の石器や縄文時代の住居跡などが発見されている

弥生時代〜平安時代 山田水呑、道庭、久我台、南外輪戸、家之子古墳群、極楽寺古墳群など、市内には数多くの遺跡がある
807年 最澄、安国山最福寺を建て、その頂上に山王大権現(日吉神社)を建立
938年 天慶年間、御門村に妙善寺・水神社建立
1001年 大多喜城主薄井貞景、新宿に五十瀬神社(旧名神明宮)を建立

1166年 仁安年間、山辺郡鴛ヶ嶺城に千葉介氏族居住す
1180年 源頼朝、安房より上総に渡り、鳴浜白旗の八幡神社に参詣する
1186年 西行法師、山田坂東谷に山城国貴船神社の分霊を安置して、貴船神社をつくる
1193年 鴛ヶ嶺は千葉氏属将の支配下に入る
1204年 畠山氏、大関城を依古島に築く
1249年 北条長時、房総三州の守護職となり久我城を築く
1280年 北条久時、願成就寺を建立
1289年 久時、久我台に高福山上行寺を建てる。また、八坂神社を建てる
1325年 蓮秀日寿の開基で大沼田に妙経寺建つ
1333年 久我城、廃城となる
1387年 日吉神社を鴛ヶ嶺台上より今の地に移す
1488年 酒井定隆、土気城主となる
1490年 武射田古谷より現在地に武射神社を移転する
1509年 酒井定隆、第三子隆敏と共に田間城を築く
1521年 酒井定隆、田間城より東金城に移る
1526年 酒井隆敏、大関城を攻め、落城させる
1564年 東金城主酒井敏房、里見に加勢して国府台へ出陣する
1576年 土気、東金の両酒井、里見に背き北条氏政に属す
1590年 東金城は、豊田家家臣浅野長政・石田三成へ城地を明け渡して落城する
1592年 酒井政辰の長男政成、徳川家康の旗本となる

1604年 雄蛇ヶ池起工。代官嶋田伊伯、10年かけてこれを完成させる
1613年 東金御殿建築
1614年 徳川家康、船橋東金間に御成街道を造る。東金御殿に來遊、東金町に文珠組8名、御鳥見役5名を置く
1615年 徳川家康、東金御殿に再度來遊
1618年 徳川秀忠、東金御殿に來遊(秀忠は東金に1630年までに7回來遊)
1642年 東金は佐倉城主堀田加賀守正盛領分となる
1680年 東金に大火ある
1688年 領主板倉甲斐守、東金へ來る
1689年 八坂神社を改築
1701年 東金新宿、千眼宮(浅間神社)祭典始まる
1732年 田間神社神輿を造る。家徳に八幡神社建つ
1747年 真亀川用水に關し、関係村の間に協定
1750年 俳人作田東睡没す
1752年 稲葉黙齋、鶴沢幸七郎を頼って清名幸谷に來る
1760年 東金町、戸数429戸、人口2267人
1765年 極楽寺三社神社に絵馬奉納される
1794年 日吉神社本殿新設される
1797年 佐藤信淵、大豆谷に來る
1804年 法光寺の赤人像が作られる
1830年 上総山辺郡中村(東金市東中)吉井家に関寛齋生まれる
1845年 福俣村「捉書連印帳」を作る
1847年 家之子妙宣寺大火にあつ
1852年 関寛齋順天堂を去り、銚子で開業
1855年 小林霞雪没す
1860年 関寛齋、長崎でポンペに学ぶ
1863年 御鷹場廃止になる。真忠組騒動おこる

1870年 神仏分離により、神社名改称する(山王大権現→日吉神社、火正大明神→火正神社、天満宮→菅原神社、神明宮→五十瀬神社、千眼宮→浅間神社、八幡宮→八幡神社、第六天社→田間神社)
1871年 東金町、公平村、丘山村、大和村、正気村、豊成村、福岡村、源村、木更津県の管轄となる
1872年 東金郵便局、通常郵便を開始する
1900年 房総鉄道東金大網間開通する。東金駅できる
1910年 源村、内務大臣より模範村として表彰される
1911年 東金成東間の鉄道開通。求名駅できる。東金局、電話交換始まる
1920年 成東東金食虫植物群落文部省指定の天然記念物となる
1926年 九十九里鉄道、東金片貝間開通
1927年 志賀吾郷「東金町誌」を著す
1949年 「両総排水事業促進協議会」結成され、会長に能勢剛選出される
1953年 東金町、公平、丘山、大和、正気、豊成村が合併して東金町となる
1954年 東金町と福岡村と源村の大部分が合併して東金市となる。初代市長能勢剛

原始・古代

中世

近世

近代

■東金のあけぼの
旧石器時代および縄文時代の遺跡の多くは、丘陵地帯に分布しています。

現在、最も古い住居跡は縄文時代早期、約7000年前と考えられるものが発見されています。これから約5000年間、悠久な縄文文化が東金においても開花しました。

■古代人の生活を伝える遺跡

弥生時代は、水田農耕、織物(紡織機)、そして金属器が広まっていた時代といわれています。市内に所在する道庭遺跡からも、弥生文化を示す資料が多く発見され、山武地域の中核であったと考えられています。

古墳時代になると、遺跡数が増え、家之子古墳群や山田水呑古墳群をはじめとする14の古墳群が残っています。さらに平安時代にかけては、集落跡、鉄生産跡、古代の役所跡などが発見され、村の原形がつけられてきた時代といわれています。

また、万葉集などにみられるような文化の波も押し寄せてきた時代ですが、10〜11世紀の歴史資料は数少なく、多くを語れないのが現状です。しかし、この時期の様相は、東金文化の源を知るうえで重要な時期と思われれます。

■さまざまな文化の波

東金文学の始まりは万葉集です。8世紀に活躍した万葉の歌聖・山部赤人は東金生まれと伝えられ、赤人塚(田中)から赤人像が発見されています。また、9世紀初頭には仏教文化が到来し、最福寺の創建に続き、真言宗・禪宗・日蓮宗の諸寺が建立されていきました。

■北条三代と久我城

鎌倉時代後半の建長元年(1249)に北条長時が松之郷に久我城を築いたと言われています。以後、長時の子久時、孫守時の三代にわたり居城しました。やがて鎌倉幕府滅亡とともに、久我城も廃城となりました。願成就寺には北条三介の墓と伝わる五輪塔が残っています。

■東金の礎を築いた酒井氏

室町時代に東金を支配したのは、土気城主・酒井定隆でした。定隆により、領内全域が日蓮宗に改宗されたと伝えられています。隠居後の大永元年(1521)に三男隆敏とともに東金城へ移り、五代にわたって東金酒井氏がこの地を治めます。城下町として現在の町並みの原形が築かれたのもこの時代でした。

■問屋町として栄えた江戸時代

江戸時代、東金は徳川幕府の直轄領となりました。鷹狩りに來遊するため東金と船橋を結ぶ御成街道がつけられ、また東金と海岸を結ぶ御成新道も同時期につくられました。この道を通って九十九里の海産物や上総木綿などが東金に集まり、江戸へ運ばれるようになります。東金は問屋町として発展し、「上総の黄金町」とうたわれました。このような交易は、やがて多くの文人墨客をこの地に招き寄せ、町のあちこちに文化遺産を残すこととなりました。

■雄蛇ヶ池と農地開墾

雄蛇ヶ池は、慶長9年(1604)から10年をかけて、干ばつ対策のために造られました。後に「房総十和田湖」と称されるようになっていきます。この雄蛇ヶ池を皮切りに、享保8年(1723)には原野だった家徳・広瀬が肥沃な農地として開墾されました。

■明治維新後の東金

廃藩置県を経て、東金は明治2年(1869)に宮谷県、同4年に木更津県、そして同6年に千葉県の管轄となりました。明治22年の町村制で8町村が誕生。これら8つの地区は互いに協力し合いながら近代化への道を歩んできました。



完全な形で出土した縄文時代のカッパ形土偶(県指定文化財)
Clay water sprite from the Jomon Period that was unearthed completely intact (prefectural cultural asset)



出土した銅鉢と大刀
油井古塚原遺跡
Copper bowl and large sword unearthed from the Yui-kozukahara archaeological site



万葉の歌聖・山部赤人座像
Seated statue of master Manyo poet Yamabe-no-Akahito



銚ヶ谷遺跡
The ruins of Hachigaya



東金の礎を築いた酒井定隆彫像
Statue of Sadataka Sakai, the founder of Togane



県指定有形文化財の八坂神社本殿内殿
Main hall at Yasaka Shrine (prefectural tangible cultural asset)

History of Togane

During the pre-ceramic age, our ancient ancestors lived by the sea or in the humid uplands. During the Middle Ages, castles were built, first by Hojo and then by Sakai. During the Edo Period, the foundation was laid for a thriving commercial center. Since then, this wave of prosperity has been the driving force for modernization.

人物列伝

The Legacy of Our Forefathers

九十九里地域の中核都市として発展してきた東金市。その背景には礎を築いた先人の努力や活躍があります。中でも江戸時代から明治にかけて、多くの優れた先人が名を残しました。市内には、先人たちの面影を残す場所が点在しています。

「義人(正義の人)」として敬重される名主

市東刑部左衛門 (1574~1605)
大多和四郎右衛門 (1595~1643)

Gyobuzemon Shiro & Shiroemon Oriwa

慶長10年(1605)に起こった飢饉のため、市東刑部左衛門は役人に、むこう2年間の年貢米免除と幕府の備蓄米を農民に施してもらえよう願ひ出ました。しかし役人は、逆に年貢を2割り増しで納めるよう命じ、刑部左衛門を罵倒したため、怒った刑部左衛門は役人を斬り殺し、米倉を開放して村人に米を分け与えてしまいました。責任を取って自害した彼の遺体を村人たちは運び出し、旧丘山村黒田境の地に埋めて塚を造り、彼の徳を偲びました。



今は木戸公園に移された市東刑部左衛門の墓(日吉台)

も領主・堀田氏に米倉の米を農民に分け与えてくれるよう訴えましたが聞き入れられず、尊敬する市東刑部左衛門にならつて無断で領主の米倉を開き農民たちに分け与えてしまいました。彼がその重罪を詫びるため自刃した場所には供養塔が建てられていま

「医は仁術」を実践した医師

関寛齋 (1830~1912)

Kansai Saki



関寛齋の銅像(東岩崎)

東金市東中に生まれた関寛齋は、18歳の時に医師を志し、佐倉順天堂で蘭医・佐藤泰然に学び23歳で帰郷し、銚子で開業します。30歳の時、長崎にきていたオランダ人の名医ポンペに弟子入りをした後、銚子にもどり開業医を続けますが、文久3年(1863)、徳島藩によれば藩医になり、慶応4年(1868)軍医として戊辰戦争に参加、「官軍」の野戦病院長を経て、山梨病院長になります。しかし、明治6年(1873)、43歳の時に徳島で町医者に戻り人々をわけへだてなく治療しました。

相撲界の改革を進めた力士

高砂浦五郎 (1838~1901)

Uragoro Takasago

東金市大豆谷出身の高砂浦五郎は、安政6年(1859)、22歳の時に江戸に出て、阿武松庄吉に入門し、初土俵をふみました。

当時の相撲取りは、大名に面倒をみてもらい生活しており、連戦連勝の浦五郎も姫路藩主酒井氏のおかえり力士となりました。浦五郎は力士として活躍し、後年、高砂部屋を創

東金の生んだ偉大な画家

安川柳溪 (1819~1898)
飯田林齋 (1821~1869)

Ryukai Yasukawa & Rinsai Iida

安川柳溪は中央にも名前を知られた絵の大家であり、学者としては「上総国誌六巻」をまとめました。また、著書「刀祢之河ふね」などで、書家としても才能を発揮しました。



安川柳溪

当時、芸術家や学者が地方の裕福な商家を拠点として活動することは珍しくなく、南宗画家・高久齋が岩崎の飯田家を頼って東金に滞在した際、飯田林齋は柳溪とともに霽涯から絵を習いはじめました。二人はみるみる上達し、やがて林齋は「東金霽涯」と讃えられるほどになりましたが、彼の絵はあまり残されていません。しかし「東嘉園」という茶園の全景を描いた「東嘉園画卷」と題する12枚の絵が残っており、茶園経営者の大野伝兵衛はこの絵を見て「実景に近し」と言って喜んだそうです。

商業都市東金を象徴した豪商

水野茂右衛門 (江戸時代・生没年不詳)

Mounon Mizuno

水野茂右衛門は、当時上総木綿の生産取次地や九十九里漁産物の集積地であった商都東金を代表する豪商でした。上宿で酒と醤油の醸造業を行って巨万の富を築いたと言われており、東金のみならず房総の各地で豪華な生活ぶりを謳った唄が歌われ、その

設するとともに、当時一部の年寄により私物化された旧態依然たる相撲界の体質を改め、二派に分裂した相撲界を和解させました。

相撲界の改革と発展をめざす浦五郎の努力により相撲が「国技」として認められ、現在の相撲協会の基礎が確立されました。



初代高見山大五郎当時の錦絵

東金の生んだ偉大な儒学者

櫻木闇齋 (1724~1804)

Ginsai Ogi

櫻木闇齋は江戸の大儒者・稲葉迂斎について朱子学を学び、上総道学八子の一人として東上総地域の庶民を教導しました。上総道学とは、江戸時代中期、享保~寛政年間(1700年代前半~1800年代初期)に、成東・松尾・東金・片貝・大網を中心とした山武地域の農民の間に普及した道学で、稲葉迂斎・黙齋父子により広くひろめられました。寛政元年(1789)、

闇齋は幕命を受けて長崎聖堂の教授となり、5年にわたって多くの長崎市民に性理学を講じました。



「道学墓」と呼ばれる櫻木闇齋の墓碑(東金)

Togane has grown as one of the core cities of the Kujukuri region. A lot of our good fortune is due to the efforts of our forefathers. Today, many sites bear the names of prominent citizens from the Edo and Meiji periods. There are also many tangible reminders of their legacy throughout the city.

歌詞は現在までも伝えられています。紀国屋文左衛門や奈良屋茂左衛門と比べられ、「唐金茂右衛門東髷」という芝居まで上演されて大評判をとったとも言われ、嫁探しを題材にした唄は、やがて麦つき唄や摺臼唄などの労働歌謡から安房でのお座敷唄となり、東金節という流行歌謡ができるまでに普及しました。



水野一家の墓(東金)

奉仕の精神を重んじた豪商

大野伝兵衛 (八代目秀頼) (1830~1876)

Danbei Ono

大野家当主は代々「伝兵衛」を名乗り、六代目の秀澄のころ「一角丸」という小児用漢方薬を製造販売し、豪商となりました。

八代目秀頼のとき、安政5年(1858)に江戸でコレラが流行した際に、大野家では家伝薬を大急ぎで江戸まで運び、無料提供して人々の命を救う手助けをしました。大野家では世の中全体を良くするために、分に応じた奉仕をしようという気風があつたのです。また、秀頼の業績で有名なものに、文久年間から明治中期にかけての東金茶園の経営があります。その茶は大変評判が良く、有栖川宮熾仁親王から「東嘉園」という名まで賜り、アメリカへ輸出されるようにもなりました。



有栖川宮熾仁親王自筆の額

博識の天才学者

佐藤信淵 (1769~1850)

Nobuhito Sato

明和6年(1769)に出羽国に生まれた佐藤信淵は、16歳の時、江戸に出て医学と蘭学を学び、天文、地理、曆法、測量から砲術、戦術、海防など広く知識と技術を身につけ、世の中に広めました。

また、300種類をこえる多くの農政、物産、兵学などの論説を著しました。その後、東金市大豆谷に移り住み、農民や門人たちに養蜂、養蚕、野菜・果物・菊・綿の栽培、米の増収法など進んだ農業技術を指導しました。大豆谷では藍葉づくりを教える人が多くなり、高値で売れて人々の暮らしが豊かになったといえます。



石碑「佐藤信淵家学大成の地」(大豆谷)

歳時記

A Glossary of Seasonal Events and Terms

四季折々に魅せる東金の行事。人々の交流を生み、地域の絆を深めていきます。春には桜の名所・八鶴湖で開かれる「東金桜まつり」、夏には「やっさ、やっさ」の躍動的なかけ声がこだまする「やっさまつり」。この2つが東金市の代表的な行事です。



Togane Cherry Blossom Festival



Togane holds many events throughout the year that bring people together and strengthen their sense of community. Two of the most popular events are the Togane Cherry Blossom Festival, which is held in the spring at the famous cherry-viewing site of Hakkakuko Lake, and the Yassa Festival in summer, so called because of the festivalgoers' lively chants of "Yassa! Yassa!"



やっさまつり

Yassa Festival

東金の夏の風物詩といえば、毎年8月中旬に行われる「やっさまつり」。地域や事業所ごとに結成された「連」を中心に、「元気いっぱい」の踊りが繰り広げられ、「やっさ、やっさ」と威勢のいいかけ声がこだまします。子どもも大人も、観客も踊り手も、みんなが一体となって熱く盛り上がり、いく様は圧巻です。昭和52年に第1回を開催してから今日に至るまで、市民のお祭りとして親しまれ続けています。

3月下旬から4月上旬にかけて八鶴湖で行われる「桜まつり」。東金の春の風物詩として知られる行事で、毎年約千本の桜が見事に花を咲かせます。期間中にはライトアップされる夜桜や花火大会、稚児行列やカラオケ大会などの多彩なイベントが楽しめます。八鶴湖は多くの文人がその美しさをたたえた桜の名所。特に夜桜の美しさは関東一とうたわれ、湖面に映る妖艶な色合い、情緒あふれる風景は大勢の花見客を魅了します。

東金桜まつり

ぶどう狩り Grape picking

秋の収穫シーズンになると東金はぶどう狩りやハイキングの行楽客でにぎわいます。栽培面積が県内一を誇る松之郷のぶどう園では、巨峰やオントリオなど10種類以上の味覚が楽しめます。農家の人たちが丹精込めて育てたぶどうの実のみずみずしく、口の中いっぱいにさわやかな甘さがあふれます。



市民体育祭 Citizn Sports Festival

毎年10月に東金アリーナ陸上競技場で行われる市民体育祭。市内8地区に別れての対抗リレーや綱引きなどに加えて、年代に関係なく誰でも自由に参加できるオープン種目などがあります。市民誰もが楽しめる秋のスポーツイベントです。



初日の出 Dawn on New Year's Day

希望に満ちた初日に照らされ浮かび上がる街並み。山王台公園からは市内を一望できる展望台があり、毎年、元日には初日の出を見ようと多くの人々が集います。



年間行事

春 夏

- 4月 東金桜まつり(八鶴湖)
- 5月 市民歩け歩け大会
- 6月 環境イベント(アースセレブレーション) ニュースポーツフェスタ
- 7月 なつやま探検隊(長野県堀金村) 日吉神社大祭(隔年)
- 8月 やっさまつり ポートカップ(八鶴湖)

秋

- 9月 ぶどう狩り(ぶどう園)
- 10月 市民体育祭 田間神社大祭(隔年)
- 11月 東金市文化展・文化芸能大会 東金市産業祭 市民歩け歩け大会

冬

- 12月 健康福祉まつり ゆきやま探検隊(福島県天栄村)
- 1月 初日の出(山王台公園) 東金消防出初式 市民駅伝大会

施設

Facilities

子どもからお年寄りまで、市民の生活をサポートする施設。そこは、多くのことを学びたい、仲間と楽しい時を共有したいなど、市民一人ひとりが充実した時間を過ごすために活用されています。同時に、たくさんのお出合いが生まれる場です。



東金 施設案内

Togane offers facilities for people of all ages to learn new things, make new friends, and make more enjoyable and productive use of their free time.



①ふれあいセンター(保健福祉センター)
Fureai Center (Health and Welfare Center)
健診室や福祉相談窓口、ボランティアルームなどがあり、さまざまな保健福祉サービスを提供しています。
田間421 TEL 0475-50-1230



②東金アリーナ
Togane Arena Facilities
体育館、陸上競技場、トレーニングルームなどがあります。
堀上1361-1 TEL 0475-50-1715



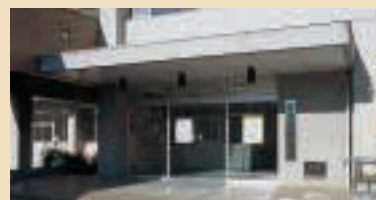
③東金市役所
Togane City Hall
平成15年度にISO9001を取得し、きめ細かな行政サービスを行っています。
東岩崎1-1 TEL 0475-50-1111



④東金文化会館
Togane Bunka Kaikan
大小ホールや子ども科学館、会議室などがあります。
八坂台1-2107-3 TEL 0475-55-6211



⑤東金図書館 Togane Municipal Library
1階には閲覧コーナー、2階には展示室や郷土資料室があります。蔵書数は約9万冊。
東岩崎1-1 TEL 0475-50-1190



⑥児童館
Youth Center
行事や催しが行われ、子どもたちが自由に来て遊ぶことができます。
東岩崎1-20 TEL 0475-50-1235



⑦中央公民館
Central Public Hall
講堂、会議室、調理室、和室などがあり、生涯学習活動の中心拠点です。
東岩崎1-20 TEL 0475-50-1191



⑧東金青年の森公園
Togane Seinen-no-Mori Park
野球グラウンドとテニスコート4面があります。
松之郷186 TEL 0475-54-0610



⑨家徳スポーツ広場
Katoku Sports Grounds
多目的グラウンドとテニスコート4面があります。
家徳260-1 TEL 0475-55-6235



⑩トレーニングセンター
Training Center
トレーニング器具や温水シャワー室などがあります。
南上宿40-10 TEL 0475-55-8720



⑪県立東金病院
Chiba Prefectural Togane Hospital
地域医療の中核を担う総合病院です。
台方1229 TEL 0475-54-1531



⑫老人福祉センター
Senior Welfare Center
お年寄りの方々のための憩いの場です。
東金1717-1 TEL 0475-52-2920



⑬浄化センター
Sewage Treatment Center
市の各地区から排水される年間約14,000m³もの汚水を浄化処理しています。
家徳256-1 TEL 0475-52-0203



⑭東金市外三町清掃組合
Togane-shi Hokasancho Cleanup Union
東金市、大網白里町、九十九里町、成東町で構成され、年間約48,000tものゴミを処理しています。
三ヶ尻340 TEL 0475-55-9131



DATA FILE TOGANE 2004

東金市の概要

東金市は、千葉県の中東部、九十九里平野のほぼ中央に位置し、西部に八街市と千葉市、北部に山武町と成東町、東部に九十九里町、南部に大網白里町と隣接し、面積は89.34km²です。

古くから、農業・商業等の産業を中心に発展し、九十九里地域の核都市としての役割を担ってきました。また、首都圏から50km圏にあり、高速道路や快速電車等により都心への交通利便性の高い地域です。

Togane Profile

Located in central Chiba Prefecture, Togane covers an area of 89.34km². It is bounded by the cities of Yachimata and Chiba on the west, the towns of Sambu and Naruto on the north, by Kujukuri Town on the east, and by Oamishirasato Town on the south.

Togane, one of the core cities of the Sambu region, has long been a center of agriculture and commerce. Today it is growing as a commuter city thanks to the expressway and rapid rail connections which provide quick, convenient transportation to central Tokyo just 50km away.

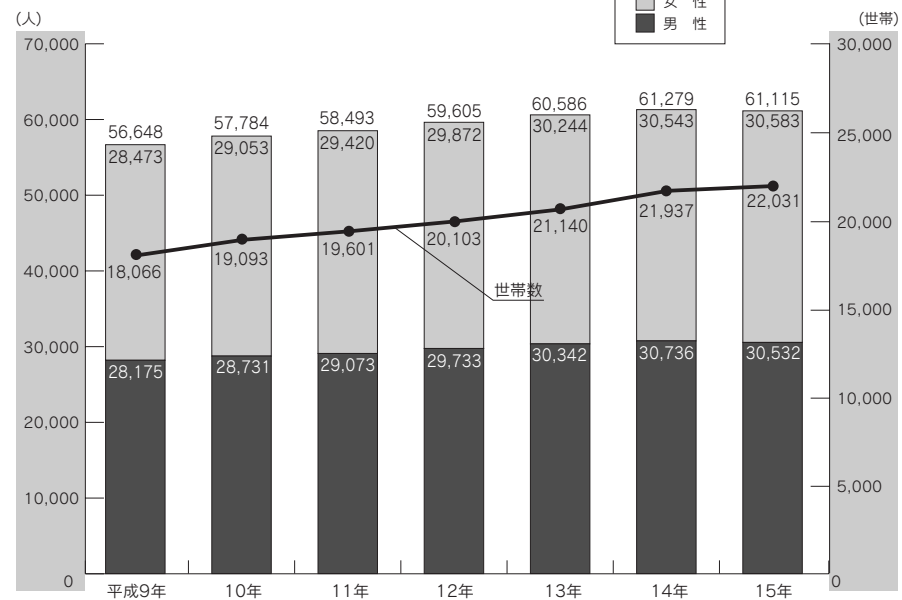
● 気候・人口

気温および降雨量

年月	気温(℃)			降雨量(mm)
	最高	最低	平均	
平成14年1月	18.0	-2.0	6.7	116.0
2月	16.0	-0.8	6.8	48.0
3月	23.0	3.0	11.6	142.9
4月	27.8	6.0	15.2	53.0
5月	27.0	9.4	17.5	141.9
6月	30.0	15.2	20.7	160.9
7月	34.5	19.0	26.6	120.1
8月	35.4	18.0	26.8	94.7
9月	34.0	15.6	22.2	365.5
10月	30.0	7.0	18.1	177.6
11月	20.4	0.5	10.9	37.8
12月	18.5	-2.0	6.4	96.0
平均	26.2	7.4	15.7	129.5

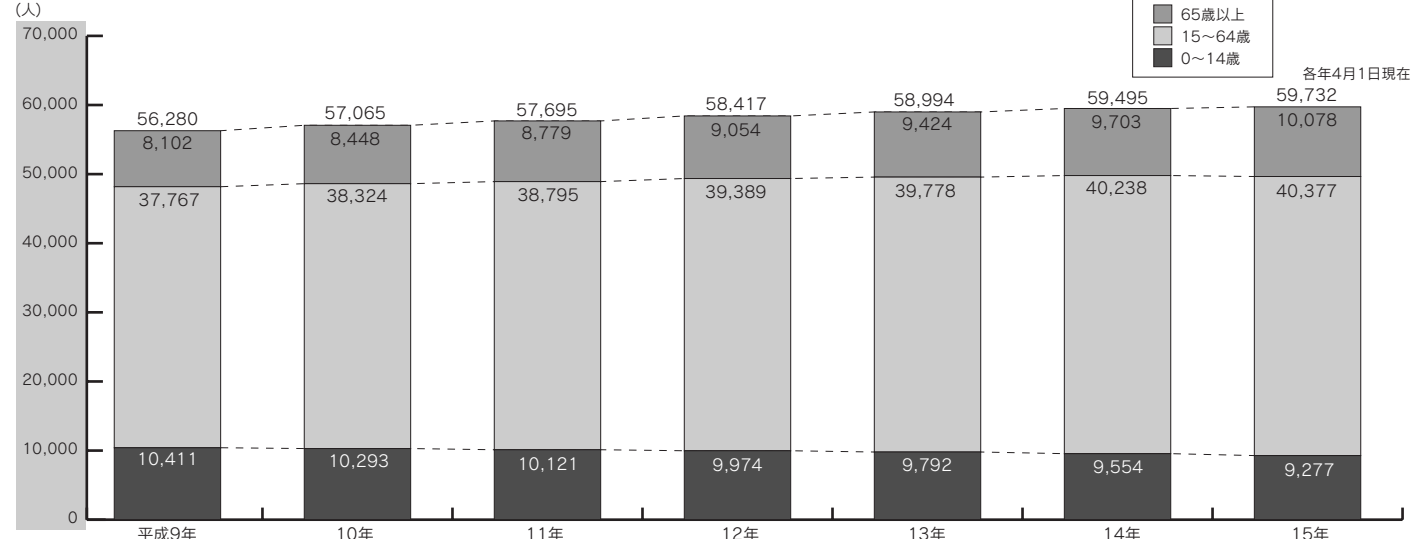
資料：山武都市広域行政組合 中央消防署

人口等の推移



資料：千葉県毎月常住人口調査

段階別人口

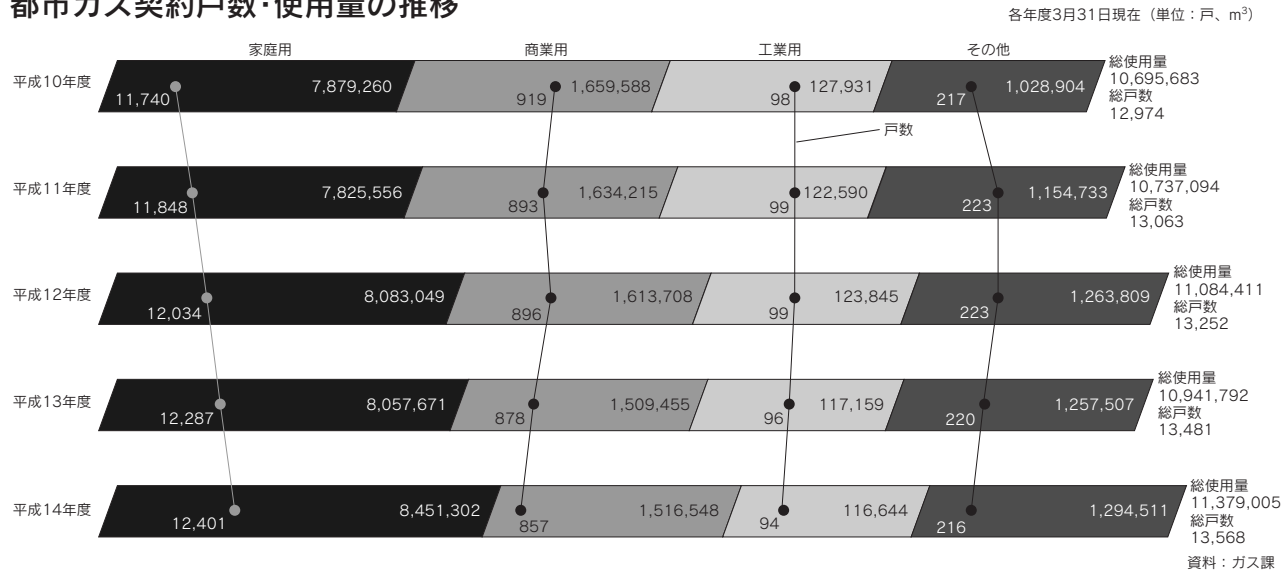


資料：住民基本台帳

あ	アースセレブレーション[ISO]..... 54	サンビア前通り[S60~H6] 23	東金ばやし[東金] 37
	ISO14001認証[ISO] 54	山武都市振興センター[S40~49] 15	東金ぶどう郷[観光] 67
	ISO9001認証[H7~16][ISO] 27・54	山武杉[産業]..... 68	東金文化会館
	赤人塚[大和] 42	しいたけ[産業]..... 68	[S60~H6][文化][施設] 20・21・59・78
	預かり保育[教育・人づくり]..... 56	市議会[まちづくり]..... 53	道庭置上堰[公平] 39
	歩け歩け大会[S50~59][スポーツ] 17・61	刺繍[文化]..... 58	ときがね湖(東金ダム)
い	飯田林齋[人物列伝] 74	市制施行10周年記念式典[S40~49] ... 13	[H7~16][観光] 25・67
	イチゴ[産業] 69	市制施行20周年記念式典[S40~49] ... 15	豊成(東金)飛行場[豊成] 46
	一時保育[子育て] 64	市制施行30周年記念式典[S50~59] ... 19	取り塚[公平] 39
	稲作[産業] 69	自然体験プログラム[教育・人づくり] ... 57	トレーニングセンター
う	植松是勝の数学書[正気] 45	市庁舎落成記念式典[S40~49] 13	[S60~H6][施設]..... 22・78
え	英会話教室[国際交流] 55	七宝焼き教室[教育・人づくり] 57	な
	ALT授業[教育・人づくり] 56	児童館[H7~16][子育て][施設]... 27・64・78	永田克彦選手[H7~16][スポーツ] 26・60
	駅前広場[S50~59] 18	市東刑部左衛門[人物列伝]..... 74	成東・東金食虫植物群落[自然]..... 65
	閻魔王座像[大和] 43	嶋田伊伯[大和] 42・43	に
お	櫻木間齋[人物列伝] 75	市民駅伝大会[スポーツ]..... 61	ニューススポーツフェスタ
	横断歩道橋[S40~49] 12	市民体育祭[スポーツ][歳時記] 61・77	[H7~16][スポーツ] 27・61
	大木丹二の墓[正気] 45	手話奉仕員派遣事業[健康・福祉] 63	の
	大相撲東金場所[S50~59] 18	循環バス[H7~16] 27	野馬土手[源] 51
	大関城址[福岡] 49	浄化センター[S60~H6][施設] 21・78	は
	大和多四郎右衛門[人物列伝] 74	城西国際大学(JIU)	鉢ヶ谷遺跡[歴史] 72
	大沼田檀林跡[福岡] 48	[S60~H6][教育・人づくり]..... 23・57	八鶴湖[S29~39][東金][観光] ... 8・34・66
	大野茶園[東金] 36	乗師堂[源]..... 51	初日の出[歳時記] 77
	大野伝兵衛[人物列伝] 74	情報教育[教育・人づくり] 56	バラ園[観光] 67
	雄蛇ヶ池[大和][観光] 42・66	新産業交流プラザ(UBOX)[産業] 71	ひ
	御成街道[丘山] 41	神使 申一対[東金]..... 35	BMX国際公認コース[S60~H6]..... 21
	小野派一刀流の木刀塚碑[公平] 39	新宿浅間神社前の庚申塔[東金]..... 36	日吉神社[東金][観光] 35・67
	表谷鞆鼓舞[丘山] 41	新宿囃子[東金]..... 37	ふ
	表参道杉並木[東金] 35	身体障害者日帰りバスツアー	福祉活動[教育・人づくり]..... 56
	親業訓練講座[教育・人づくり]..... 57	[健康・福祉] 63	婦人消防隊[S40~49]..... 14
	親子のびのびハウス[子育て] 64	す	ぶどう狩り[歳時記] 77
か	学童保育[H7~16][子育て] 25・64	スポーツ教室[スポーツ]..... 61	ブラム[産業] 69
	火正神社[東金] 37	墨染桜[丘山]..... 40	ふれあいクラブ[健康・福祉]..... 63
	学校支援ボランティア	せ	ふれあいセンター(保健福祉センター)
	[教育・人づくり]..... 56	青少年ボランティア海外派遣	[H7~16][施設] 26・78
	カッパ形土偶[歴史] 72	[国際交流]..... 55	フロアマネージャー[ISO]..... 54
	家徳スポーツ広場[S60~H6][施設] ... 21・78	関内水神社の絵馬三枚[豊成]..... 47	文化芸能大会[文化] 59
	カバディ選手団	関寛斎[人物列伝]..... 75	文化展[文化]..... 58・59
	[S50~59][スポーツ] 19・60	浅間神社[東金]..... 35	へ
	願成就寺の五輪塔[公平] 39	浅間神社[福岡]..... 49	ヘルパー[健康・福祉]..... 63
き	北之幸谷の獅子舞[東金] 37	善導寺[正気]..... 45	ほ
	貴船神社の御神の神事[丘山] 40	平将門伝説[豊成]..... 47	保育所[子育て] 64
	基本健診[健康・福祉]..... 62	高砂浦五郎[人物列伝]..... 75	法光寺[大和] 43
	行政[まちづくり] 53	田間城址[東金]..... 36	北条伝馬手形[東金] 35
く	紅会[文化] 58	田間神社[東金]..... 37	房総子どもかるた大会[教育・人づくり]... 57
け	ケアタクシー[健康・福祉]..... 63	田んぼの学校[産業]..... 68	宝蔵寺[福岡]..... 49
	ケナフ[H7~16][ISO]..... 24・54	千葉東金道路[S50~59] 18	訪問介護員[健康・福祉]..... 63
	芸能発表会[文化] 58	千葉東テクノグリーンパーク[産業]..... 70	ボランティアまつり[H7~16] 26
	健康福祉まつり[健康・福祉] 62	チャレンジデー[スポーツ]..... 60	本松寺[公平] 39
	県立東金病院[施設] 78	チャレンジ21 [ISO]..... 54	本漸寺[東金] 35
	県立農業大学校[S50~59] 19	中央公民館[S29~39][施設] 11・78	ま
こ	高札四枚[丘山] 41	塚崎新田[正気] 44	丸山遺跡[S29~39][東金]..... 10・36
	幸田獅子舞[正気] 44	東金アリーナ[H7~16][施設]..... 26・78	水野茂右衛門[人物列伝] 74
	国道126号沿線[産業] 71	東金駅西口商店街[産業]..... 71	源村[源] 50
	コニファー[産業] 69	東金駅東口[S50~59][産業] 18・71	妙宣寺の大給馬一枚[公平] 38
	小沼田工業団地[産業] 70	東金九十九里有料道路[H7~16] 25	妙善寺[豊成] 47
	小町塚[丘山] 41	東金工業団地[産業]..... 70	む
	ごみ焼却場[S50~59] 19	東金御殿[東金]..... 34	武射神社の夏越の神事[豊成] 46
さ	西行伝説[丘山] 40	東金市外三町清掃組合[施設]..... 78	武射田地区[産業] 70
	最福寺[東金] 35	東金市環境マスコット[ISO] 54	薬王寺[源] 51
	酒井定隆彫像[歴史] 73	東金市第3次総合計画[まちづくり] 52	八坂神社[公平][歴史] 38・73
	さくらトンネル[S60~H6] 23	東金市民歌[東金讃歌]..... 3	安川柳深[人物列伝] 74
	さくらまつり[S29~39][歳時記] ... 9・76	東金市民憲章[東金讃歌]..... 3	やっさまつり[S50~59][歳時記] ... 17・77
	佐藤信淵[人物列伝] 75	東金市役所[S29~39][施設]..... 6・78	山田村御水帳[丘山] 41
	サラダ菜[産業] 69	東金小学校[S29~39] 9	山部赤人[大和][歴史] 42・72
	産業祭[S60~H6] [産業] 22・68	東金商工会館[S60~H6] 23	ゆ
	3歳児教育[教育・人づくり] 56	東金城址[東金]..... 36	油井古塚原遺跡[歴史] 72
	三社神社絵馬[源] 50	東金青年の森公園[施設]..... 78	よ
	山王台公園[観光] 67	東金線[S40~49][S60~H6]..... 15・22	幼児健診[健康・福祉]..... 62
		東金中央公園[S50~59] 18	予防接種[健康・福祉]..... 62
		東金図書館[教育・人づくり][施設] ... 57・78	ら
			り
			リュエイユ・マルメゾン市
			[S60~H6][国際交流]..... 22・55
			両総用水[S29~39][産業]..... 10・68
			緑花木センター[S50~59][産業]... 17・69
			れ
			レンジャー部隊[S50~59] 17
			ろ
			老人福祉センター[S40~49][施設] 15・78
			わ
			若潮団地[S40~49][スポーツ]..... 15・60
			わけぎ[産業] 69

● 公共事業

都市ガス契約戸数・使用量の推移



公共下水道普及状況

年度	行政区域		供用開始区域		左のうち、接続済の人口 (人)	普及率 (%)	水洗化率 (%)
	面積 (ha)	人口 (人)	面積 (ha)	人口 (人)			
平成9	8,934	57,065	444.2	23,064	18,150	40.4	78.7
10	8,934	57,695	476.9	23,336	18,365	40.4	78.7
11	8,934	58,417	477.9	23,425	18,904	40.1	80.7
12	8,934	58,994	477.9	23,479	19,182	39.8	81.7
13	8,934	59,495	684.5	23,679	19,582	39.8	82.7
14	8,934	59,732	702.2	23,923	20,023	40.1	83.7

資料: 下水道課

※普及率とは、行政区域内人口のうち、供用開始区域内の人口の割合です。
※水洗化率とは、供用開始区域内人口のうち、接続している人口の割合です。

公共下水道整備状況

面積	全体計画	14.50km²	整備率 48.4%
	計画区域	9.03km²	
	整備済区域	7.02km²	
人口	全体計画	49,000人	整備率 48.8%
	計画区域	31,000人	
	整備済区域	23,923人	

資料: 下水道課

下水道処理場

名称	所在地	敷地面積 (m²) (施設面積)	処理方法	全体計画	
				処理人口 (人)	処理能力 (m³)
東金市浄化センター	東金市家徳256-1	44,120 (13,300)	標準活性汚泥法	(下水道基本計画)	
				49,000	28,200
				34,000	16,860
(都市計画決定)					

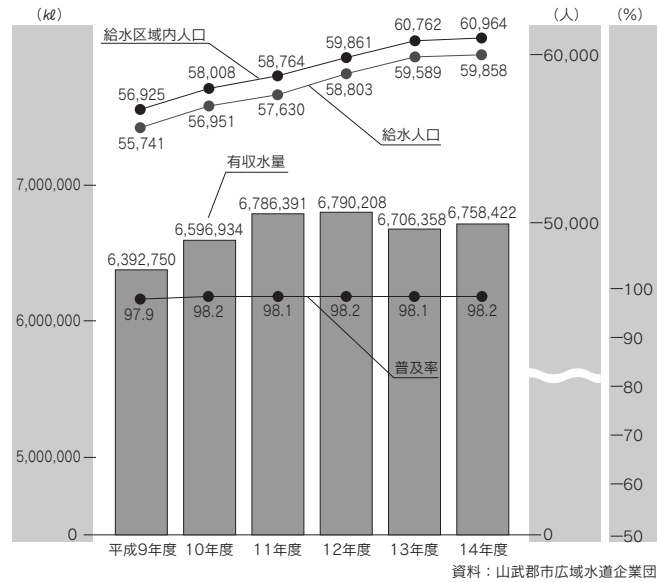
資料: 下水道課

農業集落排水施設

地区	区域	上谷1区、上谷2区、上谷3区、南区の一部
	所在地	東金市上谷249
上谷地区	計画人口	1,320人
	管路延長	10,424m
	供用開始	平成10年4月1日(一部供用開始) 平成11年4月1日(全地区供用開始)
	区域	押堀、幸田、北幸谷、川場の一部
	所在地	東金市押堀1,456
嶺南・正気西部地区	計画人口	1,780人
	管路延長	14,857m
	供用開始	平成12年4月1日(一部供用開始) 平成13年4月1日(全地区供用開始)
	区域	松之郷(後谷、小井戸を除く)
	所在地	東金市松之郷字中橋103-1
松之郷地区	計画人口	1,830人
	管路延長	約21,000m
	供用開始	平成16年4月1日(一部供用開始予定)

資料: 農政課

上水道普及状況



● 産 業

産業大別、事業所数及び従業員数

区分	昭和61年		平成3年		平成8年		平成13年	
	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
総数	1,918	15,689	2,136	19,895	2,212	21,365	2,305	22,914
1次	農林漁業							
	7	136	8	133	6	131	8	130
2次	鉱業							
	2	10	3	40	3	18	1	2
3次	建設業							
	216	1,572	257	1,926	244	1,731	251	1,632
3次	製造業							
	175	3,434	202	4,494	192	4,175	173	3,909
3次	電気・ガス・熱供給・水道業							
	9	217	8	217	6	290	7	327
	運輸・通信業							
	34	756	35	720	42	944	52	1,178
	卸売・小売業・飲食店							
	888	4,586	906	5,645	980	6,767	979	7,259
	金融・保険業							
23	482	35	620	33	562	41	497	
不動産業								
64	161	116	383	108	320	121	376	
サービス業								
472	3,751	538	5,075	571	5,666	645	6,788	
公務								
28	584	28	642	27	761	27	816	

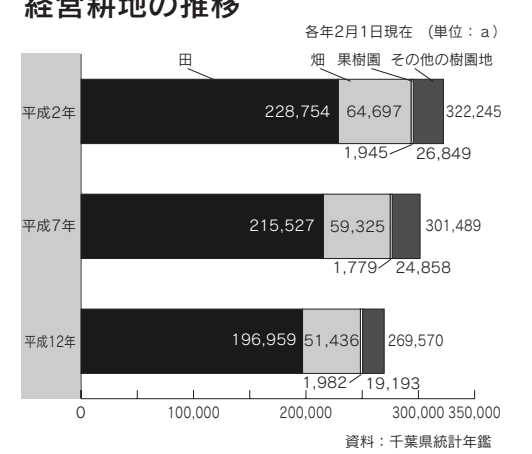
資料: 事業所・企業統計調査報告

組織、従業員規模別事業所数及び従業員数

区分	昭和61年		平成3年		平成8年		平成13年		
	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	
総数	1,918	15,689	2,136	19,895	2,212	21,365	2,305	22,914	
民営	総数	1,819	13,645	2,040	17,265	2,113	18,923	2,201	20,172
	1~9人	1,530	4,851	1,635	5,548	1,653	5,827	1,742	5,998
	10~29人	224	3,440	326	4,998	367	5,749	348	5,443
	30人以上	65	5,354	79	6,719	93	7,347	111	8,731
国・公共企業体 地方公共団体	99	2,044	96	2,630	99	2,442	104	2,742	

資料: 事業所・企業統計調査報告

経営耕地の推移



地目別土地利用面積の推移

年	田	畑	宅地	宅地			池沼	山林	原野	雑種地	その他
				住宅	工場	その他					
平成10	2,616.8	1,334.3	1,396.2	1,198.0	58.2	140.0	29.0	1,186.4	42.2	283.4	2,045.7
11	2,606.5	1,335.2	1,413.4	1,213.0	58.2	142.2	29.2	1,159.1	41.4	282.1	2,067.1
12	2,565.2	1,344.0	1,445.1	1,225.6	72.9	146.6	29.0	1,120.3	40.8	281.1	2,108.5
13	2,554.8	1,341.7	1,455.0	1,231.5	73.9	149.6	29.0	1,117.1	40.5	297.3	2,098.5
14	2,545.4	1,340.0	1,463.9	1,232.7	73.1	158.1	29.0	1,117.6	40.5	298.3	2,099.3
15	2,540.9	1,328.0	1,465.0	1,220.3	80.2	164.5	28.5	1,134.2	40.5	299.3	2,097.4

資料: 税務課

経営耕地規模別農家数

販売農家数	経営耕地規模		自給的農家数
	面積 (ha)	農家数	
1,960	0.3~ 0.5ha	309	339
	0.5~ 1.0ha	593	
	1.0~ 1.5ha	471	
	1.5~ 2.0ha	250	
	2.0~ 2.5ha	143	
	2.5~ 3.0ha	78	
	3.0~ 4.0ha	52	
	4.0~ 5.0ha	18	
	5.0~ 7.5ha	27	
	7.5~ 10.0ha	5	
10.0~ 15.0ha	1		
15.0ha以上	3		
例外規定	10		
総数	2,299		

資料: 千葉県統計年鑑

公共事業

行政区域内の道路状況

平成15年3月31日現在

内容	路線数	実延長	面積	幅員別延長		舗装延長	舗装率	改良延長	改良率
				5.5m未満 (m)	5.5m以上 (m)				
区分	(本)	(m)	(㎡)			(m)	(%)	(m)	(%)
国道	3	14,123	117,723	1,249	12,874	14,123	100.0	14,123	100.0
県道	10	42,304	251,851	14,518	27,787	42,304	100.0	42,304	100.0
市道	2,361	818,632	3,816,751	738,699	79,933	581,074	71.0	412,072	50.3

※国道と県道の面積は車道部分のみ
資料：山武土木事務所、土木課

公園整備の状況

名 称	場 所	開設年	面積 (㎡)
東金中央公園	東岩崎	昭和54年	6,400
北公園	東新宿	昭和55年	2,000
東公園	東新宿	昭和56年	2,000
南公園	東上宿	昭和57年	2,600
西公園	東上宿	昭和55年	2,000
花輪公園	日吉台	平成1年	2,000
松葉公園	日吉台	平成1年	2,100
手矢公園	日吉台	平成4年	1,700
木戸公園	日吉台	昭和60年	3,300
黒田公園	日吉台	昭和60年	2,500
宇治公園	日吉台	計画	1,400
谷台公園	日吉台	計画	1,900
道祖神公園	日吉台	平成8年	2,500
天王公園	日吉台	計画	4,900
水瀧公園	八坂台	計画	2,800
下谷公園	下谷	昭和63年	100
ひらが公園	東金	昭和63年	400
阿部倉下幼児公園	東金	平成1年	100
求名第4公園	道庭	平成2年	1,100
求名第6公園	道庭	平成2年	1,300
求名第3公園	求名	平成3年	500
求名第5公園	求名	平成3年	2,000
菅谷公園	松之郷	計画	1,400
井戸向公園	松之郷	計画	4,300
求名第1公園	道庭	昭和60年	1,500
求名第2公園	求名	昭和60年	1,700
東口土地区画整理記念公園	東岩崎	昭和60年	400
道庭公園	道庭	昭和60年	228
木島下公園	南上宿	昭和61年	1,700
阿部倉下公園	南上宿	昭和63年/平成1年	6,500
求名第7公園	道庭	平成4年	1,300
福徳駅前西公園	西福徳	平成7年	4,300
福徳駅前東公園	西福徳	平成6年	3,700
城山公園	田間・松之郷	平成7年	1,700
末無公園	田間	平成8年	2,300
大開公園	油井	平成8年	3,200
吹上公園	油井	平成8年	1,800
深山公園	油井	平成8年	1,500
ひすい公園	季美の森東	平成8年	2,200
新町公園	田間	平成9年	2,000
和の内公園	田間	計画	2,400
倉の内公園	田間	平成12年	2,400
中山公園	八坂台	計画	1,400
神ノ山公園	八坂台	計画	2,000
小町公園	丘山台	平成12年	6,200
稲荷台公園	丘山台	平成12年	5,200
新宿ポケットパーク	東金	平成12年	56
丸山公園	日吉台	昭和59/60年	34,000
新坂公園	八坂台	計画	13,000
さくら公園	季美の森東	平成8年	10,000
田間中央公園	田間	平成11年	10,000
丘山台公園	丘山台	平成12年	18,000
鴉ヶ嶽の森公園	東金	計画	148,000
東金運動公園	松之郷	昭和47年	56,000
八鶴湖公園	東金	昭和34年	42,000
家徳緑地	家徳	昭和56年	14,000 開設12,000
海老ヶ谷緑地	八坂台	昭和62年	45,000
東岩崎緑地	東岩崎	平成11年	600
田間緑地	田間	平成11年	1,500
日吉緑地	日吉台	計画	800

資料：都市計画課

市道整備状況

平成15年4月1日現在 (単位：m)

	総延長	改良延長	改良率	舗装延長	改良率
1 級	71,635	69,960	97.7%	71,082	99.2%
2 級	34,726	30,044	86.5%	33,915	97.7%
小 計	106,361	100,004	94.0%	104,997	98.7%
その他	717,411	312,068	43.5%	476,077	66.4%
合 計	823,772	412,072	50.0%	581,074	70.5%

資料：土木課

斎場施設の現況

名 称	山武都市広域斎場
所 在 地	東金市堀上1357
方 法	無煙無臭台車式火葬炉
最 大 能 力	火葬炉 5基 16体/日

資料：山武都市広域行政組合

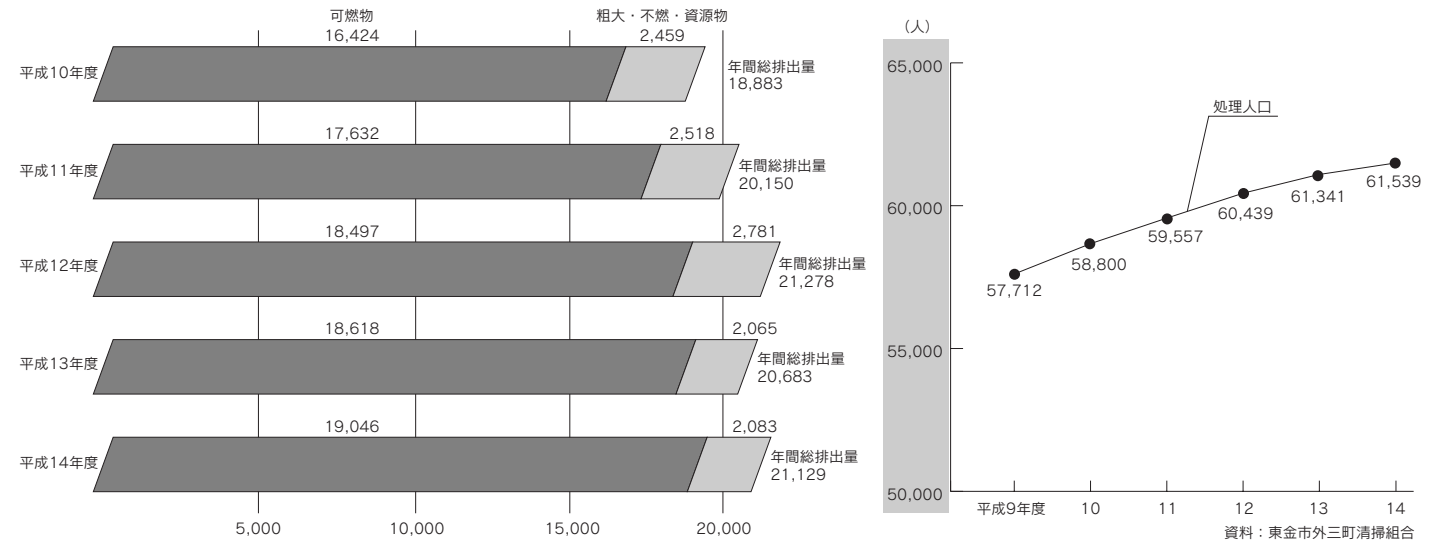
斎場利用件数

年 度	管 内	管 外
平成10	1,681 (428)	38
11	1,661 (440)	53
12	1,651 (404)	46
13	1,779 (460)	53
14	1,820 (465)	76

注) () 内は東金市のみの数値
資料：山武都市広域行政組合

ごみ収集・処理量

(単位：t)



資料：東金市外三町清掃組合

ごみ処理施設の現況

平成15年4月1日現在

名 称	東金市外三町環境クリーンセンター	
所 在 地	東金市三ヶ尻340	
職 員 数	19人 (施設の運転は委託)	
設 置 主 体	東金市外三町清掃組合	
処理能力	焼 却	210 t / 24H
	高速堆肥可	無し
処理機械の状況	全連続焼却式 70 t / 24H × 3 炉	

資料：東金市外三町清掃組合

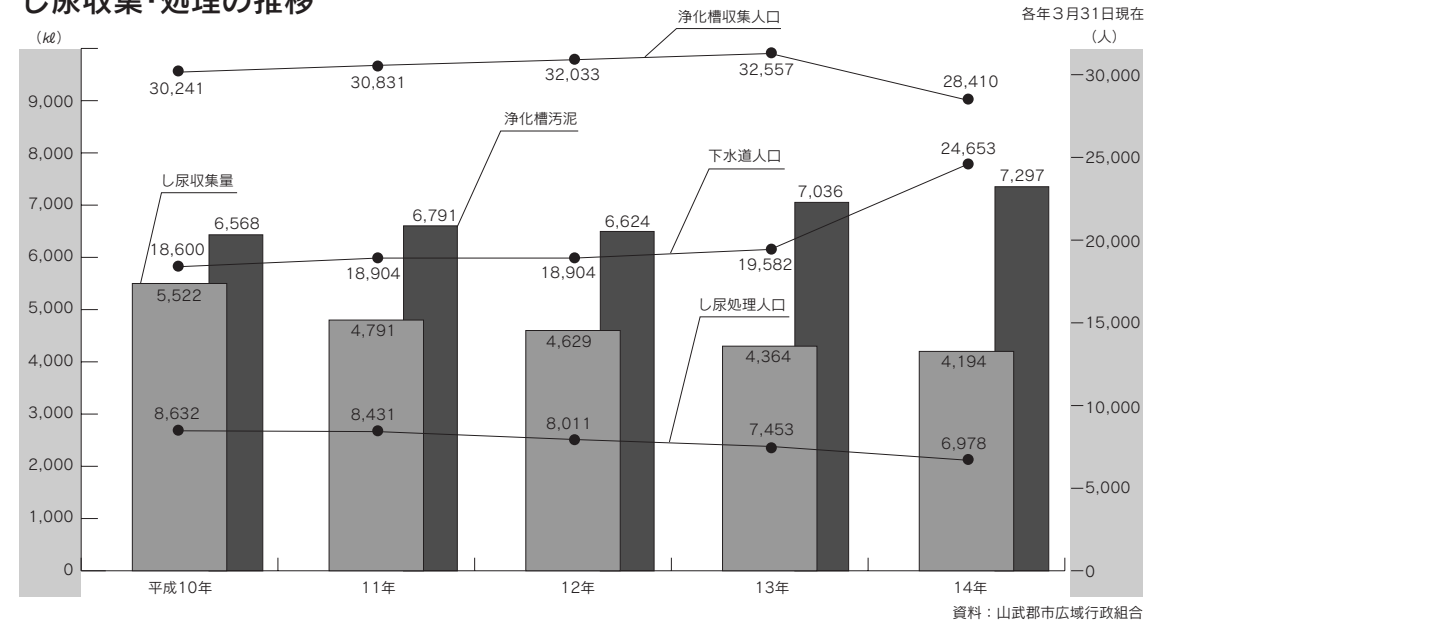
し尿処理施設の現況

平成15年4月1日現在

名 称	環境アクアプラント
所 在 地	東金市家徳335-1
	職 員 数
処 理 能 力	245kl / 日
処理機械の状況	高負荷脱窒素処理 (I Z 処理) + 高度処理
設 置 主 体	山武都市広域行政組合
海 洋 投 棄 船	無し

資料：山武都市広域行政組合

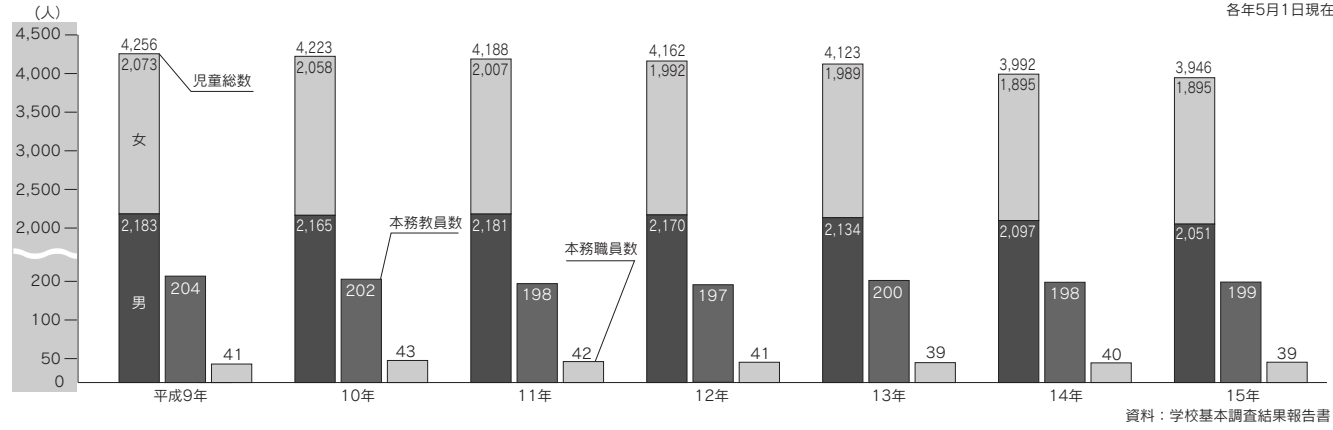
し尿収集・処理の推移



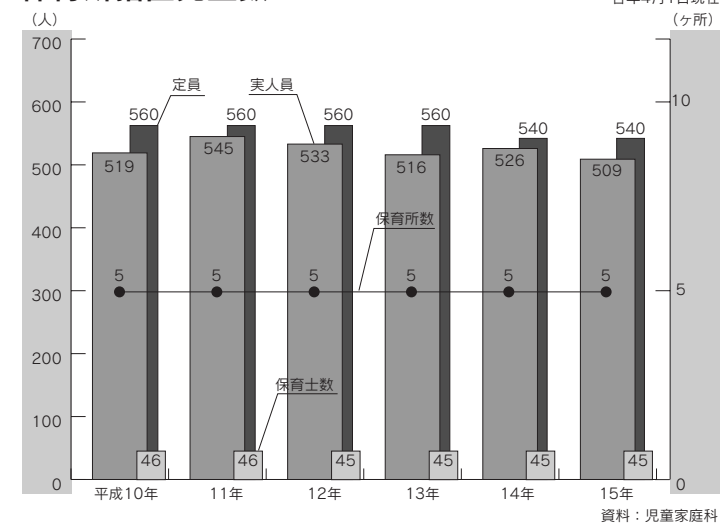
資料：山武都市広域行政組合

● 福 祉

小学校児童、教職員数



保育所措置児童数



保育所施設、人員数の現況

内 容	校舎面積 (㎡)	うち非木造 (㎡)	教室数	定 員	実人員	保育士
総 数	4,221.9	1,515.3	27	540	509	45
第1保育所	879.6	879.6	6	130	133	11
第2保育所	935.7	—	6	130	131	11
第3保育所	635.7	635.7	4	70	67	7
第4保育所	922.9	—	6	120	92	8
第5保育所	848.0	—	5	90	86	8

資料：児童家庭科

小学校学校別児童数

区 分	総 数	学 級 数		
		男	女	
総 数	3,946	2,051	1,895	124(13)
東 小 学 校	734	372	362	21 (2)
鴉 嶺 小 学 校	476	255	221	14 (2)
城 西 小 学 校	824	437	387	24 (2)
丘 山 小 学 校	160	83	77	6 (1)
正 気 小 学 校	558	284	274	18 (1)
豊 成 小 学 校	430	232	198	13 (2)
福 岡 小 学 校	285	137	148	11 (1)
源 小 学 校	169	87	82	6 (1)
日吉台小学校	310	164	146	11 (1)

注) ()内は特殊学級数 資料：学校教育課

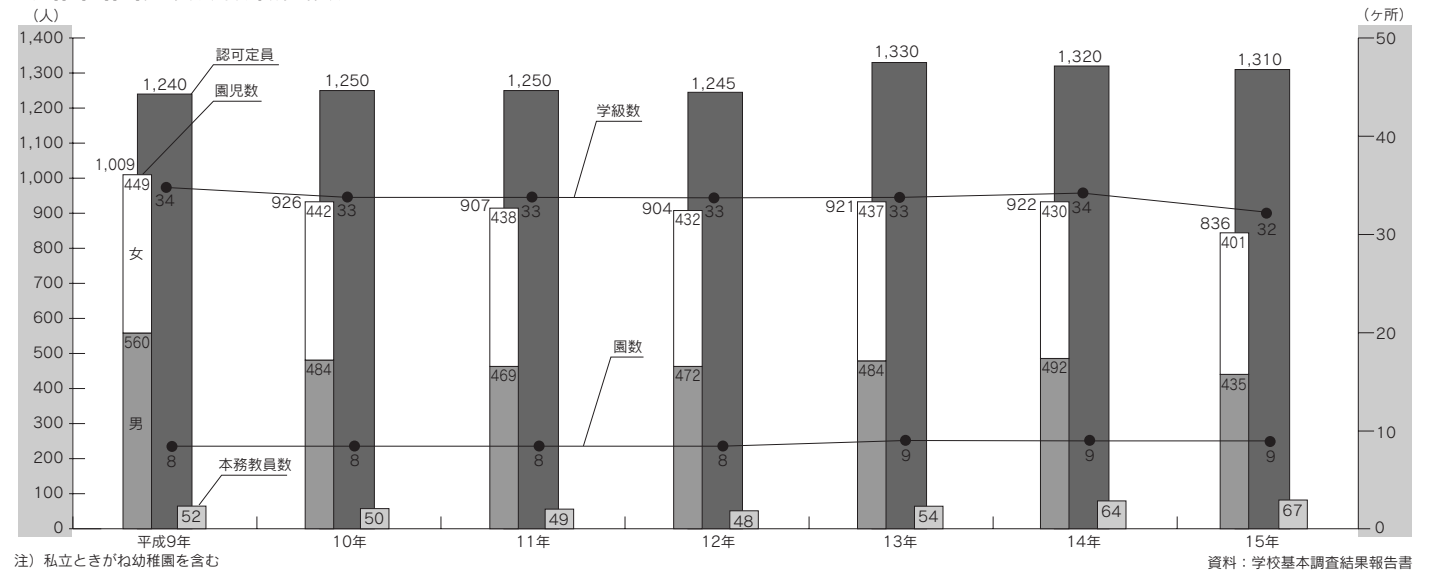
小学校施設の現況

区 分	校舎面積 (㎡)		教 室 数		屋内運動場面積 (㎡)	プール面積 (㎡)
	うち非木造(㎡)	普通	特別			
総 数	33,006	32,332	137	65	8,050	2,925
東 小 学 校	5,364	5,364	23	10	1,074	375
鴉 嶺 小 学 校	3,960	3,928	16	8	847	325
城 西 小 学 校	5,049	5,049	26	7	1,275	375
丘 山 小 学 校	2,179	2,127	7	7	640	275
正 気 小 学 校	3,523	3,019	19	6	924	375
豊 成 小 学 校	4,234	4,208	15	9	639	275
福 岡 小 学 校	2,542	2,490	12	6	639	325
源 小 学 校	2,014	2,006	7	5	864	275
日吉台小学校	4,141	4,141	12	7	1,148	325

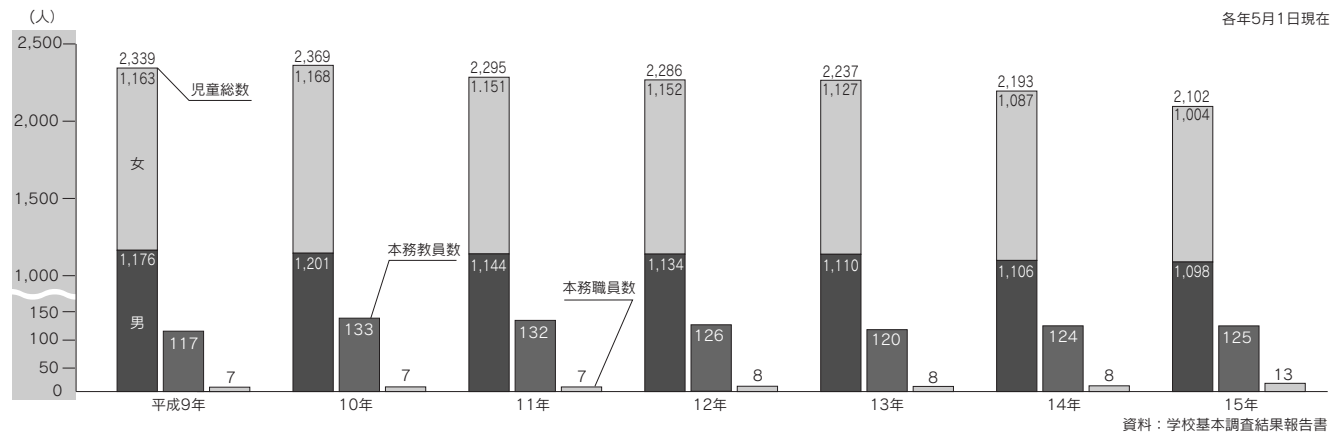
資料：教育総務課

● 教 育

幼稚園園児数、教職員数



中学校生徒、教職員数



幼稚園人員

施 設 名	定 員	学級数	幼児数 (総数)	本務教員数
総 数	1,310	32	836	67
東 金 幼 稚 園	240	5	131	11
嶺 南 幼 稚 園	170	5	123	8
公 平 幼 稚 園	210	5	143	11
城 西 幼 稚 園	140	3	76	7
丘 山 幼 稚 園	70	2	50	5
正 気 幼 稚 園	210	4	107	6
源 幼 稚 園	70	2	44	3
大 和 幼 稚 園	100	3	99	9
私立ときがね幼稚園	100	3	63	7

資料：学校教育課

幼稚園施設の現況

総 数	園舎面積 (㎡)	
	園舎面積 (㎡)	うち非木造 (㎡)
総 数	6,516	4,142
東金幼稚園	918	918
嶺南幼稚園	747	119
城西幼稚園	688	607
公平幼稚園	910	910
丘山幼稚園	572	0
正気幼稚園	1,350	1,064
源幼稚園	524	524
大和幼稚園	807	0

資料：教育総務課

中学校学校別生徒数

区 分	総 数	学 級 数		
		男	女	
総 数	2,102	1,098	1,004	60(4)
東金中学校	730	382	348	19(1)
東中学校	664	343	321	19(1)
西中学校	431	239	192	13(1)
北中学校	277	134	143	9(1)

注) ()内は特殊学級数 資料：学校教育課

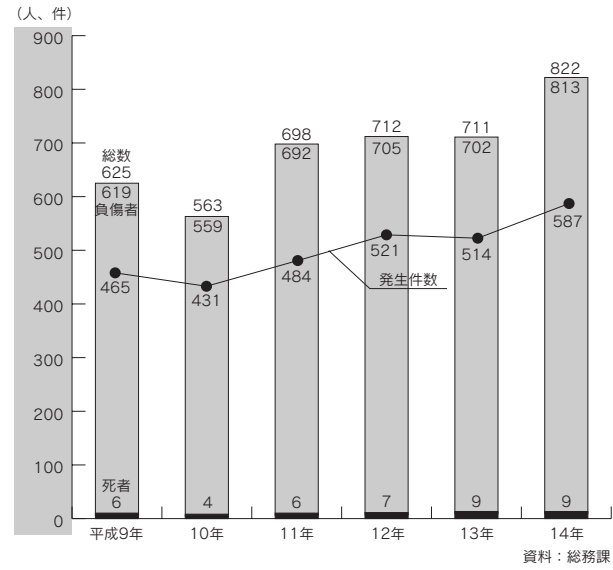
中学校施設の現況

区 分	校舎面積 (㎡)		教 室 数		屋内運動場面積 (㎡)	プール面積 (㎡)
	うち非木造(㎡)	普通	特別			
総 数	30,836	30,798	64	58	6,347	2,125
東金中学校	12,145	12,145	20	20	2,431	850
東中学校	6,195	6,176	20	11	1,200	425
西中学校	6,672	6,672	14	14	1,347	425
北中学校	5,824	5,805	10	13	1,369	425

資料：教育総務課

● 交通・医療・防災

交通事故発生推移



病院の病床数

平成15年3月31日現在

一般病床	365
精神病床	371
結核病床	12
総数	748

診療所の病床数

一般病床	99
------	----

資料：山武保健所

消防団の状況

年	分団数	団員数	消防ポンプ自動車	水槽付ポンプ車	小型動力ポンプ付		指揮車	資材車	広報車	赤バイ
					積載車	水槽車				
平成10	7	629	1	9	21	1	1	1	1	-
11	7	614	1	9	21	1	1	1	1	-
12	7	605	1	9	21	1	1	1	1	-
13	7	595	1	9	21	1	1	1	1	-
14	7	571	1	9	21	1	1	1	1	-
15	7	546	0	10	21	1	1	1	1	3

資料：総務課

救急発生状況

(単位：回)

年	事故種別	出動回数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害
平成10		1,973	4	1	1	498	20
11		1,935	16	0	0	494	13
12		2,104	34	0	2	512	20
13		2,268	29	0	2	526	27
14		2,481	26	1	1	551	29

年	事故種別	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成10		12	155	20	21	923	318
11		21	186	24	21	910	250
12		8	206	35	30	1,038	219
13		12	252	37	18	1,124	241
14		9	258	37	43	1,239	287

資料：山武都市広域行政組合

● スポーツ・文化

東金アリーナ利用状況

(単位：人)

年度	メインアリーナ	サブアリーナ	武道場	大会議室	小会議室	陸上競技場	合計
平成12	33,573	16,871	5,265	5,971	1,282	—	62,962
13	42,043	15,576	3,571	6,249	1,857	—	69,296
14	43,137	23,004	7,951	5,841	3,597	10,348	93,878

※人数には、減免の人数も含まれます。
資料：東金アリーナ

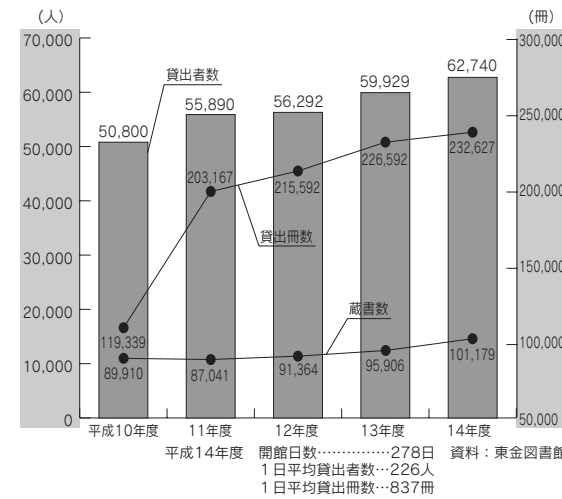
運動公園・家徳スポーツ広場利用状況

(単位：人)

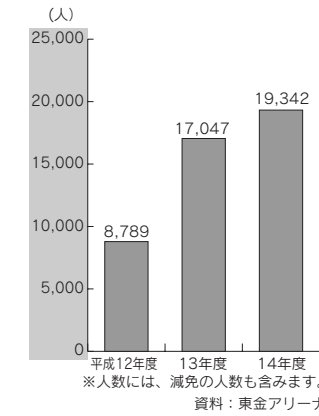
年度	運動公園		家徳スポーツ広場	
	野球場	テニスコート	多目的グラウンド	テニスコート
平成9	6,165	4,928	8,701	6,842
10	5,341	4,790	8,256	6,690
11	7,785	5,331	9,647	6,890
12	12,568	3,157	12,754	11,027
13	14,204	5,179	16,300	9,904
14	8,935	4,326	15,395	11,770

※人数には、減免の人数も含まれます。
資料：東金アリーナ

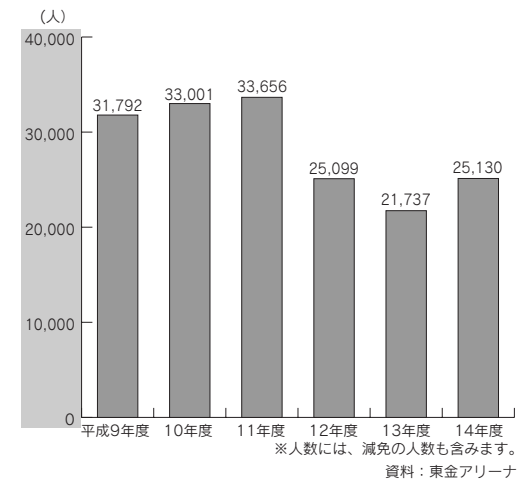
図書館利用状況



東金アリーナ・トレーニングルーム利用状況



トレーニングセンター利用状況



公民館利用状況

(単位：人)

年度	中央	公平	丘山	大和	正気	豊成	福岡	源	合計
平成10	88,038	8,786	7,454	13,547	11,704	9,914	4,338	4,985	148,766
11	84,901	8,737	7,537	11,371	11,417	11,001	3,293	4,997	143,254
12	62,548	8,692	7,329	10,523	17,812	11,638	3,617	5,002	127,161
13	62,131	8,474	6,896	9,754	12,941	12,000	3,828	5,411	121,435
14	63,225	7,072	5,141	10,855	11,853	13,125	3,878	5,634	120,783

資料：生涯学習課

東金文化会館利用状況

(単位：人)

年度	大ホール	小ホール	展示室	練習室	会議室(1)	会議室(2)	和室(1)	和室(2)	合計
平成9	122,863	30,255	28,217	12,838	4,464	10,524	1,485	2,868	213,514
10	88,858	28,502	23,262	14,567	4,437	12,085	1,005	2,729	175,445
11	81,117	30,838	23,096	14,372	3,597	10,578	1,212	3,297	168,107
12	75,278	32,877	10,944	6,688	3,375	9,920	1,267	3,311	143,660
13	93,090	33,239	7,096	4,980	3,376	8,854	1,383	3,150	155,168
14	74,244	25,047	11,024	7,715	3,379	8,779	1,396	2,996	134,580

資料：東金文化会館

● 歴代四役

歴代助役

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	野口菊治	昭28.4.26	昭30.3.26
初	鈴木勝	昭28.4.26	昭32.4.25
2	鈴木勝	昭32.4.26	昭34.3.5
3	高知尾孝一	昭34.10.9	昭35.8.9
4	橋本武雄	昭36.5.13	昭39.11.12
5	石橋一弥	昭39.11.13	昭43.9.15
6	山本政治郎	昭43.12.16	昭47.12.15
7	山本政治郎	昭47.12.16	昭50.6.27
8	野口洋一	昭50.12.22	昭54.12.21
9	布施浩	昭55.12.20	昭58.3.31
10	田辺一郎	昭58.4.1	昭60.4.10
11	高橋正典	昭60.4.11	昭63.3.31
12	大澤正夫	昭63.4.1	平2.3.31
13	岡本健	平2.5.18	平6.2.14
14	吉井淳	平6.6.29	平10.6.28
15	内藤庄平	平11.4.1	平13.4.25
16	今井和夫	平13.4.26	平15.3.31
17	浜辺治雄	平15.4.1	

資料：総務課

歴代教育長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	石田昇	昭28.4.1	昭31.9.30
2	石田昇	昭31.10.1	昭35.9.30
3	石田昇	昭35.10.1	昭39.9.30
4	石田昇	昭39.10.1	昭41.4.1
5	実方弥	昭41.4.2	昭42.9.30
6	実方弥	昭42.10.1	昭46.9.30
7	石井康幸	昭46.10.4	昭47.9.30
8	石井康幸	昭47.10.1	昭51.9.30
9	石井康幸	昭51.10.1	昭55.9.30
10	猪野定治	昭55.10.1	昭59.9.30
11	高山博善	昭59.10.1	昭63.9.30
12	高山博善	昭63.10.1	平4.3.31
13	吉井淳	平4.4.1	平6.6.27
14	鈴木天	平6.7.1	平6.9.30
15	鈴木天	平6.10.1	平10.9.30
16	鈴木天	平10.10.1	平14.6.30
17	廣瀬雅哉	平14.7.1	平14.9.30
18	廣瀬雅哉	平14.10.1	

資料：教育総務課

歴代市長

代	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
初	能勢剛	昭28.4.14	昭31.6.12	東金町長から引き継ぎ 昭29.4.1市制施行就任
2	布施六郎	昭31.7.29	昭35.7.13	
3	内山常治郎	昭35.7.14	昭39.7.13	
4	内山常治郎	昭39.7.14	昭39.9.18	昭39.9.18死去
5	能勢剛	昭39.10.30	昭43.10.29	
6	石橋一弥	昭43.10.30	昭47.10.29	
7	石橋一弥	昭47.10.30	昭50.2.11	
8	早野尚治	昭50.2.23	昭54.2.22	
9	早野尚治	昭54.2.23	昭57.3.19	昭57.3.19死去
10	野口洋一	昭57.4.25	昭61.4.24	
11	野口洋一	昭61.4.25	平2.4.24	
12	野口洋一	平2.4.25	平6.4.24	
13	岡本健	平6.4.25	平10.4.24	
14	志賀直温	平10.4.25	平14.4.24	
15	志賀直温	平14.4.25		

資料：秘書課

歴代収入役

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	高知尾孝一	昭28.5.1	昭30.3.26
2	高知尾孝一	昭32.5.1	昭34.10.8
3	霞明	昭35.4.21	昭39.4.20
4	霞明	昭39.4.21	昭43.4.20
5	霞明	昭43.4.21	昭47.4.20
6	霞明	昭47.4.21	昭48.3.2
7	古川章	昭48.3.3	昭52.3.2
8	吉井通夫	昭52.4.6	昭56.4.5
9	吉井通夫	昭56.4.9	昭58.3.31
10	橋本健	昭58.4.1	昭62.3.31
11	橋本健	昭62.4.1	平2.3.31
12	石橋勝彦	平2.5.18	平6.5.17
13	石橋勝彦	平6.5.18	平10.5.17
14	浜辺治雄	平10.6.24	平14.6.23
15	浜辺治雄	平14.6.24	平15.3.31
16	田中善男	平15.4.1	

資料：総務課

● 行財政

会計別決算額

(単位：千円)

年度	普通会計		特別会計										企業会計			
	歳入	歳出	国民健康保険事業		老人保健		介護保険		下水道事業		農業集落排水事業		収益的		資本的	
			歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	収入	支出
平成10	18,106,452	17,483,711	3,260,634	3,088,192	3,247,359	3,215,972	—	—	2,172,519	2,120,019	1,039,444	1,014,480	1,144,512	1,017,644	148,983	202,392
11	22,067,780	21,565,099	3,710,494	3,461,463	3,661,224	3,653,059	—	—	2,458,659	2,423,724	797,202	776,650	1,057,094	919,039	448,414	524,539
12	17,315,016	16,845,266	3,964,115	3,755,036	3,424,537	3,424,537	1,385,467	1,308,377	2,038,378	1,992,861	1,087,317	1,060,399	1,145,694	1,005,878	51,852	178,343
13	20,098,435	19,608,654	4,260,481	4,196,312	3,503,887	3,503,887	1,753,779	1,729,668	2,829,636	2,785,818	1,039,256	1,021,340	1,117,332	978,403	46,859	173,753
14	18,279,193	17,829,868	4,059,767	4,022,490	3,670,207	3,663,909	1,886,158	1,886,158	2,884,826	2,834,332	785,360	762,136	1,065,523	896,180	94,064	237,174

資料：財政課、ガス課

平成15年度特別会計予算

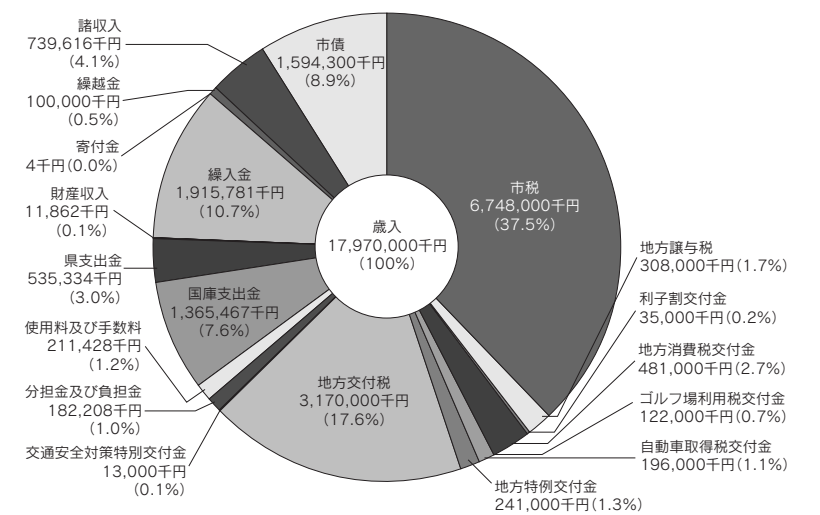
(単位：千円)

会計名	予算額
総額	13,270,600
国保会計	4,663,156
老人保健会計	3,786,790
介護保険会計	2,022,000
下水道会計	1,994,330
農集排会計	804,175
山武健康会計	149

資料：財政課

平成15年度一般会計予算

(単位：千円、%)

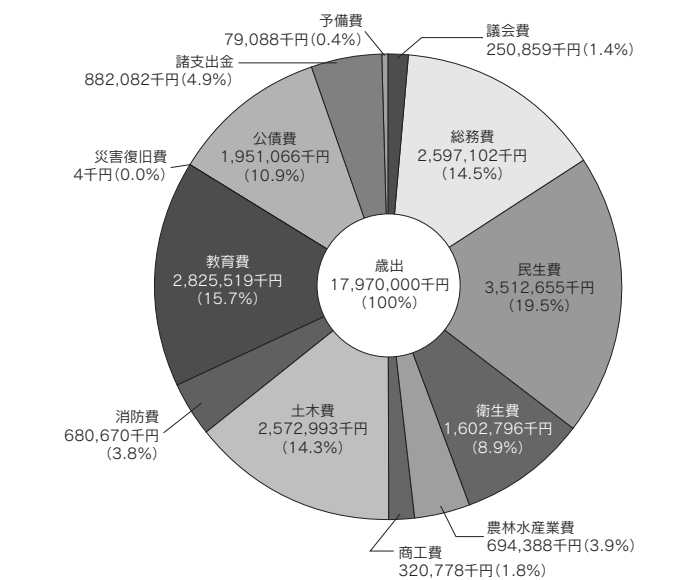


平成15年度企業会計予算

(単位：千円)

会計名	予算額
ガス会計	1,287,832
(収益的支出)	1,009,830
(資本的支出)	278,002

資料：ガス課



資料：財政課

● 議会・名誉市民

歴代副議長

期 間	氏 名
初 S29. 4. 1～S31. 4. 23	外 山 政 雄
2 S31. 4. 23～S31. 9. 15	鋪 田 一 進
3 S31. 9. 15～S32. 3. 31	川 口 敏 郎
4 S32. 4. 15～S33. 10. 1	藤 田 幸 一
5 S33. 10. 1～S35. 4. 18	市 東 星 雄
6 S35. 4. 18～S36. 3. 31	真行寺 直 芳
7 S36. 4. 10～S37. 4. 16	外 山 政 雄
8 S37. 4. 16～S38. 4. 26	澤 本 兼 藏
9 S38. 4. 26～S40. 3. 31	小 川 昇 司
10 S40. 4. 8～S43. 4. 16	高 橋 源太郎
11 S43. 4. 16～S44. 3. 31	霧 仲
12 S44. 4. 7～S45. 4. 13	山 本 栄
13 S45. 4. 15～S46. 4. 20	植 松 亀 治
14 S46. 4. 20～S47. 4. 17	伊 藤 喜三男
15 S47. 4. 17～S48. 3. 31	榎 屋 義 郎
16 S48. 4. 3～S49. 4. 8	小 倉 昴
17 S49. 4. 8～S50. 4. 18	土 肥 實
18 S50. 4. 18～S51. 4. 19	松 崎 章
19 S51. 4. 19～S52. 3. 31	高 橋 利
20 S52. 4. 5～S53. 4. 17	伊 藤 淳 二
21 S53. 4. 17～S54. 4. 19	鈴 木 定 司
22 S54. 4. 19～S55. 4. 21	武 藤 源 典
23 S55. 4. 21～S56. 3. 31	猪 川 勤 一
24 S56. 4. 8～S57. 6. 1	吉 井 勝
25 S57. 6. 1～S58. 5. 25	小 川 芳 司
26 S58. 5. 25～S59. 4. 19	飯 塚 光
27 S59. 4. 19～S60. 3. 31	土 屋 勝 美
28 S60. 4. 8～S61. 5. 2	五木田 秀 雄
29 S61. 5. 2～S62. 5. 7	大 野 新一郎
30 S62. 5. 7～H 1. 3. 31	家 徳 博 邦
31 H 1. 4. 5～H 2. 7. 19	内 山 信治郎
32 H 2. 7. 19～H 3. 5. 30	佐 瀬 幸 雄
33 H 3. 5. 30～H 4. 5. 29	鎌 田 久 明
34 H 4. 5. 29～H 5. 3. 31	石 田 尚
35 H 5. 4. 8～H 6. 5. 18	鈴 木 良 司
36 H 6. 5. 18～H 7. 5. 30	広 田 幸 吉
37 H 7. 5. 30～H 8. 5. 30	江 畑 豊
38 H 8. 5. 30～H 9. 3. 31	中 田 貞 一
39 H 9. 4. 9～H10. 5. 12	斎 藤 守 廣
40 H10. 5. 12～H10. 12. 22	真行寺 英 治
41 H10. 12. 22～H13. 3. 31	佐久間 邁
42 H13. 4. 10～H14. 6. 6	鈴 木 教 友
43 H14. 6. 6～H15. 4. 25	田 中 キ又工
44 H15. 4. 25～	宮 山 博

資料：議会事務局

名誉市民

氏 名	贈 呈 日	功 績 内 容	備 考
能 勢 剛	昭47.10.30	終戦後の混乱期に旧東金町長に就任、以来、地方自治の伸張と公共の福祉に尽力。広域行政の重要性を唱えて二度にわたる町村合併を成功させ、初代（昭和29～31年）および第5代（昭和39～43年）の東金市長として市政発展の基礎を築いた。また、両総土地改良区理事長として、農業基盤である土地改良事業にも手腕を発揮、利根川から安定した農業用水を導入するという全国でも有数の大規模灌漑排水事業を成功させ、九十九里地域全体の農業発展に貢献した。	昭63.9.14死去
石 橋 一 弥	平11. 1. 21	旧公平村長から合併後の東金市助役を経て、昭和43年に市長に就任。昭和50年に勇退するまで、東金線の電化実現や千葉東金道路の計画導入等、交通基盤整備に手腕を発揮する一方、山武郡市広域行政組合の発足や水道企業団の設立など広域行政を推進、また学区再編と教育施設の整備拡充をすすめるなど、市民生活の向上に貢献した。昭和51年からは国政に参画、8期連続で衆議院議員をつとめ、文部政務次官等の要職を歴任、平成元年から2年までは文部大臣をつとめた。	平11. 3. 5死去
鈴 木 勝	平11.10.25	旧豊成村議会議員から豊成村助役を経て、昭和29年の市制施行とともに東金市助役に就任。戦後の混乱期から高度成長への転換期にあたるこの時期、発足間もない市政の基礎固めに尽力した。昭和34年、千葉県議会議員に当選後は、議長・副議長等を歴任、6期24年の長きにわたり地方自治の伸張に寄与した。「土の詩人」として詩壇で高い評価を受ける一面もあり、昭和48年からは東金市の市史編纂委員長をつとめるなど、政治・文化両面において地域社会に貢献した。	平12.8.25死去

資料：秘書課

東金市市制施行50周年記念誌

Guidebook commemorating the 50th anniversary of Togane's birth as a city

発行◎東金市

〒283-8511 千葉県東金市東岩崎1番地1

☎0475(50)1111